



NEARプロジェクト海辺の漂着物調査報告書

2022年度



公益財団法人 環日本海環境協力センター
NPEC Northwest Pacific Region Environmental Cooperation Center

目 次

はじめに

1. 海辺の漂着物調査の概要	1
1. 1 海辺の漂着物調査の背景	1
1. 2 海辺の漂着物調査の構成	2
1. 3 調査主体及び調査海岸	2
1. 4 調査方法	6
(1) 漂着物調査	6
(2) マイクロプラスチック調査	7
2. 海辺の漂着物調査の結果	9
2. 1 漂着物量の結果	9
(1) 漂着物の重量	9
(2) 漂着物の個数	12
(3) 単位面積あたりの漂着物重量	15
(4) 単位面積あたりの漂着物個数	18
2. 2 調査海岸別の漂着物量の結果	21
(1) 海岸別単位面積あたりの漂着物重量	21
(2) 海岸別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率	21
(3) 海岸別単位面積あたりの漂着物個数	21
(4) 海岸別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率	21
2. 3 漂着物量の経年変化	26
(1) 全調査海岸の漂着物量の経年変化	26
(2) 継続調査海岸の漂着物量の経年変化	29
(3) 国内・海外起因別の漂着物量の経年変化	48
(4) 分類別の国内・海外起因別漂着物量	50
2. 4 エリア別漂着物量の結果	52
(1) エリア別単位面積あたりの漂着物重量	54
(2) エリア別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率	54
(3) エリア別単位面積あたりの漂着物個数	54

(4) エリア別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率	54
(5) エリア別の漂着物量の経年変化	57
(6) エリア別の国内・海外起因別の漂着物量の結果	60
(7) エリア別の国内・海外起因別漂着物量の経年変化	63
2. 5 プラスチック類の小分類別結果	69
(1) プラスチック類の小分類別個数	69
(2) プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数	72
(3) プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数	75
(4) プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数の組成比率	75
(5) エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数	78
(6) エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数の組成比率	78
3. マイクロプラスチック調査の結果	80
3. 1 マイクロプラスチック量の結果	80
(1) マイクプラスチックの分類別単位面積あたりの個数	80
(2) マイクプラスチックの分類別単位体積あたりの個数	83
(3) マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数	86
(4) マイクロプラスチックの海岸別単位体積あたりの個数	86
(5) マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数と体積の組成比率	86
(6) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数	91
(7) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数の組成比率	91
(8) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数	91
(9) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数の組成比率	91
4. マクロプラスチックとマイクロプラスチックの相関について	94
4. 1 漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関	94
4. 2 漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関	96
5. 調査結果のまとめ	98
6. データベース	99
6. 1 データベースの保守(漂着物調査)	99
6. 2 データベースの作成(マイクロプラスチック調査)	102

はじめに

日本海及び黄海は陸地に囲まれた閉鎖性の高い海域であり、近年、沿岸地域における社会・経済活動による環境負荷が増大し、海洋環境の悪化や海洋生物への影響等が心配されている。

日本海及び黄海沿岸における漂流・漂着物も国際的な環境問題の一つとして注目されており、環日本海地域の「産・学・官」が協力して解決に取り組むべき課題となっている。

このような中、富山県の提案により 1996 年度から開始された海辺の漂着物調査は、北東アジア地域自治体連合（NEAR）環境分科委員会の共同プロジェクトとして、多くの自治体等が参加して継続的に実施されており、地域レベルの国際環境協力のモデルケースの一つになっている。

この調査を通じて、漂流・漂着物対策の基礎資料として有用な情報を得られるだけでなく、参加者の「ごみを捨てない心、海の環境を守ろうとする心」を育むことができるため、漂流・漂着物問題の解決に貢献できるのではないかと期待している。

この報告書は、2022 年度に北東アジア地域の自治体、市民等が共同で実施した海辺の漂着物調査の結果を取りまとめたものであり、こうした情報が関係者の間で共有され、対策の実施や市民等への啓発に活用されることで、漂流・漂着物問題の解決に寄与できれば幸いである。

1. 海辺の漂着物調査の概要

1. 1 海辺の漂着物調査の背景

海辺の漂着物調査は、海洋環境保全対策や廃棄物対策、漁場保全対策の基礎資料を得るとともに、沿岸住民の「ごみを捨てない心、海の環境を守ろうとする心」を育み、さらには、環日本海海域の沿岸自治体とのネットワーク形成を目的として、富山県の主唱により 1996 年度に日本国内 10 自治体の連携・協力により開始したものである。

翌 1997 年度からは、(公財)環日本海環境協力センターが事務局業務を担い日本海沿岸の国際共同調査として、また、2010 年度からは「NEAR プロジェクト海辺の漂着物調査」として、日本、中国、韓国、ロシアの自治体に参加する国際共同調査を実施している。

2018 年度には生態系への悪影響が懸念され、世界的に関心が高まっているマイクロプラスチックについても調査項目に追加し、さらに、2021 年度にはマイクロプラスチックの分類別の調査をスタートしている。

これまで、北東アジア地域の沿岸4か国の 38 自治体、262 海岸において、延べ 44,462 人の参加者の協力を得て調査を実施している。

延べ参加人数の推移を図1. 1－1に示す。

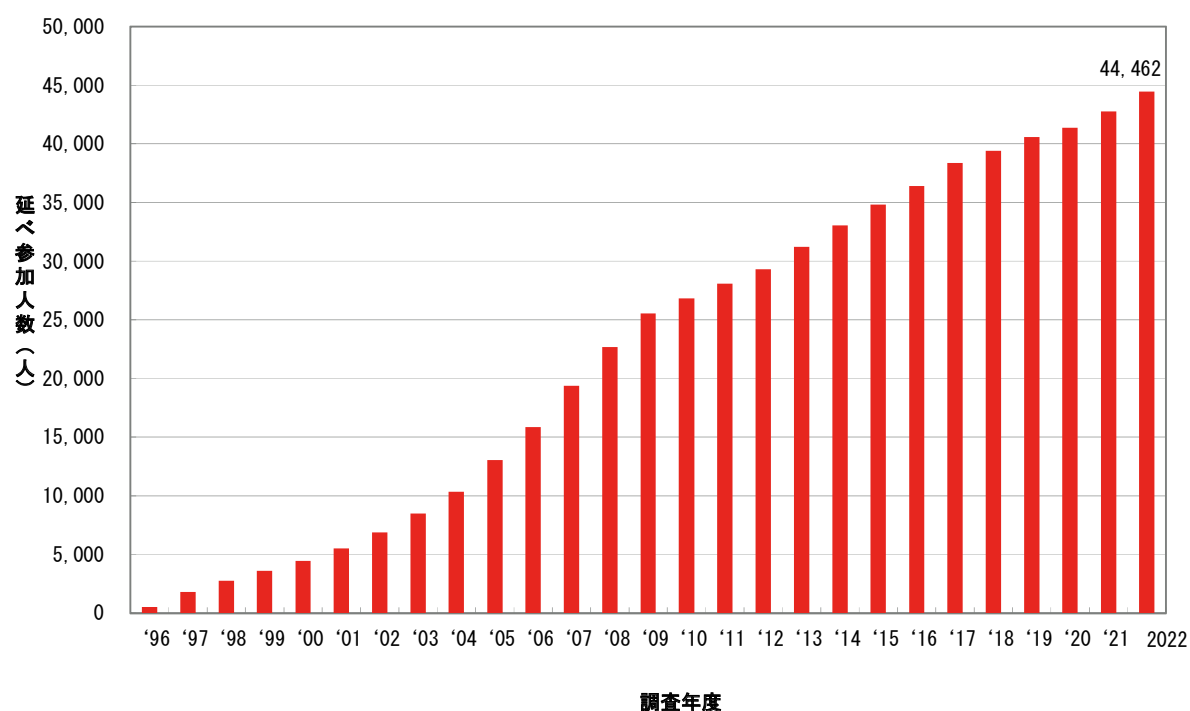


図1. 1－1 延べ参加人数の推移

1. 2 海辺の漂着物調査の構成

調査全体のフローを図1. 2-1に示す。

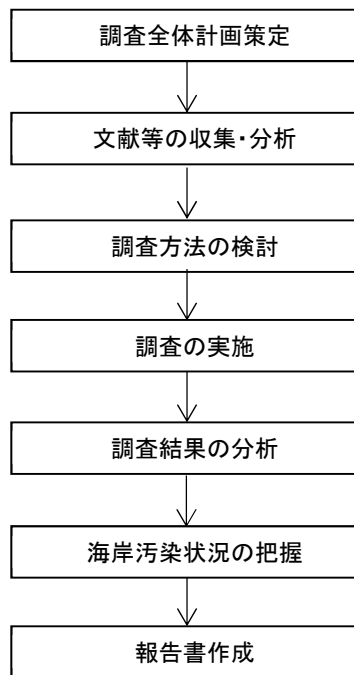


図1. 2-1 調査全体のフロー

1. 3 調査主体及び調査海岸

調査は、各県や市町村が中心となり、地元の市町村、NGO・NPO、小・中学校等と連携・協力して行った。2022年度は、6月19日から11月16日までの期間に、日本、韓国、ロシアの3か国の16自治体、46海岸において、延べ1,702人が調査に参加した。このうち、マイクロプラスチック調査においては、14自治体、32海岸67地点で実施した。

調査海岸は、原則として大きな河川の河口から1km以内、あるいは前面に消波ブロック等が設置されている海岸を除く砂浜海岸から選定した。

調査位置を図1. 3-1、調査海岸、調査参加団体を表1. 3-1～2に示す。

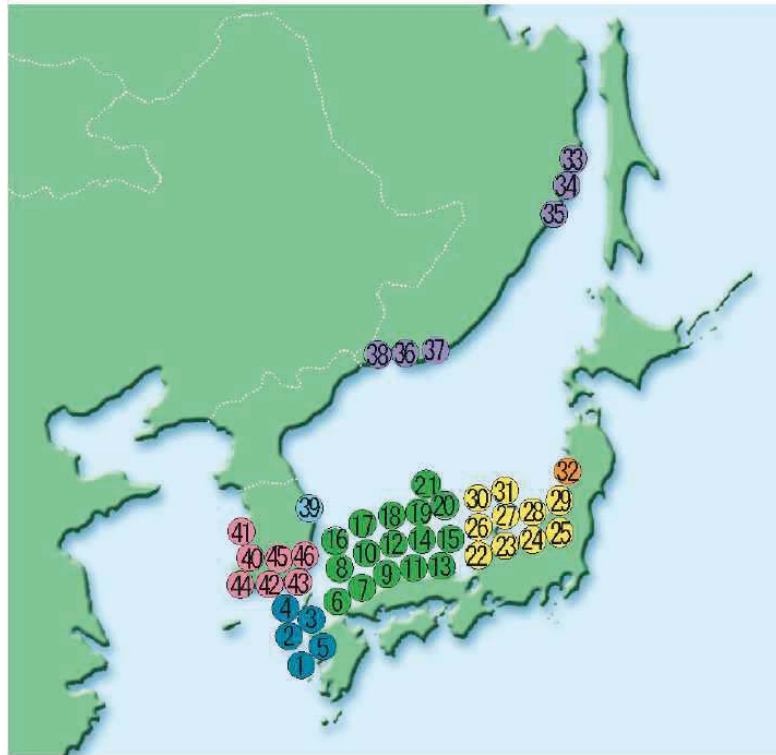


図1. 3－1 2022 年度 調査位置

表1. 3-1 調査海岸

番号	エリア	所在地	調査海岸	海岸コード	調査実施日	参加人数	列数 区画数		調査面積 (㎡)	マイクロプラスチック調査地点数
1	A	長崎県	田尾海 岸	J 42 - 14	9/27	4	1列	3区画	300	1地点
2			蛤浜海 水 浴 場	J 42 - 11	9/8	13	3列	3区画	300	3地点
3			湊浜海 浜 公 園	J 42 - 13	10/13	7	1列	3区画	300	1地点
4			里浜海 水 浴 場	J 42 - 12	10/12	5	1列	3区画	300	3地点
5		佐賀県	北 浜	J 41 - 01	10/3	20	3列	3区画	300	—
6	B	山口県	涌田海 岸	J 35 - 06	10/4	36	5列	5区画	500	—
7			大 浜 海 岸	J 35 - 05	9/28	90	5列	5区画	500	—
8			二 位 の 浜	J 35 - 02	9/9	104	2列	6区画	600	2地点
9		島根県	持石海 岸	A J 32 - 15A	10/28	52	4列	4区画	400	—
10			持石海 岸	B J 32 - 15B	10/6	33	2列	2区画	200	—
11			小 浜 海 岸	J 32 - 19	9/21	21	—	—	—	—
12			小 浜 海 岸	B J 32 - 19B	10/27	49	4列	4区画	400	—
13			喜阿弥海 岸	J 32 - 14	10/21	23	1列	1区画	100	—
14			喜阿弥海 岸	B J 32 - 14B	11/4	21	2列	2区画	200	—
15			福浦海 岸	J 32 - 21	11/16	42	3列	3区画	300	—
16			西 浜 海 岸	J 32 - 17	11/8	5	—	—	—	2地点
17		鳥取県	弓ヶ浜海 岸	J 31 - 11	10/19	30	3列	3区画	300	3地点
18			浦富海 岸	J 31 - 02	10/7	9	3列	3区画	300	1地点
19		兵庫県	香住浜海 水 浴 場	J 28 - 07	10/13	63	6列	6区画	600	—
20			訓谷 浜	J 28 - 01	9/22	11	1列	1区画	100	—
21		京都府	琴引 浜 海 岸	J 26 - 01	11/3	20	1列	3区画	300	3地点
22	C	福井県	三 国 サ ン セ ッ ト ビ ー チ	J 18 - 01	10/25	18	1列	3区画	300	1地点
23		石川県	柴垣海 岸	J 17 - 06	10/27	19	—	—	450	3地点
24			曾々木海 岸	J 17 - 08	10/14	3	3列	3区画	300	—
25		富山県	島尾・松田江 浜	J 16 - 04	9/14	89	6列	6区画	600	3地点
26			松太枝 浜	J 16 - 03	10/21	38	2列	2区画	200	3地点
27			六渡寺海 岸	J 16 - 06	6/19	208	—	—	—	2地点
28			海老江海 岸	J 16 - 05	9/13	66	4列	4区画	400	3地点
29			八重津浜海 水 浴 場	B J 16 - 15B	6/19	327	—	—	—	3地点
30			岩瀬 浜	J 16 - 02	9/30	78	6列	6区画	600	3地点
31			宮崎・境海 岸	J 16 - 01	9/28	21	2列	2区画	200	3地点
32	D	山形県	浜中あさり海 水 浴 場	J 06 - 03	10/25	4	2列	2区画	200	1地点
33	F	ハバロフスク地方	トキ入江	R 01 - 02	9/13	15	3列	3区画	300	1地点
34			アンドレイ入江	R 01 - 03	9/14	1	3列	3区画	300	1地点
35			オブマンナヤ入江	R 01 - 05	9/15	14	3列	3区画	300	1地点
36		沿海地方	スレードニャヤ入江	R 03 - 03	10/1	5	2列	4区画	400	2地点
37			プロズラチナヤ入江	R 03 - 37	10/29	13	1列	2区画	200	2地点
38			ピャティオホトニコフ入江	R 03 - 11	10/30	5	3列	3区画	300	3地点
39	G	江原道	鏡浦（キョンポ）海 水 浴 場	K 01 - 02	10/29	24	3列	6区画	220	3地点
40	H	忠清南道	波濤里（パドリ）海 水 浴 場	K 02 - 04	10/3	15	2列	2区画	200	—
					11/5	15	—	—	—	2地点
41			万里浦（マンリポ）海 水 浴 場	K 02 - 06	9/25	15	2列	2区画	200	2地点
42		慶尚南道	亡日峰（マンイルボン）海 岸	K 04 - 02	10/27	10	3列	3区画	300	1地点
43			竹林湾（チュンリムマン）海 岸	K 04 - 03	10/8	10	3列	3区画	300	—
44			道南（トナム）海 水 浴 場	K 04 - 04	10/8	10	3列	3区画	300	1地点
45			トンアム干潟海 辺	K 04 - 05	10/9	11	3列	3区画	300	1地点
46			古県里（コヒョンリ）海 岸	K 04 - 06	10/26	10	3列	3区画	300	3地点
7エリア 16自治体 46海岸(マイクロプラスチック 14自治体 32海岸)						1,702人	114列	134区画	13,470	67地点

表1. 3-2 調査参加団体

番号	エリア	所在地		調査海岸	調 査 参 加 団 体	
1	A	長 崎 県	五 島 市	田 尾 海 岸	五島市環境生活課、長崎県五島保健所	
2			南 松 浦 郡 新上五島町	蛤 浜 海 水 浴 場	長崎県資源循環推進課、上五島保健所衛生環境課、新上五島町役場環境課	
3			対 馬 市	湊 浜 海 浜 公 園	対馬市役所、長崎県五島保健所	
4			壱 岐 市	里 浜 海 水 浴 場	長崎県壱岐保健所	
5		佐 賀 県	唐 津 市	北 浜	佐賀県環境課、唐津市、唐津市立湊中学校	
6	山口県	下 関 市	涌 田 海 岸	下関市環境政策課、下関市立誠意小学校		
7		長 門 市	大 浜 海 岸	長門市生活環境課、長門健康福祉センター、長門市立菱海中学校		
8			二 位 の 浜	山口県環境保健センター、長門市生活環境課、長門健康福祉センター、長門市立日置中学校		
9	B	島 根 県	益 田 市	持 石 海 岸 A	島根県廃棄物対策課、益田市役所、益田地区広域市町村圏事務組合、益田保健所、津和野町役場、吉賀町役場、益田市立安田小学校	
10				持 石 海 岸 B	島根県廃棄物対策課、益田市役所、益田地区広域市町村圏事務組合、吉賀町役場、津和野町役場、西部農林水産振興センター、吉賀町立蔵木小学校	
11				小 浜 海 岸	島根県廃棄物対策課、益田地区広域市町村圏事務組合、益田市役所、益田県土整備事務所、益田市立戸田小学校	
12				小 浜 海 岸 B	島根県廃棄物対策課、益田地区広域市町村圏事務組合、益田市役所、吉賀町役場、津和野町役場、吉賀町立朝倉小学校、吉賀町立六日市小学校	
13				喜 阿 弥 海 岸	島根県廃棄物対策課、益田市広域市町村圏事務組合、益田市役所、吉賀町役場、津和野町役場、益田県土整備事務所、吉賀町立柿木小学校	
14				喜 阿 弥 海 岸 B	島根県廃棄物対策課、益田地区広域市町村圏事務組合、益田市役所、吉賀町役場、津和野町役場、津和野町立青原小学校	
15		隠 岐 郡 隠岐の島町	福 浦 海 岸	島根県廃棄物対策課、環境省隠岐管理官事務所、隠岐の島町役場、隠岐保健所、隠岐の島町立五箇小学校		
16			出 雲 市	西 浜 海 岸	島根県廃棄物対策課、出雲西高等学校	
17	鳥 取 県	米 子 市	弓 ヶ 浜 海 岸	鳥取県(循環型社会推進課及び西部総合事務所環境建築局環境・循環推進課)、米子市クリーン推進課、鳥取県立境港総合技術高等学校		
18		岩美郡岩美町	浦 富 海 岸	鳥取県循環型社会推進課、岩見町環境水道課、岩美町観光協会、牧谷自治会、岩美町立渚交流館		
19	兵 庫 県	美方郡香美町	香 住 浜 海 水 浴 場	兵庫県美方郡香美町役場町民課、香美町立香住小学校		
20			訓 谷 浜	兵庫県美方郡香美町役場町民課、香美町環境美化推進議長会、香美町立佐津小学校		
21	京 都 府	京 丹 後 市	琴 引 浜 海 岸	琴引浜鳴り砂を守る会、京都府立丹後緑風高等学校ボランティア部		
22	福 井 県	坂 井 市	三 国 サ ン セ ッ ト ビ ー チ	福井県環境政策課、福井市立鷹巣小学校		
23	C	石 川 県	羽 咋 市	柴 垣 海 岸	石川県資源循環推進課、羽咋市、羽咋市広域圏事務組合、金沢星陵大学人間科学部池田研究室、クリーン・ビーチいしかわ実行委員会、国立能登青少年交流の家、(株)環境公害研究センター	
24			輪 島 市	曾 々 木 海 岸	輪島市環境対策課	
25		富 山 県	氷 見 市	島 尾 ・ 松 田 江 浜	氷見市環境防犯課、氷見市立窪小学校、(公財)環日本海環境協力センター、日本海環境サービス(株)	
26			高 岡 市	松 太 枝 浜	高岡市環境政策課、高岡市立太田小学校、太田校下老人クラブ、NOWPAP RUC、(公財)環日本海環境協力センター、日本海環境サービス(株)	
27			射 水 市	六 渡 寺 海 岸	六渡寺海岸美化推進協議会、富山県生活協同組合連合会、富山県協同組合協議会、富山県消費者協会	
28				海 老 江 海 岸	射水市環境課、射水市河川港湾課、射水市立東明小学校、(公財)環日本海環境協力センター、日本海環境サービス(株)	
29			富 山 市	八 重 津 浜 海 水 浴 場 B	富山県協同組合協議会、富山県生活協同組合連合会、農林中央金庫、富山県消費者協会、ワーカーズコープ	
30				岩 瀬 浜	富山県環境保全課、富山市環境保全課、富山市立岩瀬小学校、NPO法人きんたろう倶楽部、富山国際大学付属高等学校、国際ソロプチミスト富山、富山大学、(公財)環日本海環境協力センター、日本海環境サービス(株)	
31				下 新 川 郡 朝 日 町	宮 崎 ・ 境 海 岸	朝日町住民・子ども課、朝日町立あさひ野小学校、(公財)環日本海環境協力センター、日本海環境サービス(株)
32	D	山 形 県	酒 田 市	浜 中 あ さ り 海 水 浴 場	山形県庄内総合支庁保健福祉環境課	
33	F	ハバロフスク地方	ワニンスキー地区	ト キ 入 江	ハバロフスク地方天然資源省、ワニノ町放課後教育機関「放課後教育センター」、ワニノ町第2号総合学校、ワニノ町第3号総合学校、ワニノ町第4号総合学校、ワニノ町オクチャプリスキー総合学校	
34			ソビエツカヤガバン地区		ア ン ド レ イ 入 江	ハバロフスク地方天然資源省
35					オ ブ マ ン ナ ヤ 入 江	ハバロフスク地方天然資源省、ソビエツカヤガバン市青少年創造センター「パラダ」、ソビエツカヤガバン市第1号総合学校、ソビエツカヤガバン市第3号総合学校
36		沿海地方	ナ ホ ト カ 市	ス レ ー ド ニ ャ ヤ 入 江	家族エコ団体「相棒」	
37				ブ ロ ズ ラ チ ナ ヤ 入 江	ナホトカ市補足教育「青少年のツーリズムと見学のセンター」	
38		シコトフスキー地区		ビ ャ テ ィ オ ホ ト ニ コ フ 入 江	地域間公共団体「トラ・センター」	
39	G	江 原 道	江 陵 市	鏡 浦 (キョンポ) 海 水 浴 場	カンイル女子高等学校	
40	H	忠 清 南 道	泰 安 郡	波 濤 里 (パドリ) 海 水 浴 場	マンリボ高等学校 環境愛サークルリトルマンリボレスト	
41				万 里 浦 (マンリポ) 海 水 浴 場	マンリボ高等学校 環境愛サークルリトルマンリボレスト	
42		慶 尚 南 道	統 営 市	亡 日 峰 (マンイルボン) 海 岸	忠武(チュンム)小学校	
43				竹 林 湾 (チュンリムマン) 海 岸	忠武(チュンム)小学校	
44				道 南 (トナム) 海 水 浴 場	忠武(チュンム)小学校	
45				ト ン ア ム 干 潟 海 辺	忠武(チュンム)小学校	
46				昌 原 市	古 県 里 (コヒョンリ) 海 岸	牛山(ウサン)小学校
7エリア 16自治体 46海岸						

1. 4 調査方法

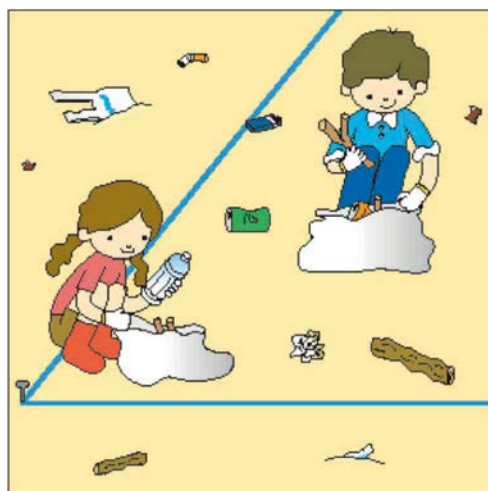
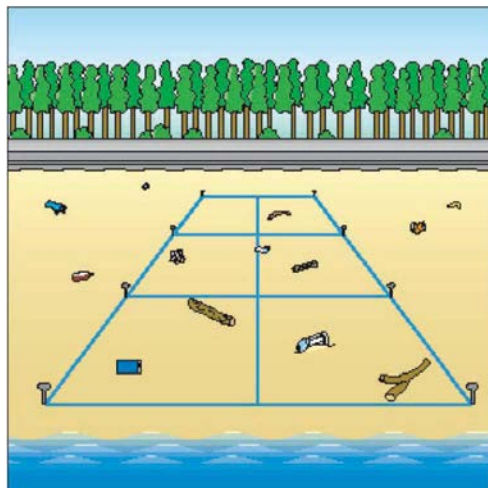
(1) 漂着物調査

① 採集方法

調査範囲は、原則、調査対象の海岸全体の漂着物が概括的に把握できるよう、また、調査範囲が偏らないように選定し、波打ち際から陸地方向へ連続的に縦横 10mの区画(以下「調査区画」という。)を砂浜が途切れる地点まで設定した。1列あたり最大 10 区画を限度とした。なお、調査区画は原則1列3区画とするが、海岸の奥行きが狭く1列あたり3区画を確保できない場合は、複数列とした。

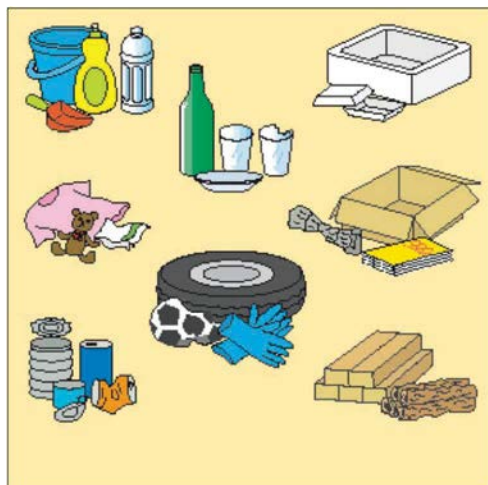
選定した調査範囲について、まず海岸の用途、周辺の状況、直近の清掃状況等の基礎調査を実施し、その後、漂着物調査を実施した。漂着物調査は、調査区画が判るようにビニールひも等で分けした後、区画内の漂着物を全て拾い集めた。集めた漂着物は、区画ごとに種類別に分別し、個数及び重量を測定した。

なお、この調査手法は、一般社団法人 JEAN の調査手法を参考に (公財)環日本海環境協力センターが開発したものである。



② 分類方法

漂着物の分類は、(1)プラスチック類、(2)ゴム類、(3)発泡スチロール類、(4)紙類、(5)布類、(6)ガラス・陶磁器類、(7)金属類、(8)その他の人工物の8種類とし、「大分類」ごとに分別し、重量を測定し、個数の集計をした。また、プラスチック類はさらに9種類の「小分類」に分別し、さらに「品目」に分類した。

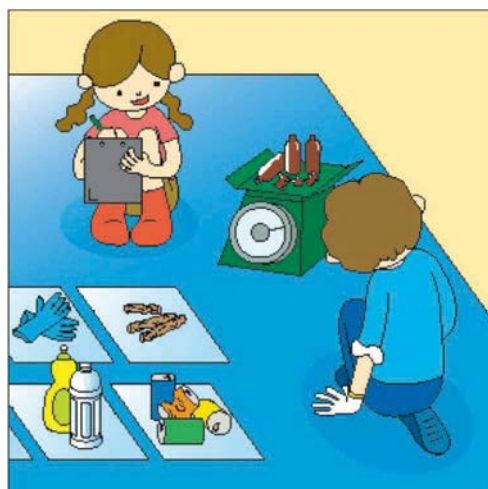


大分類(8分類)	小分類	品目分類
(1)プラスチック類	①袋	食品用・包装用
(2)ゴム類	②プラボトル	スーパー・コンビニの袋
(3)発泡スチロール類	③容器類	お菓子の袋
(4)紙類	④ひも類	その他の袋
(5)布類	⑤雑貨類	
(6)ガラス・陶磁器	⑥漁具	
(7)金属類		
(8)その他の人工物		

漂着物に印字されている文字から、①日本、②中国・台湾、③韓国・北朝鮮、④ロシア、⑤その他に分類し、海外のものと特定される漂着物は、その種類と個数を海外起因欄に記入した。

なお、漂着物に文字等が印字されていない発生起因が不明なものについては、全て国内が発生起因として集計を行った。

調査海岸概況票及び調査票の様式については、付属資料に示す。



(2) マイクロプラスチック調査

① 採取方法

調査範囲は、「海辺の漂着物調査」調査区画近辺等の砂地を調査地点として選定し、原則として満潮線上で 10m 程度離れた3地点を目安に縦横 20cm の正方形の区画を設定した。表面の大きなごみ(5mm 超)は、出来るだけ除去した。

区画内の砂を原則 2.5cm の深さまでバケツ等に採取した。(砂採取量約 1,000cm³) 採取した砂を2～3回に分けて、5mm 目ふるいにかけて、バットの上に残った砂を試料とした。

なお、この調査手法は、(公財)環日本海環境協力センターが開発したものであり、可能な限りこれに準じて調査することとしているが、調査地点数や砂の採取面積、深さ(採取体積)、ふるい目(採取したマイクロプラスチックの大きさ)については海岸によって異なる場合がある。



② 分離・分類方法

マイクロプラスチックの分離は、砂粒の大きさや砂の乾湿の状態に応じて、作業方法を変えた。

砂粒の大きさが概ね2mm より小さく、十分に乾いている場合は、ふるいによる分離を行った。

砂粒の大きさが概ね2mm 以上又は砂が湿っている場合は、浮上分離を行った。

調査票の様式については、付属資料に示す。



【ふるいによる分離】

試料を2～3回に分けて概ね2mm 目のふるいにかけた。

ふるいに残ったごみをバットに移し、色、形状等からプラスチックと推定されるごみを集め、8分類ごとに個数を数え、調査票に記録した。(風が強い場合はビニール袋に入れて数えた。)



【浮上分離】

試料をバケツに入れ、数Lの水を加えて、よく攪拌した。上澄み液を浮き上がった浮遊物ごと概ね2mm 目ふるいに流し込んだ。同様の操作をもう1回繰り返し、最後にふるい上に残った物を採取した。

ただし、水より比重が大きいプラスチックは沈降するため、採取できない。

採取した物をバットに移し、色、形状等からプラスチックと推定されるごみを集め、8分類ごとに個数を数え、調査票に記録した。(風が強い場合はビニール袋に入れて数えた。)



【分類方法】

マイクロプラスチックの8分類は、(1)硬質プラスチック破片、(2)シート状破片、(3)繊維状破片、(4)発泡スチロール片、(5)レジンペレット、(6)人工芝破片、(7)肥料コーティングカプセル、(8)その他とした。



2. 海辺の漂着物調査の結果

2. 1 漂着物量の結果

調査で採集した漂着物の重量とその組成比率を図2. 1-1、表2. 1-1～2に、漂着物の個数とその組成比率を図2. 1-2、表2. 1-3～4に示す。

また、単位面積（1区画の面積に相当する100m²）あたりの漂着物重量とその組成比率を図2. 1-3、表2. 1-5～6に、漂着物個数とその組成比率を図2. 1-4、表2. 1-7～8に示す。

(1) 漂着物の重量

総重量は460,436.9gであり、分類別では、「プラスチック類」が208,306.0g（総重量の45.2%）と最も重く、次いで「ゴム類」が150,873.0g（同32.8%）の順であり、「紙類」、「布類」、「金属類」の占める割合は、いずれも総重量の3%未満と低かった。

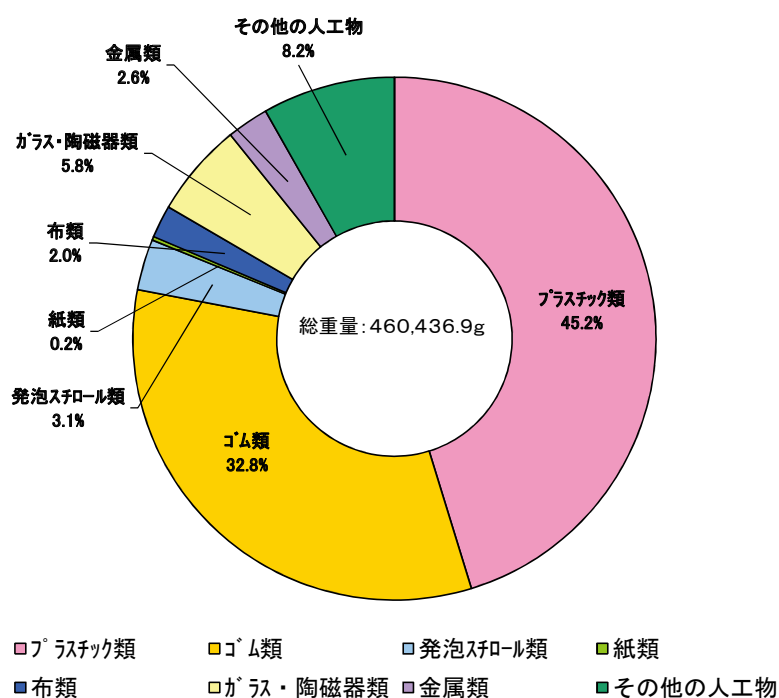


図2. 1-1 漂着物の重量(g)の組成比率

表2. 1-1 漂着物の重量(g)

	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
総重量 (g)	208,306.0	150,873.0	14,495.8	1,028.2	9,281.0	26,816.0	11,862.9	37,774.0	460,436.9
組成率 (%)	45.2%	32.8%	3.1%	0.2%	2.0%	5.8%	2.6%	8.2%	100.0%

表2. 1-2(1) 漂着物の重量 (g)

重量 (g)	重量 (g)	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	北浜	涌田海岸	大浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J41-01	J35-06	J35-05
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積 (m ²)	300	300	300	300	300	500	500
(1)プラスチック類		2,117.0	17,800.0	10,790.0	7,157.0	48,133.0	3,413.0	15,938.0
(2)ゴム類		0.0	900.0	1,200.0	0.0	3,100.0	275.0	949.0
(3)発泡スチロール類		1.0	1,700.0	1,200.0	0.0	1,080.0	255.0	1,151.0
(4)紙類		0.0	0.0	0.0	0.0	98.0	20.0	20.0
(5)布類		0.0	0.0	0.0	0.0	712.0	20.0	21.0
(6)ガラス・陶磁器類		360.0	300.0	900.0	5.0	963.0	145.0	322.0
(7)金属類		192.0	0.0	700.0	0.0	280.0	12.0	74.0
(8)その他人工物		0.0	3,800.0	19,200.0	0.0	260.0	0.0	2,133.0
合 計		2,670.0	24,500.0	33,990.0	7,162.0	54,626.0	4,140.0	20,608.0

重量 (g)	調査海岸	二位の浜	持石海岸A	持石海岸B	小浜海岸B	喜阿弥海岸	喜阿弥海岸B	福浦海岸
	海岸コード	J35-02	J32-15A	J32-15B	J32-19B	J32-14	J32-14B	J32-21
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積 (m ²)	600	400	200	400	100	200	300
(1)プラスチック類		7,105.0	17,644.0	7,108.0	5,089.0	2,170.0	1,591.0	20,435.0
(2)ゴム類		2,680.0	299.0	945.0	538.0	71.0	2.0	1,368.0
(3)発泡スチロール類		1,644.0	733.0	795.0	189.0	494.0	420.0	122.0
(4)紙類		249.1	28.0	0.0	7.0	1.0	0.1	21.0
(5)布類		100.0	164.0	0.0	251.0	22.0	0.0	759.0
(6)ガラス・陶磁器類		590.0	1,309.0	212.0	132.0	108.0	102.0	985.0
(7)金属類		820.0	241.0	40.0	271.0	0.0	115.0	139.0
(8)その他人工物		300.0	1,021.0	55.0	433.0	1.0	12.0	462.0
合 計		13,488.1	21,439.0	9,155.0	6,910.0	2,867.0	2,242.1	24,291.0

重量 (g)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	曾々木海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J26-01	J18-01	J17-08	J16-04	J16-03
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積 (m ²)	300	300	300	300	300	600	200
(1)プラスチック類		1,872.0	1,930.0	269.0	1,115.0	1,843.0	2,399.0	1,178.0
(2)ゴム類		0.0	0.0	0.0	18.0	26.0	83.0	25.0
(3)発泡スチロール類		317.0	42.0	36.8	12.0	125.0	703.0	34.0
(4)紙類		0.0	1.0	0.0	3.0	20.0	10.0	2.0
(5)布類		0.0	0.0	0.0	42.0	15.0	2.0	0.0
(6)ガラス・陶磁器類		0.0	0.0	71.0	13.0	0.0	52.0	443.0
(7)金属類		22.0	26.0	0.9	134.0	90.0	22.0	46.0
(8)その他人工物		0.0	0.0	0.0	264.0	722.0	975.0	281.0
合 計		2,211.0	1,999.0	377.7	1,601.0	2,841.0	4,246.0	2,009.0

重量 (g)	調査海岸	海老江海岸	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アトレイ 入江	オブマンヤ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03	R01-05
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積 (m ²)	400	600	200	200	300	300	300
(1)プラスチック類		282.0	1,140.0	27.0	435.0	3,720.0	1,450.0	2,517.0
(2)ゴム類		39.0	57.0	1.0	184.0	175.0	0.0	570.0
(3)発泡スチロール類		4.0	14.0	2.0	62.0	1,720.0	65.0	0.0
(4)紙類		19.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	140.0
(5)布類		0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,720.0
(6)ガラス・陶磁器類		2.0	3.0	0.0	0.0	2,415.0	1,390.0	5,580.0
(7)金属類		1.0	0.0	5.0	50.0	1,510.0	1,440.0	410.0
(8)その他人工物		33.0	572.0	0.0	134.0	0.0	4,500.0	800.0
合 計		380.0	1,796.0	35.0	865.0	9,540.0	8,845.0	13,737.0

表2. 1－2(2) 漂着物の重量 (g)

重量 (g)	調査海岸	スレートニヤ 入江	ブロスラチヤ 入江	ビヤティオホトニコフ 入江	波濤里 (ハトリ) 海水浴場	万里浦 (マンリホ) 海水浴場	亡日峰 (マンイルホ) 海岸	竹林湾 (チュンリムマン) 海岸
	海岸コード	R03-03	R03-37	R03-11	K02-04	K02-06	K04-02	K04-03
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積 (m ²)	400	200	300	200	200	300	300
(1)プラスチック類		2,810.0	2,387.0	8,200.0	255.0	297.0	258.0	789.0
(2)ゴム類		500.0	232.0	136,200.0	30.0	7.0	8.0	21.0
(3)発泡スチロール類		450.0	0.0	300.0	56.0	23.0	15.0	50.0
(4)紙類		0.0	92.0	10.0	0.0	11.0	0.0	25.0
(5)布類		1,600.0	254.0	500.0	21.0	17.0	9.0	37.0
(6)ガラス・陶磁器類		470.0	780.0	300.0	1.0	56.0	1,493.0	70.0
(7)金属類		1,950.0	113.0	1,200.0	0.0	0.0	21.0	20.0
(8)その他人工物		500.0	90.0	150.0	0.0	76.0	0.0	0.0
合 計		8,280.0	3,948.0	146,860.0	363.0	487.0	1,804.0	1,012.0

重量 (g)	調査海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トナム 干潟海辺	古県里 (コヒョンリ) 海岸	全調査海岸合計	
	海岸コード	K04-04	K04-05	K04-06		
	調査実施回数	1	1	1	調査実施回数	38
	調査面積 (m ²)	300	300	300	調査面積 (m ²)	12,100
(1)プラスチック類		1,567.0	216.0	4,860.0	208,306.0	45.2%
(2)ゴム類		120.0	0.0	250.0	150,873.0	32.8%
(3)発泡スチロール類		52.0	49.0	580.0	14,495.8	3.1%
(4)紙類		126.0	0.0	120.0	1,028.2	0.2%
(5)布類		97.0	163.0	750.0	9,281.0	2.0%
(6)ガラス・陶磁器類		668.0	176.0	6,400.0	26,816.0	5.8%
(7)金属類		0.0	18.0	1,900.0	11,862.9	2.6%
(8)その他人工物		0.0	0.0	1,000.0	37,774.0	8.2%
合 計		2,630.0	622.0	15,860.0	460,436.9	100.0%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(参考)

重量 (g)	調査海岸	小浜海岸	香住浜 海水浴場	訓谷浜	柴垣海岸	鏡浦 (キョンポ) 海水浴場
	海岸コード	J32-19	J28-07	J28-01	J17-06	K01-02
	調査実施回数	1	1	1	1	1
	調査面積 (m ²)	－	600	100	450	220
(1)プラスチック類		4,226.4	－	－	212,642.0	9,688.0
(2)ゴム類		1,020.0	－	－	14,410.0	1.6
(3)発泡スチロール類		540.0	－	－	7,797.0	0.0
(4)紙類		7.0	－	－	15.0	2,237.0
(5)布類		84.0	－	－	31.0	－
(6)ガラス・陶磁器類		0.0	－	－	8,158.0	0.0
(7)金属類		150.0	－	－	3,919.0	0.0
(8)その他人工物		500.0	－	－	18,000.0	0.0
合 計		6,527.4	2,125.0	330.0	264,972.0	11,927.6

注) 上記5海岸については、調査面積が不明、一部分類の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、全調査海岸合計に含めない。(小浜海岸：調査面積不明、香住浜海水浴場、訓谷浜及び鏡浦(キョンポ)海水浴場：一部分類の重量が未測定、柴垣海岸：分類方法が異なる。)

(2) 漂着物の個数

総個数は 35,344 個であり、分類別では、「プラスチック類」が 26,529 個(総個数の 75.1%)と最も多く、次いで「発泡スチロール類」が 5,849 個(同 16.5%)の順であり、「紙類」、「布類」、「金属類」の占める割合は、いずれも総個数の 1%未満と低かった。

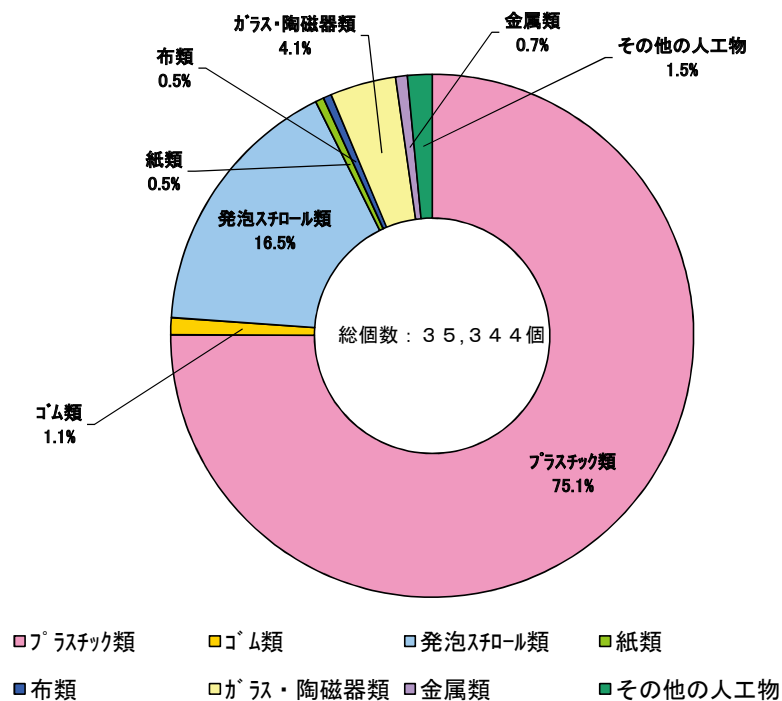


図2. 1-2 漂着物の個数(個)の組成比率

表2. 1-3 漂着物の個数(個)

	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
総個数 (個)	26,529	372	5,849	184	177	1,444	256	533	35,344
組成率 (%)	75.1%	1.1%	16.5%	0.5%	0.5%	4.1%	0.7%	1.5%	100.0%

表2. 1-4(1) 漂着物の個数(個)

個数(個)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	北浜	涌田海岸	大浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J41-01	J35-06	J35-05
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m ²)	300	300	300	300	300	500	500
(1)プラスチック類		178	883	732	374	1,958	604	7,347
(2)ゴム類		0	5	10	0	30	34	61
(3)発泡スチロール類		1	255	168	0	81	39	272
(4)紙類		0	0	0	0	6	3	14
(5)布類		0	0	0	0	10	1	8
(6)ガラス・陶磁器類		17	2	8	1	5	2	8
(7)金属類		8	0	59	0	17	4	2
(8)その他人工物		0	20	43	0	4	0	23
合 計		204	1,165	1,020	375	2,111	687	7,735

個数(個)	調査海岸	二位の浜	持石海岸A	持石海岸B	小浜海岸B	喜阿弥海岸	喜阿弥海岸B	福浦海岸
	海岸コード	J35-02	J32-15A	J32-15B	J32-19B	J32-14	J32-14B	J32-21
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m ²)	600	400	200	400	100	200	300
(1)プラスチック類		2,442	922	627	1,705	153	160	838
(2)ゴム類		89	8	4	15	4	2	12
(3)発泡スチロール類		285	64	105	9	17	41	15
(4)紙類		31	4	0	1	1	1	2
(5)布類		1	19	0	32	3	0	8
(6)ガラス・陶磁器類		3	6	3	3	2	1	8
(7)金属類		6	10	3	45	0	5	5
(8)その他人工物		33	76	1	23	2	4	3
合 計		2,890	1,109	743	1,833	182	214	891

個数(個)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	曾々木海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J26-01	J18-01	J17-08	J16-04	J16-03
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m ²)	300	300	300	300	300	600	200
(1)プラスチック類		876	890	342	446	427	631	635
(2)ゴム類		0	0	0	8	1	6	10
(3)発泡スチロール類		674	103	132	28	34	1,214	222
(4)紙類		0	1	0	2	7	3	6
(5)布類		0	0	0	6	4	2	0
(6)ガラス・陶磁器類		0	0	68	4	0	1	3
(7)金属類		1	1	1	2	7	10	4
(8)その他人工物		0	0	0	33	10	81	37
合 計		1,551	995	543	529	490	1,948	917

個数(個)	調査海岸	海老江海岸	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アトレイ 入江	オブマンヤ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03	R01-05
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m ²)	400	600	200	200	300	300	300
(1)プラスチック類		975	384	12	297	41	12	139
(2)ゴム類		13	2	2	1	6	0	7
(3)発泡スチロール類		23	22	4	24	7	7	0
(4)紙類		23	3	0	0	0	0	11
(5)布類		0	1	0	0	0	0	20
(6)ガラス・陶磁器類		1	3	0	0	234	2	19
(7)金属類		1	0	1	1	14	2	14
(8)その他人工物		97	7	0	1	0	1	2
合 計		1,133	422	19	324	302	24	212

表2. 1-4(2) 漂着物の個数(個)

個数(個)	調査海岸	スレートニヤ入江	プロスラチナヤ入江	ビヤティオホトニコフ入江	波濤里(ハトリ)海水浴場	万里浦(マンリホ)海水浴場	亡日峰(マンイルホン)海岸	竹林湾(チュンリムマン)海岸
	海岸コード	R03-03	R03-37	R03-11	K02-04	K02-06	K04-02	K04-03
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m ²)	400	200	300	200	200	300	300
(1)プラスチック類		85	198	796	41	64	58	19
(2)ゴム類		3	11	13	5	1	1	2
(3)発泡スチロール類		7	0	2	90	1,853	18	3
(4)紙類		0	18	10	0	3	0	2
(5)布類		3	22	10	6	4	2	1
(6)ガラス・陶磁器類		18	159	4	1	4	708	9
(7)金属類		3	14	1	0	0	1	2
(8)その他人工物		4	4	8	0	14	0	0
合 計		123	426	844	143	1,943	788	38

個数(個)	調査海岸	道南(トナム)海水浴場	トンアム干潟海辺	古県里(コヒョンリ)海岸	全調査海岸合計	
	海岸コード	K04-04	K04-05	K04-06		
	調査実施回数	1	1	1	調査実施回数	38
	調査面積(m ²)	300	300	300	調査面積(m ²)	12,100
(1)プラスチック類		184	7	47	26,529	75.1%
(2)ゴム類		5	0	1	372	1.1%
(3)発泡スチロール類		22	4	4	5,849	16.5%
(4)紙類		31	0	1	184	0.5%
(5)布類		11	1	2	177	0.5%
(6)ガラス・陶磁器類		126	7	4	1,444	4.1%
(7)金属類		0	1	11	256	0.7%
(8)その他人工物		0	0	2	533	1.5%
合 計		379	20	72	35,344	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(参考)

個数(個)	調査海岸	小浜海岸	香住浜海水浴場	訓谷浜	柴垣海岸	鏡浦(キョンポ)海水浴場
	海岸コード	J32-19	J28-07	J28-01	J17-06	K01-02
	調査実施回数	1	1	1	1	1
	調査面積(m ²)	-	600	100	450	220
(1)プラスチック類		570	523	100	770	567
(2)ゴム類		8	31	4	32	6
(3)発泡スチロール類		104	280	88	160	0
(4)紙類		5	16	0	1	90
(5)布類		4	5	1	2	2
(6)ガラス・陶磁器類		1	4	0	45	0
(7)金属類		4	29	4	16	0
(8)その他人工物		40	11	0	33	0
合 計		736	899	197	1,059	665

注) 上記5海岸については、調査面積が不明、一部分類の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、全調査海岸合計に含めない。(小浜海岸：調査面積不明、香住浜海水浴場、訓谷浜及び鏡浦(キョンポ)海水浴場：一部分類の重量が未測定、柴垣海岸：分類方法が異なる。)

(3) 単位面積あたりの漂着物重量

単位面積あたりの漂着物重量(全調査海岸平均)は 3,919.4g/100m²となった。

分類別では、「プラスチック類」が 1,752.3g/100m²(単位面積あたりの総重量の 44.7%)と最も重く、次いで「ゴム類」が 1,311.3g/100m²(同 33.5%)の順であり、「紙類」、「布類」、「金属類」の占める割合は、いずれも重量の3%未満と低かった。

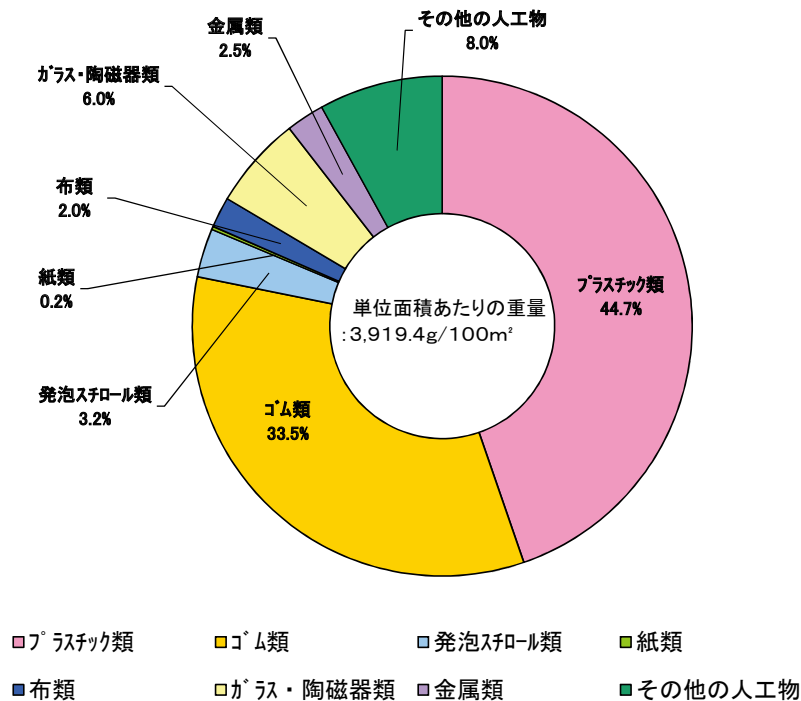


図2. 1-3 単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)の組成比率

表2. 1-5 単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
単位面積あたりの重量(g/m ²)	1,752.3	1,311.3	123.6	8.1	78.0	235.5	96.3	314.3	3,919.4
組成率(%)	44.7%	33.5%	3.2%	0.2%	2.0%	6.0%	2.5%	8.0%	100.0%

表2. 1-6(1) 単位面積あたりの漂着物重量 (g/100m²)

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	北浜	涌田海岸	大浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J41-01	J35-06	J35-05
(1)プラスチック類		705.7	5,933.3	3,596.7	2,385.7	16,044.3	682.6	3,187.6
(2)ゴム類		0.0	300.0	400.0	0.0	1,033.3	55.0	189.8
(3)発泡スチロール類		0.3	566.7	400.0	0.0	360.0	51.0	230.2
(4)紙類		0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	4.0	4.0
(5)布類		0.0	0.0	0.0	0.0	237.3	4.0	4.2
(6)ガラス・陶磁器類		120.0	100.0	300.0	1.7	321.0	29.0	64.4
(7)金属類		64.0	0.0	233.3	0.0	93.3	2.4	14.8
(8)その他人工物		0.0	1,266.7	6,400.0	0.0	86.7	0.0	426.6
合 計		890.0	8,166.7	11,330.0	2,387.3	18,208.7	828.0	4,121.6

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	二位の浜	持石海岸A	持石海岸B	小浜海岸B	喜阿弥海岸	喜阿弥海岸B	福浦海岸
	海岸コード	J35-02	J32-15A	J32-15B	J32-19B	J32-14	J32-14B	J32-21
(1)プラスチック類		1,184.2	4,411.0	3,554.0	1,272.3	2,170.0	795.5	6,811.7
(2)ゴム類		446.7	74.8	472.5	134.5	71.0	1.0	456.0
(3)発泡スチロール類		274.0	183.3	397.5	47.3	494.0	210.0	40.7
(4)紙類		41.5	7.0	0.0	1.8	1.0	0.1	7.0
(5)布類		16.7	41.0	0.0	62.8	22.0	0.0	253.0
(6)ガラス・陶磁器類		98.3	327.3	106.0	33.0	108.0	51.0	328.3
(7)金属類		136.7	60.3	20.0	67.8	0.0	57.5	46.3
(8)その他人工物		50.0	255.3	27.5	108.3	1.0	6.0	154.0
合 計		2,248.0	5,359.8	4,577.5	1,727.5	2,867.0	1,121.1	8,097.0

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	曾々木海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J26-01	J18-01	J17-08	J16-04	J16-03
(1)プラスチック類		624.0	643.3	89.7	371.7	614.3	399.8	589.0
(2)ゴム類		0.0	0.0	0.0	6.0	8.7	13.8	12.5
(3)発泡スチロール類		105.7	14.0	12.3	4.0	41.7	117.2	17.0
(4)紙類		0.0	0.3	0.0	1.0	6.7	1.7	1.0
(5)布類		0.0	0.0	0.0	14.0	5.0	0.3	0.0
(6)ガラス・陶磁器類		0.0	0.0	23.7	4.3	0.0	8.7	221.5
(7)金属類		7.3	8.7	0.3	44.7	30.0	3.7	23.0
(8)その他人工物		0.0	0.0	0.0	88.0	240.7	162.5	140.5
合 計		737.0	666.3	125.9	533.7	947.0	707.7	1,004.5

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	海老江海岸	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アトレイ 入江	オフマンヤ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03	R01-05
(1)プラスチック類		70.5	190.0	13.5	217.5	1,240.0	483.3	839.0
(2)ゴム類		9.8	9.5	0.5	92.0	58.3	0.0	190.0
(3)発泡スチロール類		1.0	2.3	1.0	31.0	573.3	21.7	0.0
(4)紙類		4.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	46.7
(5)布類		0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1,240.0
(6)ガラス・陶磁器類		0.5	0.5	0.0	0.0	805.0	463.3	1,860.0
(7)金属類		0.3	0.0	2.5	25.0	503.3	480.0	136.7
(8)その他人工物		8.3	95.3	0.0	67.0	0.0	1,500.0	266.7
合 計		95.0	299.3	17.5	432.5	3,180.0	2,948.3	4,579.0

表2. 1－6(2) 単位面積あたりの漂着物重量 (g/100m²)

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	スレートニヤ入江	プロスラチナ入江	ビヤティオホトコフ入江	波濤里 (ハトリ) 海水浴場	万里浦 (マンリホ) 海水浴場	亡日峰 (マンイルホン) 海岸	竹林湾 (チュンリムマン) 海岸
	海岸コード	R03-03	R03-37	R03-11	K02-04	K02-06	K04-02	K04-03
(1)プラスチック類		702.5	1,193.5	2,733.3	127.5	148.5	86.0	263.0
(2)ゴム類		125.0	116.0	45,400.0	15.0	3.5	2.7	7.0
(3)発泡スチロール類		112.5	0.0	100.0	28.0	11.5	5.0	16.7
(4)紙類		0.0	46.0	3.3	0.0	5.5	0.0	8.3
(5)布類		400.0	127.0	166.7	10.5	8.5	3.0	12.3
(6)ガラス・陶磁器類		117.5	390.0	100.0	0.5	28.0	497.7	23.3
(7)金属類		487.5	56.5	400.0	0.0	0.0	7.0	6.7
(8)その他人工物		125.0	45.0	50.0	0.0	38.0	0.0	0.0
合 計		2,070.0	1,974.0	48,953.3	181.5	243.5	601.3	337.3

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トンアム 干潟海辺	古県里 (コヒョンリ) 海岸	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-04	K04-05	K04-06		
(1)プラスチック類		522.3	72.0	1,620.0	1,752.3	44.7%
(2)ゴム類		40.0	0.0	83.3	1,311.3	33.5%
(3)発泡スチロール類		17.3	16.3	193.3	123.6	3.2%
(4)紙類		42.0	0.0	40.0	8.1	0.2%
(5)布類		32.3	54.3	250.0	78.0	2.0%
(6)ガラス・陶磁器類		222.7	58.7	2,133.3	235.5	6.0%
(7)金属類		0.0	6.0	633.3	96.3	2.5%
(8)その他人工物		0.0	0.0	333.3	314.3	8.0%
合 計		876.7	207.3	5,286.7	3,919.4	100.0%

(参考)

単位面積あたりの重量 (g/100m ²)	調査海岸	小浜海岸	香住浜 海水浴場	訓谷浜	柴垣海岸	鏡浦 (キョンポ) 海水浴場
	海岸コード	J32-19	J28-07	J28-01	J17-06	K01-02
(1)プラスチック類		-	-	-	47,253.8	4,403.6
(2)ゴム類		-	-	-	3,202.2	0.7
(3)発泡スチロール類		-	-	-	1,732.7	0.0
(4)紙類		-	-	-	3.3	1,016.8
(5)布類		-	-	-	6.9	-
(6)ガラス・陶磁器類		-	-	-	1,812.9	0.0
(7)金属類		-	-	-	870.9	0.0
(8)その他人工物		-	-	-	4,000.0	0.0
合 計		-	354.2	330.0	58,882.7	5,421.6

注) 上記5海岸については、調査面積が不明、一部分類の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、全調査海岸平均に含めない。(小浜海岸：調査面積不明、香住浜海水浴場、訓谷浜及び鏡浦 (キョンポ) 海水浴場：一部分類の重量が未測定、柴垣海岸：分類方法が異なる。)

(4) 単位面積あたりの漂着物個数

単位面積あたりの漂着物個数(全調査海岸平均)は 272 個/100m²となった。

分類別では、「プラスチック類」が 193 個/100m²(単位面積あたりの総個数の 71.0%)と最も多く、次いで「発泡スチロール類」が 54 個/100m²(同 19.8%)の順であり、「紙類」、「布類」、「金属類」の占める割合は、いずれも個数の1%未満と低かった。

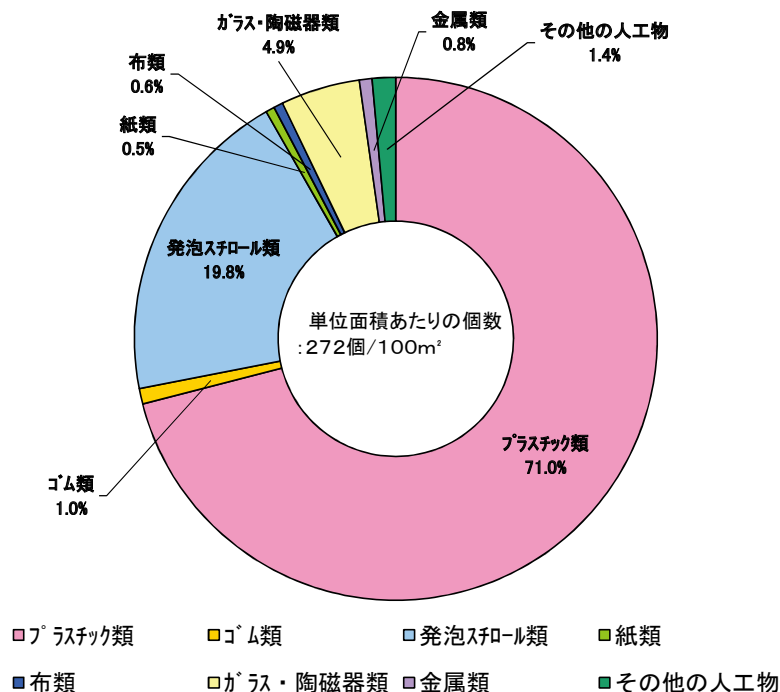


図2. 1－4 単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)の組成比率

表2. 1－7 単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
単位面積あたりの個数(個/m ²)	193	3	54	1	2	13	2	4	272
組成率 (%)	71.0%	1.0%	19.8%	0.5%	0.6%	4.9%	0.8%	1.4%	100.0%

表2. 1-8(1) 単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	北浜	涌田海岸	大浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J41-01	J35-06	J35-05
(1)プラスチック類		59	294	244	125	653	121	1,469
(2)ゴム類		0	2	3	0	10	7	12
(3)発泡スチロール類		0	85	56	0	27	8	54
(4)紙類		0	0	0	0	2	1	3
(5)布類		0	0	0	0	3	0	2
(6)ガラス・陶磁器類		6	1	3	0	2	0	2
(7)金属類		3	0	20	0	6	1	0
(8)その他人工物		0	7	14	0	1	0	5
合 計		68	388	340	125	704	137	1,547

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	二位の浜	持石海岸A	持石海岸B	小浜海岸B	喜阿弥海岸	喜阿弥海岸B	福浦海岸
	海岸コード	J35-02	J32-15A	J32-15B	J32-19B	J32-14	J32-14B	J32-21
(1)プラスチック類		407	231	314	426	153	80	279
(2)ゴム類		15	2	2	4	4	1	4
(3)発泡スチロール類		48	16	53	2	17	21	5
(4)紙類		5	1	0	0	1	1	1
(5)布類		0	5	0	8	3	0	3
(6)ガラス・陶磁器類		1	2	2	1	2	1	3
(7)金属類		1	3	2	11	0	3	2
(8)その他人工物		6	19	1	6	2	2	1
合 計		482	277	372	458	182	107	297

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	曾々木海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J26-01	J18-01	J17-08	J16-04	J16-03
(1)プラスチック類		292	297	114	149	142	105	318
(2)ゴム類		0	0	0	3	0	1	5
(3)発泡スチロール類		225	34	44	9	11	202	111
(4)紙類		0	0	0	1	2	1	3
(5)布類		0	0	0	2	1	0	0
(6)ガラス・陶磁器類		0	0	23	1	0	0	2
(7)金属類		0	0	0	1	2	2	2
(8)その他人工物		0	0	0	11	3	14	19
合 計		517	332	181	176	163	325	459

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	海老江海岸	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アトレイ 入江	オフマンヤ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03	R01-05
(1)プラスチック類		244	64	6	149	14	4	46
(2)ゴム類		3	0	1	1	2	0	2
(3)発泡スチロール類		6	4	2	12	2	2	0
(4)紙類		6	1	0	0	0	0	4
(5)布類		0	0	0	0	0	0	7
(6)ガラス・陶磁器類		0	1	0	0	78	1	6
(7)金属類		0	0	1	1	5	1	5
(8)その他人工物		24	1	0	1	0	0	1
合 計		283	70	10	162	101	8	71

表2. 1－8(2) 単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	スレートニヤ 入江	プロスラチヤ 入江	ビヤティオホトコフ 入江	波濤里 (ハトリ) 海水浴場	万里浦 (マンリホ) 海水浴場	亡日峰 (マンイルホ) 海岸	竹林湾 (チュンリマン) 海岸
	海岸コード	R03-03	R03-37	R03-11	K02-04	K02-06	K04-02	K04-03
(1)プラスチック類		21	99	265	21	32	19	6
(2)ゴム類		1	6	4	3	1	0	1
(3)発泡スチロール類		2	0	1	45	927	6	1
(4)紙類		0	9	3	0	2	0	1
(5)布類		1	11	3	3	2	1	0
(6)ガラス・陶磁器類		5	80	1	1	2	236	3
(7)金属類		1	7	0	0	0	0	1
(8)その他人工物		1	2	3	0	7	0	0
合 計		31	213	281	72	972	263	13

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トンアム 干潟海辺	古県里 (コヒョリ) 海岸	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-04	K04-05	K04-06		
(1)プラスチック類		61	2	16	193	71.0%
(2)ゴム類		2	0	0	3	1.0%
(3)発泡スチロール類		7	1	1	54	19.8%
(4)紙類		10	0	0	1	0.5%
(5)布類		4	0	1	2	0.6%
(6)ガラス・陶磁器類		42	2	1	13	4.9%
(7)金属類		0	0	4	2	0.8%
(8)その他人工物		0	0	1	4	1.4%
合 計		126	7	24	272	100.0%

(参考)

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	小浜海岸	香住浜 海水浴場	訓谷浜	柴垣海岸	鏡浦 (キョンポ) 海水浴場
	海岸コード	J32-19	J28-07	J28-01	J17-06	K01-02
(1)プラスチック類		－	87	100	171	258
(2)ゴム類		－	5	4	7	3
(3)発泡スチロール類		－	47	88	36	0
(4)紙類		－	3	0	0	41
(5)布類		－	1	1	0	1
(6)ガラス・陶磁器類		－	1	0	10	0
(7)金属類		－	5	4	4	0
(8)その他人工物		－	2	0	7	0
合 計		－	150	197	235	302

注) 上記5海岸については、調査面積が不明、一部分類の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、全調査海岸平均に含めない。(小浜海岸：調査面積不明、香住浜海水浴場、訓谷浜及び鏡浦(キョンポ)海水浴場：一部分類の重量が未測定、柴垣海岸：分類方法が異なる。)

2. 2 調査海岸別の漂着物量の結果

調査海岸別漂着物量の結果については、調査海岸ごとに調査実施面積が異なるため、単位面積あたりの漂着物重量及び個数について比較した。

重量とその組成比率を図2. 2-1～2、個数とその組成比率を図2. 2-3～4に示す。

(1) 海岸別単位面積あたりの漂着物重量

海岸別単位面積あたりの漂着物重量は、「ピャティオホトニコフ入江(ロシア 沿海地方)」が48,953.3g/100m²(全調査海岸平均 3,919.4g/100m²の 12.5 倍)とタイヤ等の重量のあるゴム類等が漂着したため最も重く、次いで「北浜(佐賀県)」18,208.7g/100m²(同 4.6 倍)、「湊浜海浜公園(長崎県)」11,330.0g/100m²(同 2.9 倍)の順であった。重量が軽かったのは、「宮崎・境海岸(富山県)」が17.5g/100m²、次いで「海老江海岸(富山県)」95.0g/100m²、「琴引浜海岸(京都府)」125.9g/100m²の順であった。

(2) 海岸別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率

ほとんどの海岸においてプラスチック類の組成比率が高い傾向にあった。

海岸別での「プラスチック類」の組成比率は、「里浜海水浴場(長崎県)」が99.9%と最も高く、次いで「浦富海岸(鳥取県)」96.5%、「北浜(佐賀県)」88.1%の順であった。「ゴム類」の組成比率は、「ピャティオホトニコフ入江(ロシア 沿海地方)」が92.7%と最も高く、次いで「浜中あさり海水浴場(山形県)」21.3%、「二位の浜(山口県)」19.9%の順であった。

(3) 海岸別単位面積あたりの漂着物個数

海岸別単位面積あたりの漂着物個数は、「大浜海岸(山口県)」が1,547 個/100m²(全調査海岸平均 272 個/100m²の 5.7 倍)と最も多く、次いで、「万里浦(マンリポ)海水浴場(韓国 忠清南道)」972 個/100m²(同 3.6 倍)、「北浜(佐賀県)」704 個/100m²(同 2.6 倍)の順であった。個数が少なかったのは、「トンアム干潟海辺(韓国 慶尚南道)」が7個/100m²、次いで「アンドレイ入江(ロシア ハバロフスク地方)」8個/100m²、「宮崎・境海岸(富山県)」10 個/100m²の順であった。

(4) 海岸別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率

ほとんどの海岸においてプラスチック類の組成比率が高い傾向にあった。

海岸別での「プラスチック類」の組成比率は、「里浜海水浴場(長崎県)」が99.7%と最も高く、次いで「大浜海岸(山口県)」95.0%、「ピャティオホトニコフ入江(ロシア 沿海地方)」94.3%の順であった。「発泡スチロール類」の組成比率は、「万里浦(マンリポ)海水浴場(韓国 忠清南道)」が95.4%と最も高く、次いで「波濤里(パドリ)海水浴場(韓国 忠清南道)」62.9%、「島尾・松田江浜(富山県)」62.3%の順であった。

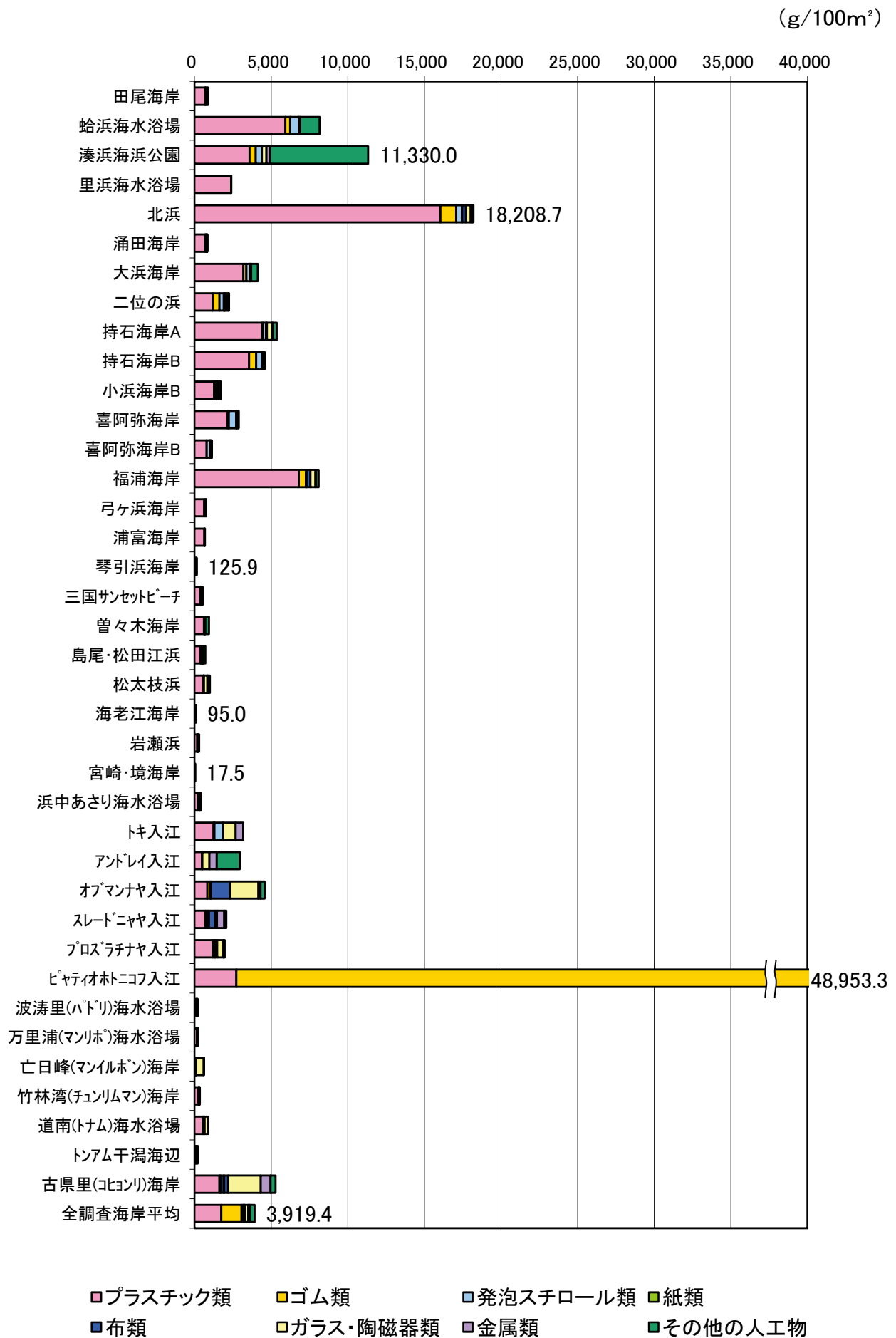


図2. 2-1 海岸別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

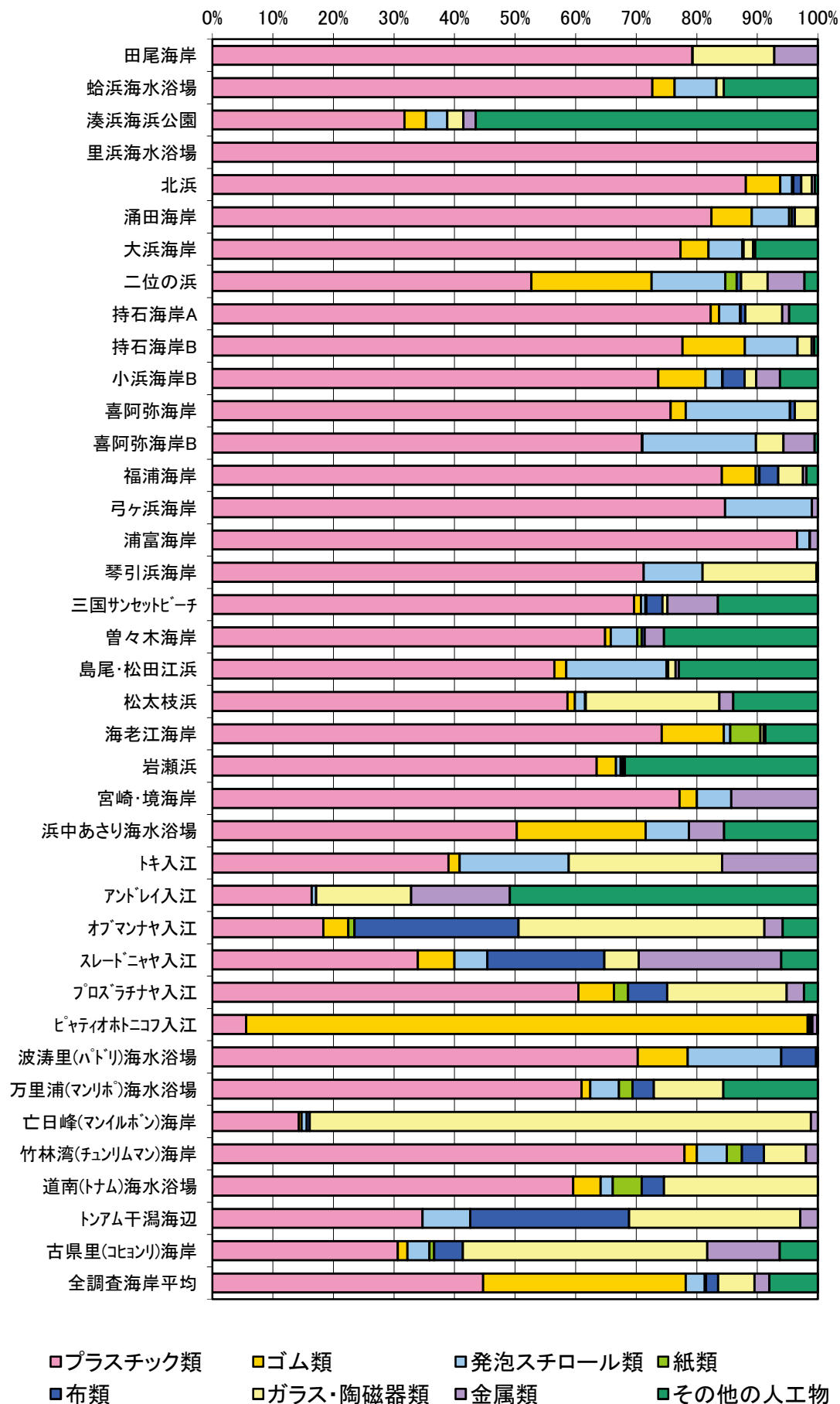


図2. 2-2 海岸別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率(%)

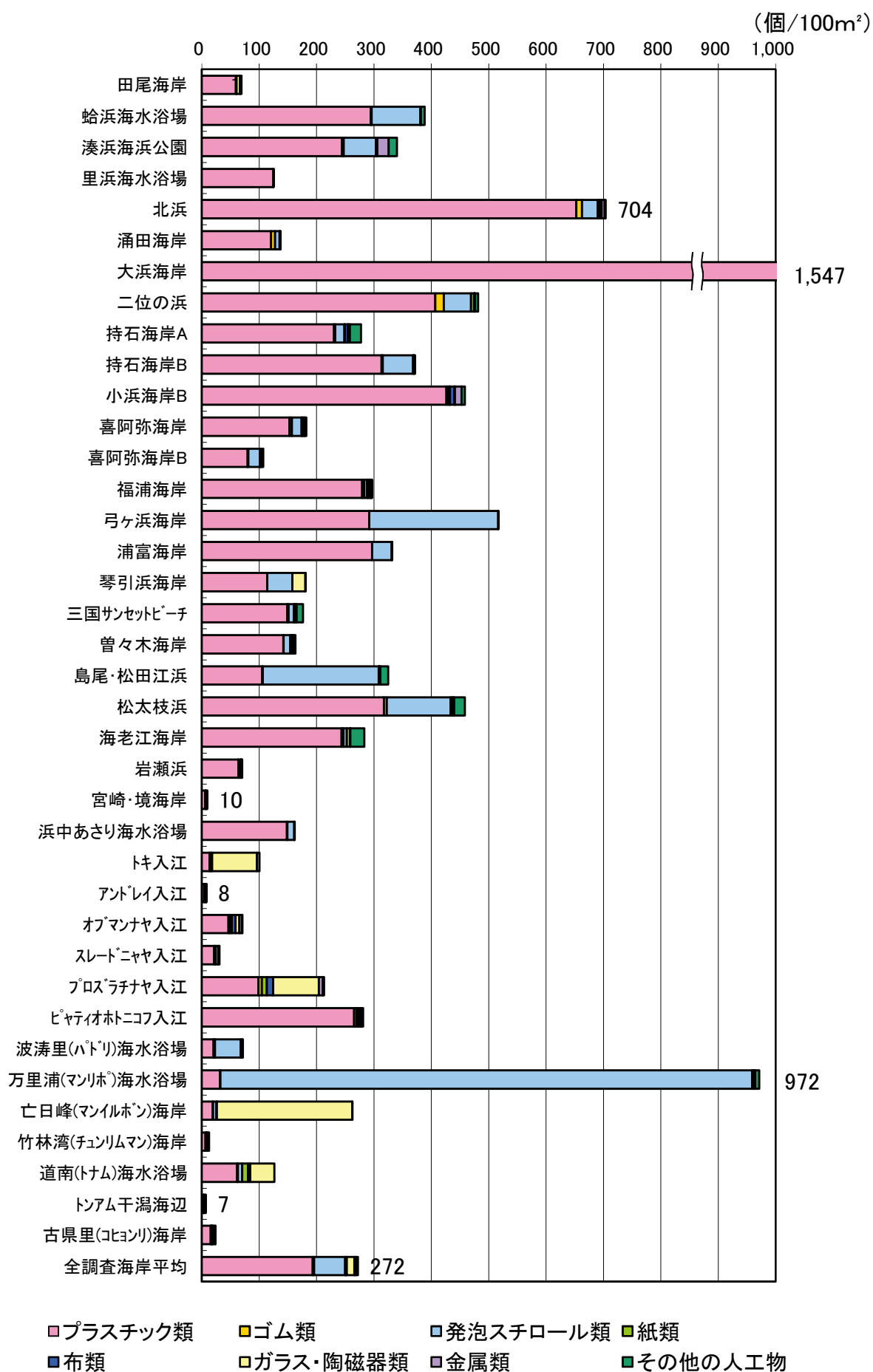


図2. 2-3 海岸別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

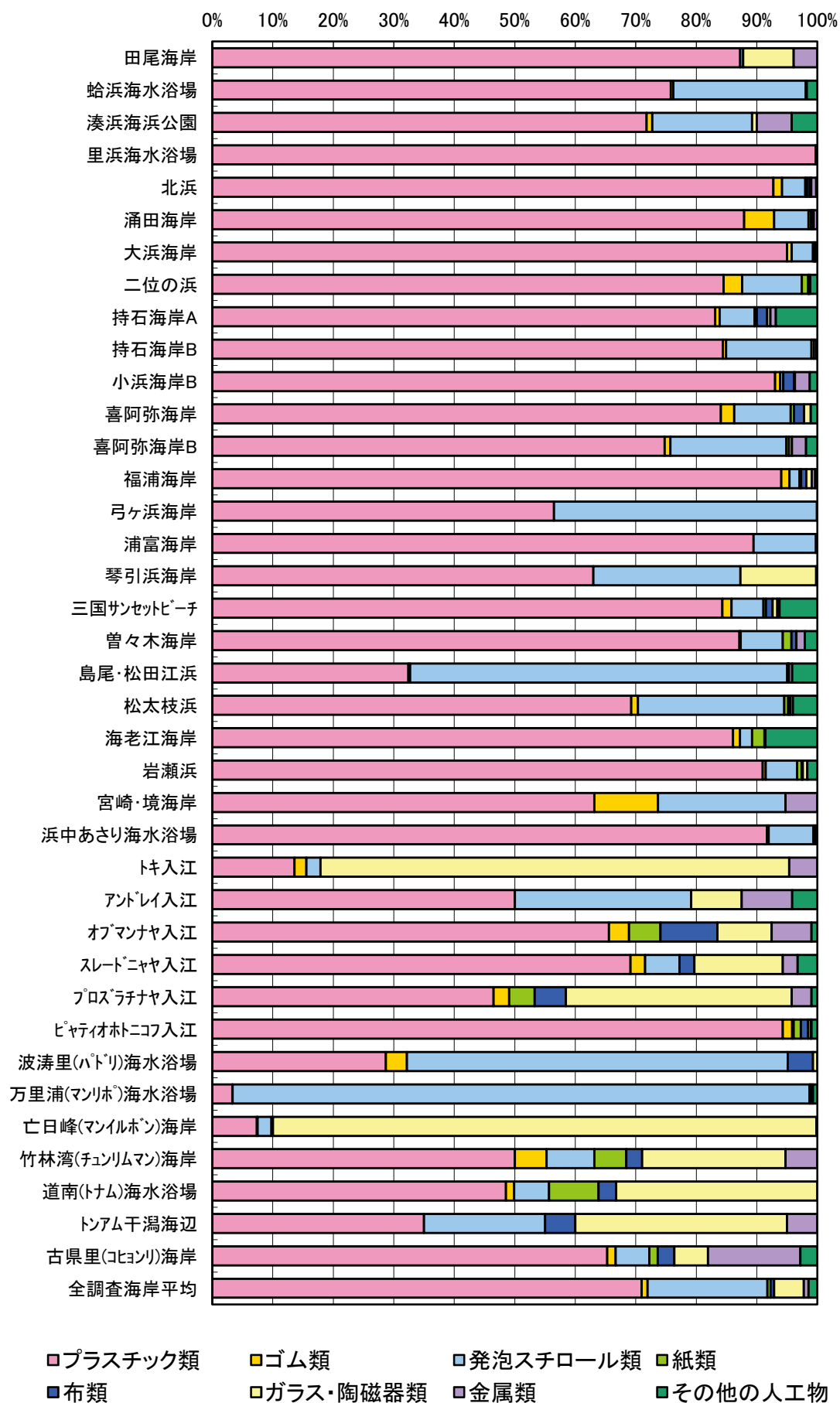


図2. 2-4 海岸別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率(%)

2. 3 漂着物量の経年変化

(1) 全調査海岸の漂着物量の経年変化

2013 年度から 2022 年度までの 10 年間の調査結果について、漂着物量の経年変化を比較した。全調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量とその組成比率の経年変化を図2. 3-1、表2. 3-1、個数とその組成比率の経年変化を図2. 3-2、表2. 3-2に示す。

① 全調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量

全調査海岸の 10 年間の平均重量は 3,645.1g/100m²であり、2022 年度の平均重量は 3,919.4 g/100m²と 10 年間で3番目に重かった。

また、10 年間の平均の組成比率は、「プラスチック類」が 49.0%（年度別では 42.2～62.8%）と最も高く、2022 年度も 44.7%と高かった。次いで「その他の人工物」が 16.6%（同 7.2～24.1%）と高いが、2022 年度は 8.0%と 10 年間の中で2番目に低かった。

② 全調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数

全調査海岸の 10 年間の平均個数は 224 個/100m²であり、2022 年度の平均重量は 272 個 /100m²と 10 年間で最も多かった。

また、10 年間の平均の組成比率は、「プラスチック類」が 71.4%（年度別では 62.3～78.5%）と最も高く、2022 年度も 71.0%と高かった。次いで「発泡スチロール類」が 14.8%（同 9.2～20.3%）と高く、2022 年度も 19.8%と 10 年間の中で2番目に高かった。

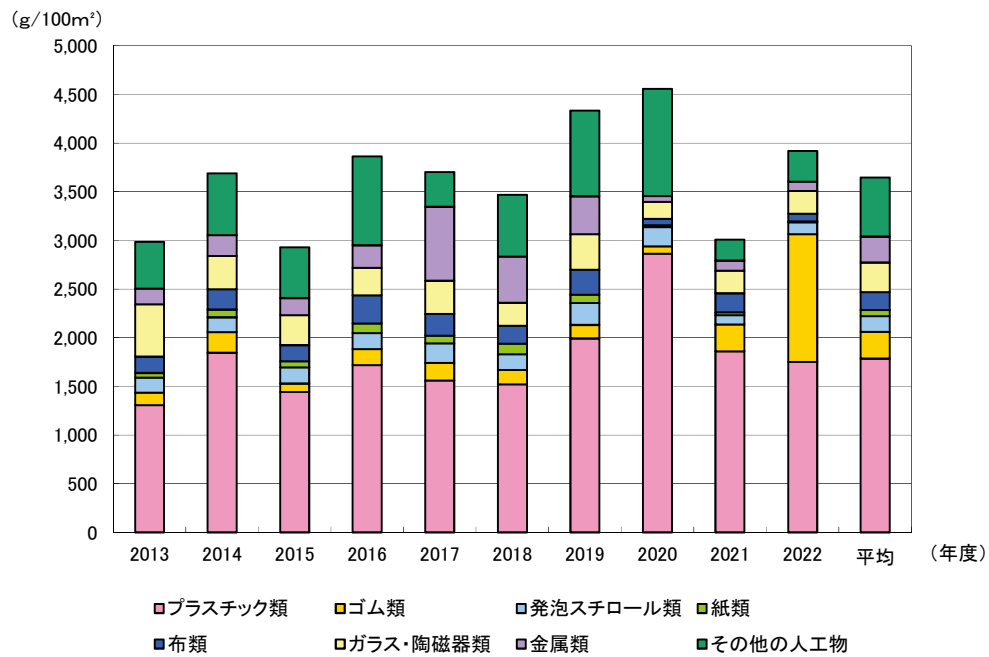


図2. 3-1(1) 単位面積あたりの漂着物重量の経年変化(g/100m²)

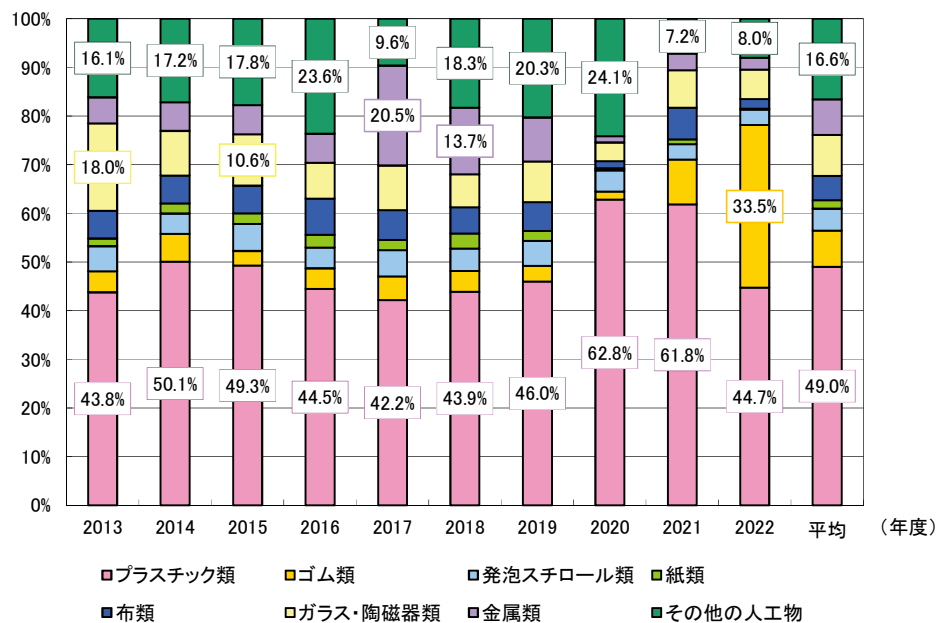


図2. 3-1(2) 単位面積あたりの漂着物重量組成の経年変化(%)

表2. 3-1 単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

調査年度	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	10年間の平均	組成
調査海岸数	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38		
調査回数	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38		
プラスチック類	1,307.5	1,845.6	1,442.6	1,718.6	1,561.1	1,522.4	1,994.3	2,863.1	1,859.9	1,752.3	1,786.8	49.0%
ゴム類	128.6	210.7	87.9	164.2	181.0	148.9	138.4	74.7	277.4	1,311.3	272.3	7.5%
発泡スチロール類	153.8	154.7	163.2	163.9	198.5	158.7	223.6	197.2	95.9	123.6	163.3	4.5%
紙類	48.0	77.2	64.2	100.0	79.8	108.0	86.9	20.4	29.6	8.1	62.2	1.7%
布類	168.6	210.3	165.4	287.9	225.5	187.2	255.5	67.2	195.2	78.0	184.1	5.1%
ガラス・陶磁器類	536.8	339.8	310.1	284.5	340.2	233.1	365.4	175.3	231.1	235.5	305.2	8.4%
金属類	160.9	216.5	174.2	231.6	759.5	475.5	390.2	59.3	102.6	96.3	266.7	7.3%
その他の人工物	481.7	632.4	520.5	912.7	356.4	633.9	879.3	1,098.9	215.5	314.3	604.6	16.6%
合計	2,986.1	3,687.3	2,928.2	3,863.4	3,702.1	3,467.8	4,333.7	4,556.2	3,007.2	3,919.4	3,645.1	100.0%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

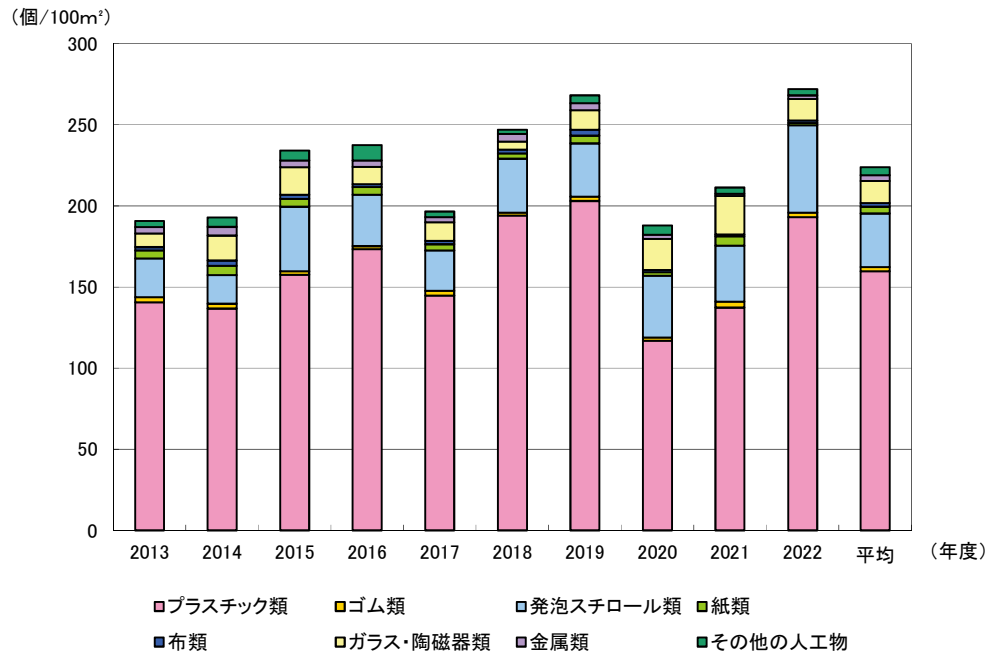


図2. 3-2(1) 単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

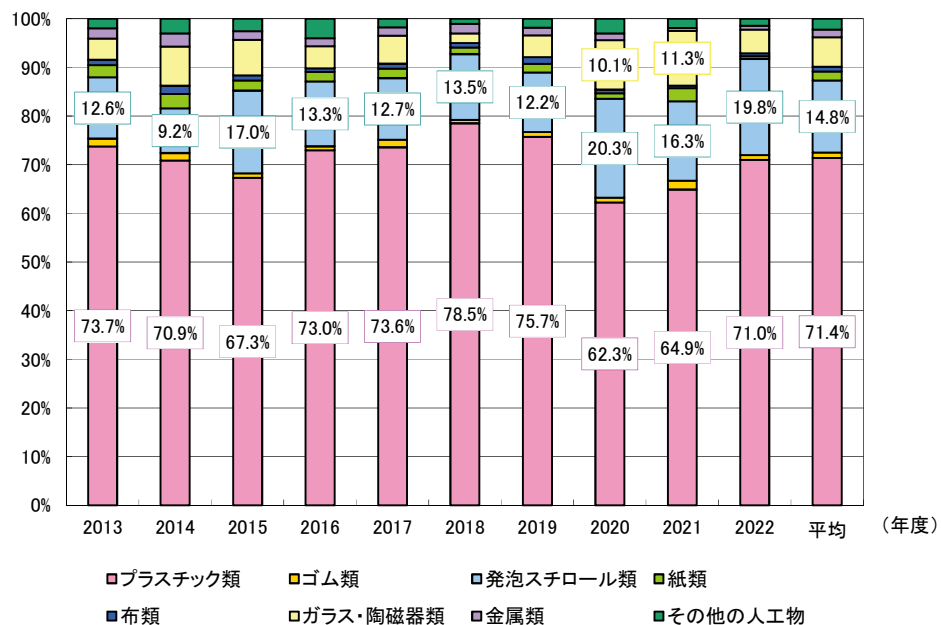


図2. 3-2(2) 単位面積あたりの漂着物個数組成の経年変化(%)

表2. 3-2 単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

調査年度	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	10年間の平均	組成
調査海岸数	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38		
調査回数	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38		
プラスチック類	141	137	158	173	145	194	203	117	137	193	160	71.4%
ゴム類	3	3	2	2	3	2	3	2	4	3	3	1.2%
発泡スチロール類	24	18	40	32	25	33	33	38	34	54	33	14.8%
紙類	5	6	5	5	4	3	5	2	6	1	4	1.8%
布類	2	3	2	2	2	2	4	1	1	2	2	1.0%
ガラス・陶磁器類	8	15	17	11	11	5	12	19	24	13	14	6.1%
金属類	4	5	4	4	3	5	4	3	1	2	4	1.6%
その他の人工物	4	6	6	9	4	3	5	6	4	4	5	2.2%
合計	191	193	234	238	197	247	268	188	211	272	224	100.0%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(2) 継続調査海岸の漂着物量の経年変化

1996 年度から 2010 年度までの 15 年間で 11 回以上調査を実施した海岸を「継続調査 16 海岸」としていたが、データの連続性を考慮して見直し、「継続調査 16 海岸」のうち、1996 年度から 2021 年度までの 26 年間で 17 回以上調査を実施した海岸を、「継続調査 11 海岸」とした。また、その調査結果について、単位面積あたりの漂着物量の経年変化を比較した。継続調査海岸の位置を図2. 3-3、単位面積あたりの漂着物重量及び個数の経年変化を表2. 3-3～4に示す。

ただし、1996 年度の調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考値として扱い、継続調査海岸の平均漂着物量の算出にあたっては、1996 年度の値を除外した。調査対象期間は、1997 年度から 2022 年度までを示す。

なお、2005 年度から 2009 年度の5年間については、1海岸で1～4回調査を実施しているため、単位面積あたりの漂着物量の算出にあたっては、複数回の調査結果合計を調査面積合計で除して求めている。

継続調査海岸の単位面積あたり漂着物重量の経年変化を図2. 3-4～5、継続調査海岸の単位面積あたり漂着物個数の経年変化を、図2. 3-6～7に示す。また、継続調査海岸の分類別単位面積あたり漂着物重量とその組成比率の経年変化を図2. 3-8～9及び表2. 3-5に、継続調査海岸の分類別単位面積あたり漂着物個数とその組成比率の経年変化を図2. 3-10～11及び表2. 3-6に示す。

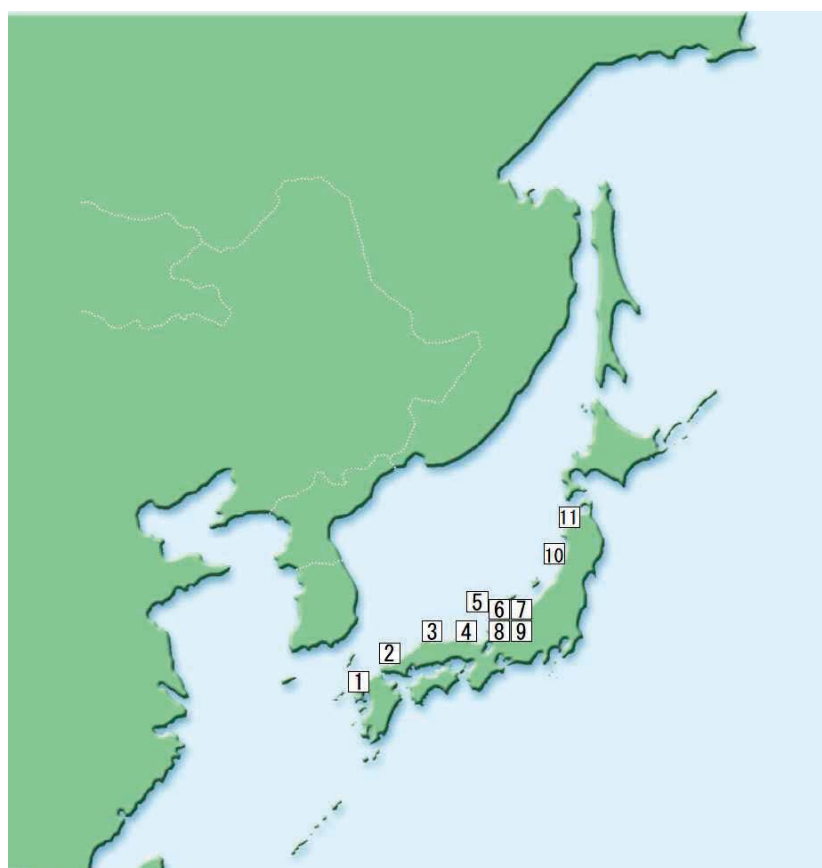


図2. 3-3 継続調査海岸位置

表2. 3-3 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化(g/100m²)

年度 海岸名	(参考) 1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
北浜						12,126.7	11,015.3	1,811.3	2,663.0	7,368.4	5,117.7	3,714.7	1,506.7	3,560.7	6,709.7
二位の浜	5,545.2	2,141.0	3,192.0	8,680.0	7,329.0	4,953.0	3,915.0	1,249.6	4,744.0	5,267.6	9,307.1	3,057.6	6,208.3	5,691.6	4,522.5
浦富海岸		1,324.0	230.0	206.0	1,112.0	1,211.0	203.0	4,076.5	340.0	1,000.3	301.3	62.3	249.3	283.7	1,390.0
浜坂県民サンビーチ	769.3	900.0	3,911.0	802.0	1,566.0	93.0	38.0	317.8	211.1	234.7	128.8	231.3	113.3		
訓谷浜	842.9	997.0	694.0	214.0	144.0	117.0	149.0	250.6	114.3	159.3	43.9	933.6			
琴引浜海岸		191.0	7,979.7	2,252.3	1,039.0	6,177.0	1,663.3	1,363.7	190.7	64.3	1,287.1	496.0	292.3	1,739.5	282.8
千里浜海岸	2,232.9	359.0	165.0	1,636.0	675.0	392.0	426.0	986.2	2,346.4	1,178.2	1,274.2	1,140.5	2,624.1	4,043.1	529.7
島尾・松田江浜	3,229.7	7,061.0	4,615.0		807.0	2,187.0	2,700.0	4,873.5	6,841.8	13,324.5	11,138.4	6,865.0	6,123.5	1,122.7	1,804.5
松太枝浜			5,185.0	1,425.0	864.0	7,771.0	1,751.0	2,791.2	593.0	1,134.5	2,142.1	1,793.4	266.2	1,306.1	100.3
岩瀬浜	2,930.4	980.0	1,546.0	2,475.0	645.0	2,809.0	892.0	1,716.9	2,575.5	1,709.1	1,148.0	1,146.4	1,276.0	1,867.4	1,325.7
宮崎・境海岸	825.4	980.0	697.0	269.0	438.0	648.0	495.0	553.7	208.2	411.3	296.7	314.7	112.0	605.5	803.5
四ツ郷屋浜	685.6	4,308.0	960.0	2,351.0	4,084.0	1,317.0	2,281.0	4,777.3	4,185.7	2,249.3	2,743.7	3,171.1	170.5		
浜中あさり海水浴場				2,797.0	2,975.0	736.0	1,116.0	2,072.6		2,339.5	14,119.0	6,765.6	5,160.6	7,117.2	1,376.7
西目海水浴場	3,055.2	1,440.0	1,875.0	5,428.0	4,332.0	6,471.0	1,145.0	3,995.8	488.3	2,281.4	5,667.9	935.5			
出来島海水浴場		29,518.0	4,109.0	1,308.0	4,693.0	2,008.0	1,712.0	2,233.2	5,313.3		2,040.7	7,353.3	1,106.7	3,708.7	2,487.3
石狩浜海水浴場		795.0	779.0	697.0		818.0	494.0	126.9	1,044.7	94.0	504.3	139.3	152.8	36.0	148.5
継続調査11海岸平均	2,952.7	5,319.3	3,079.9	2,338.7	2,057.7	3,729.0	2,353.5	2,157.1	2,581.6	3,379.8	4,379.3	2,973.6	2,266.0	2,822.4	1,939.3
継続調査16海岸平均	2,235.2	3,922.6	2,567.0	2,181.5	2,193.1	3,170.5	1,874.7	2,074.8	2,124.0	2,587.8	3,578.8	2,382.5	1,811.6	2,590.2	1,790.1
全調査海岸平均	2,707.1	2,927.7	2,563.6	2,263.1	1,898.2	3,266.6	3,172.2	2,133.5	2,890.9	3,128.7	5,886.0	3,601.6	3,649.4	2,300.1	1,749.2

年度 海岸名	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	対象期間 の平均	調査 回数
北浜	4,305.0	9,282.0	3,050.7	2,742.0	2,282.3	10,662.7	1,258.0	7,323.3	14,216.0	4,463.3	9,570.0	18,208.7	6,498.1	22
二位の浜	4,567.6	1,217.8	1,384.3	3,674.5	10,528.5	13,195.2	5,018.0	6,072.7	2,672.9			2,248.0	5,034.9	25
浦富海岸	596.1	3,646.0	145.5	2,446.7	986.3	3,116.7	831.0	250.3	207.3	1,094.0		666.3	1,039.0	25
浜坂県民サンビーチ														13
訓谷浜						4,330.0								13
琴引浜海岸	1,408.5		255.0	50.2	260.3	124.4	418.0	92.0	101.3	301.3	184.3	125.9	1,133.6	25
千里浜海岸	820.7	1,729.8	2,910.8	548.0	268.8	665.0	1,365.5	505.2	433.8				1,174.9	24
島尾・松田江浜	7,117.3	4,985.0	3,663.2	297.0	2,417.7	5,228.8	2,021.2	4,224.7	3,231.8	3,544.8	987.7	707.7	4,315.6	26
松太枝浜	1,511.8	843.3	1,930.2	860.3	367.3	3,082.3	1,633.0	3,220.7	171.0	1,844.0	1,751.5	1,004.5	1,813.7	25
岩瀬浜	380.3	130.0	2,138.3	136.4	613.8	621.8	175.8	1,450.3	272.0	659.3	1,477.5	299.3	1,171.8	27
宮崎・境海岸	304.3	294.7	1,151.8	1,405.5	1,204.2	167.0	372.7	1,621.0	196.0	14.0	17.7	17.5	523.0	27
四ツ郷屋浜														13
浜中あさり海水浴場	1,987.3	1,468.7	917.5	719.3	4,401.7	8,979.0	1,412.7	1,220.7	31.3	562.0	2,276.5	432.5	3,086.3	23
西目海水浴場														12
出来島海水浴場	1,790.3	1,609.0	1,557.0	6,128.7									4,628.0	17
石狩浜海水浴場	158.2													14
継続調査11海岸平均	2,253.6	2,520.6	1,736.7	1,728.1	2,333.1	4,584.3	1,450.6	2,598.1	2,153.4	1,560.4	2,323.6	2,634.5	2,663.6	
継続調査16海岸平均	2,078.9	2,520.6	1,736.7	1,728.1	2,333.1	4,561.2	1,450.6	2,598.1	2,153.4	1,560.4	2,323.6	2,634.5	2,404.9	
全調査海岸平均	1,932.8	6,054.6	2,986.1	3,680.1	2,928.2	3,863.4	3,702.1	3,467.8	4,333.7	4,556.2	3,007.2	3,919.4	3,302.4	

注) 1. 継続調査海岸とは、次の海岸を指す。(16海岸及び11海岸) (数字は図2. 3-3に相当)

北浜(佐賀県)①、二位の浜(山口県)②、浦富海岸(鳥取県)③、浜坂県民サンビーチ(兵庫県)、訓谷浜(兵庫県)、
 琴引浜海岸(京都府)④、千里浜海岸(石川県)⑤、島尾・松田江浜(富山県)⑥、松太枝浜(富山県)⑦、岩瀬浜(富山県)⑧、
 宮崎・境海岸(富山県)⑨、四ツ郷屋浜(新潟県)、浜中あさり海水浴場(山形県)⑩、西目海水浴場(秋田県)、
 出来島海水浴場(青森県)⑪、石狩浜海水浴場(北海道)

2.  は、調査を実施していない。

3.  は、継続調査11海岸に含まない。

4. 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

表2. 3-4 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

年度 海岸名	(参考) 1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
北浜						525	871	1,405	6,089	2,107	594	502	560	156	301
二位の浜	280	1,858	1,200	1,961	831	529	360	315	440	468	494	372	555	589	667
浦富海岸		271	257	235	181	218	466	4,462	991	78	134	84	212	342	892
浜坂県民サンビーチ	348	821	624	249	179	98	97	386	260	70	79	226	97		
訓谷浜	184	219	217	302	309	162	145	260	191	54	92	279			
琴引浜海岸		162	834	1,001	294	408	133	334	355	136	272	149	69	408	169
千里浜海岸	31	59	85	306	424	131	280	302	724	319	264	166	125	154	122
島尾・松田江浜	304	597	751		375	209	711	1,014	1,034	1,016	1,128	508	1,689	630	366
松太枝浜			1,440	836	1,273	1,509	958	954	493	253	659	519	631	456	164
岩瀬浜	211	265	125	193	259	243	271	317	283	253	163	164	292	184	563
宮崎・境海岸	99	123	451	56	153	104	24	102	64	161	125	40	48	106	94
四ツ郷屋浜	79	317	275	713	283	103	277	367	423	202	409	150	41		
浜中あさり海水浴場				349	499	330	384	453		342	119	399	233	210	1,110
西目海水浴場	86	132	246	323	164	178	84	147	81	175	164	183			
出来島海水浴場		544	125	139	203	227	126	192	116		97	161	51	80	124
石狩浜海水浴場		184	166	112		62	26	17	37	45	38	41	12	24	18
継続調査11海岸平均	185	485	585	564	449	403	417	896	1,059	513	368	279	406	301	416
継続調査16海岸平均	180	427	485	484	388	316	326	689	772	379	302	246	330	278	382
全調査海岸平均	144	306	296	311	242	258	255	427	402	370	428	230	273	210	321

年度 海岸名	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	対象期間 の平均	調査 回数
北浜	474	841	500	331	307	678	311	1,338	443	196	632	704	903	22
二位の浜	727	554	684	814	904	1,244	836	438	999			482	763	25
浦富海岸	359	352	264	533	2,099	660	294	289	368	348		332	589	25
浜坂県民サンビーチ														13
訓谷浜						409								13
琴引浜海岸	526		291	174	298	443	805	303	538	439	452	181	367	25
千里浜海岸	425	168	284	82	237	70	178	144	101				224	24
島尾・松田江浜	862	712	350	94	302	493	471	341	356	423	541	325	612	26
松太枝浜	393	486	605	391	181	1,288	523	402	381	418	379	459	642	25
岩瀬浜	382	133	356	159	194	292	59	247	127	213	276	70	234	27
宮崎・境海岸	47	101	151	15	86	29	83	250	55	9	12	10	96	27
四ツ郷屋浜														13
浜中あさり海水浴場	314	470	422	645	574	667	492	532	108	16	270	162	396	23
西目海水浴場														12
出来島海水浴場	160	44	94	90									151	17
石狩浜海水浴場	47													14
継続調査11海岸平均	425	386	364	302	518	586	405	428	348	258	366	303	455	
継続調査16海岸平均	393	386	364	302	518	570	405	428	348	258	366	303	402	
全調査海岸平均	206	318	191	193	234	238	197	252	268	188	211	272	273	

注) 1. 継続調査海岸とは、次の海岸を指す。(16海岸及び11海岸) (数字は図2. 3-3に相当)

北浜(佐賀県)①、二位の浜(山口県)②、浦富海岸(鳥取県)③、浜坂県民サンビーチ(兵庫県)、訓谷浜(兵庫県)、
琴引浜海岸(京都府)④、千里浜海岸(石川県)⑤、島尾・松田江浜(富山県)⑥、松太枝浜(富山県)⑦、岩瀬浜(富山県)⑧、
宮崎・境海岸(富山県)⑨、四ツ郷屋浜(新潟県)、浜中あさり海水浴場(山形県)⑩、西目海水浴場(秋田県)、
出来島海水浴場(青森県)⑪、石狩浜海水浴場(北海道)

2.  は、調査を実施していない。

3.  は、継続調査11海岸に含まない。

4. 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

① 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量(11 海岸)

2022 年度は、継続調査 11 海岸のうち調査を実施したのは9海岸で、海岸平均が 2,634.5g/100m²となった。

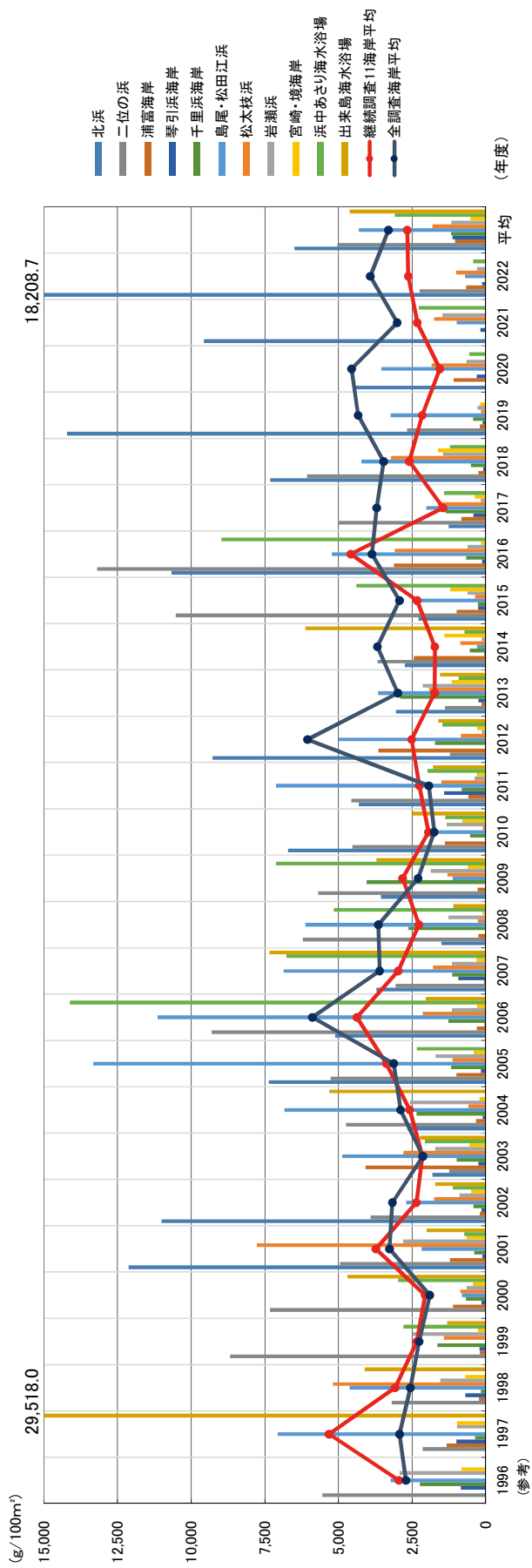
対象期間の海岸別の漂着物重量平均は、「北浜(佐賀県)」が 6,498.1g/100m²(年度別で 1,258.0～18,208.7g/100m²)と最も重く、2022 年度は 18,208.7g/100m²で最も重かった。次いで「二位の浜(山口県)」5,034.9g/100m²(年度別では 1,217.8～13,195.2g/100m²)の順で、2022 年度は 2,248.0g/100m²と 1997 年以降5番目に軽かった。

軽かった海岸は、「宮崎・境海岸(富山県)」が 523.0g/100m²(14.0～1,621.0g/100m²)であり、2022 年度は 17.5g/100m²と 1997 年以降2番目に軽かった。

② 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数(11 海岸)

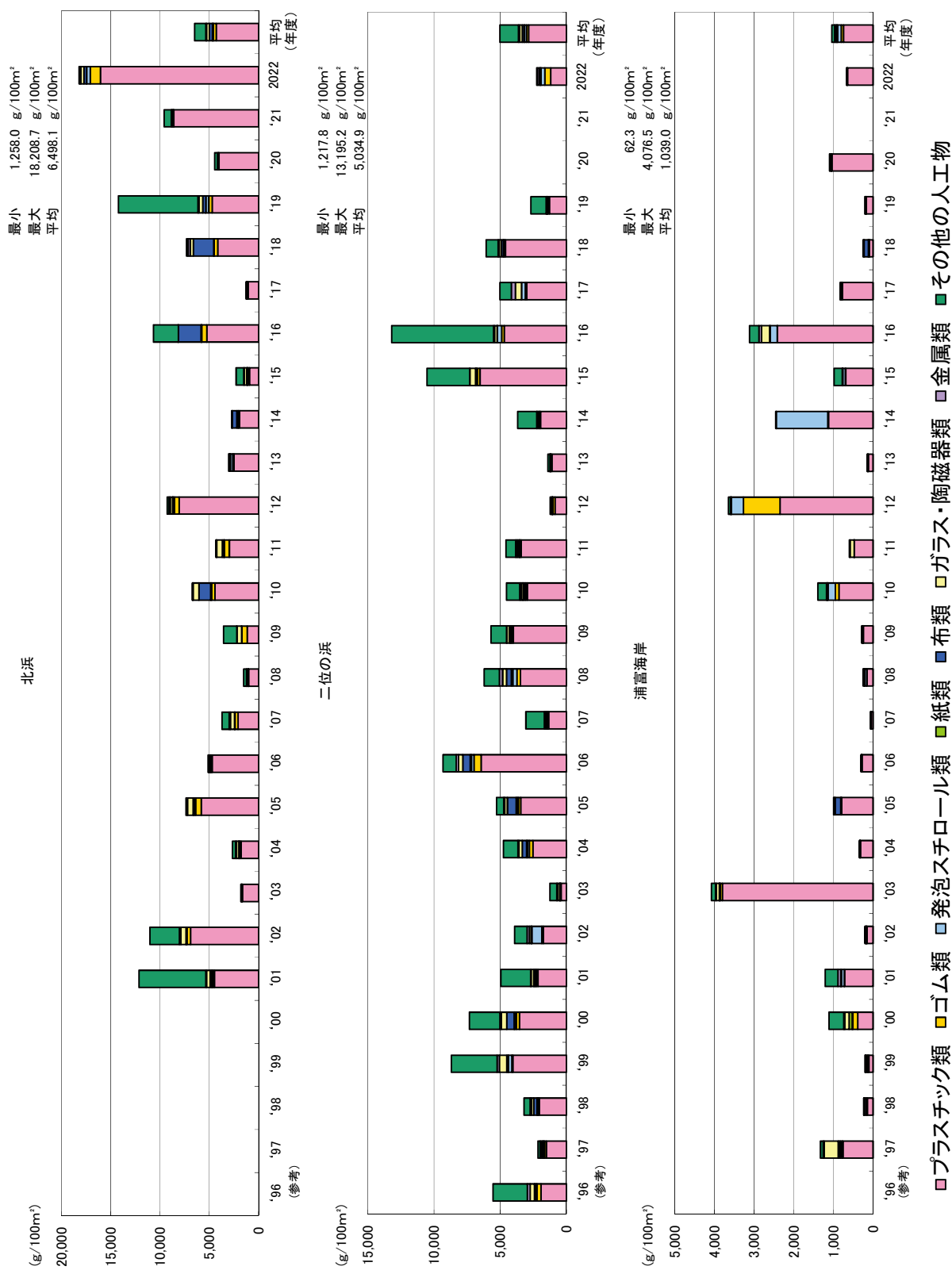
2022 年度は、継続調査 11 海岸のうち調査を実施したのは9海岸で、海岸平均が 303 個/100m²となった。対象期間の海岸別の漂着物個数平均は、「北浜(佐賀県)」が 903 個/100m²(年度別では 156～6,089 個/100m²)と最も多く、2022 年度は 704 個/100m²で対象期間の平均よりも少なかった。次いで「二位の浜(山口県)」763 個/100m²(年別では 315～1,961 個/100m²)の順で、2022 年度は 482 個/100m²で対象期間の平均よりも少なかった。

少なかった海岸は、「宮崎・境海岸(富山県)」が 96 個/100m²(9～451 個/100m²)であり、2022 年度は 10 個/100m²と 1997 年以降2番目に少なかった。



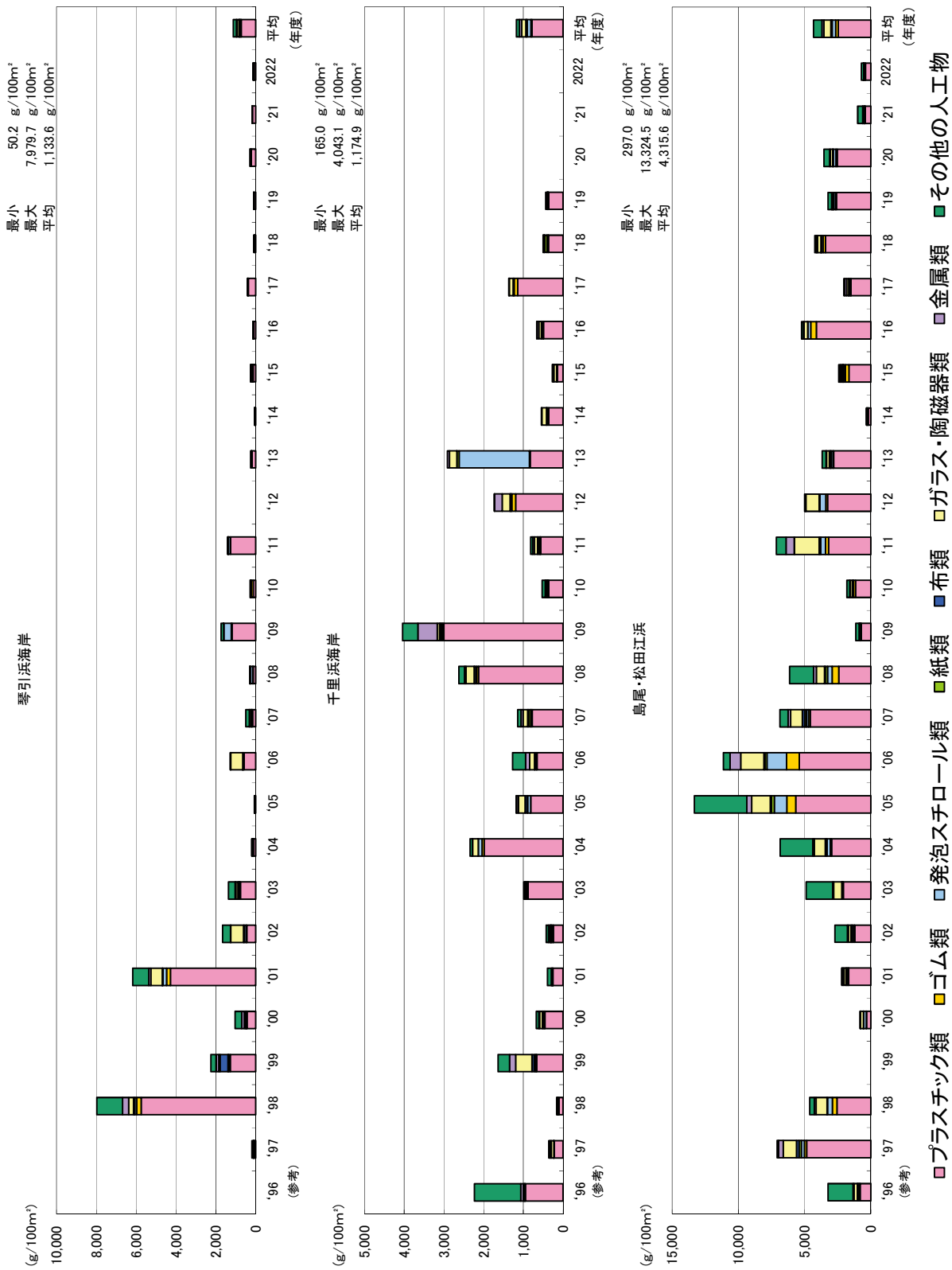
注) 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2.3-4 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化(g/100m²)



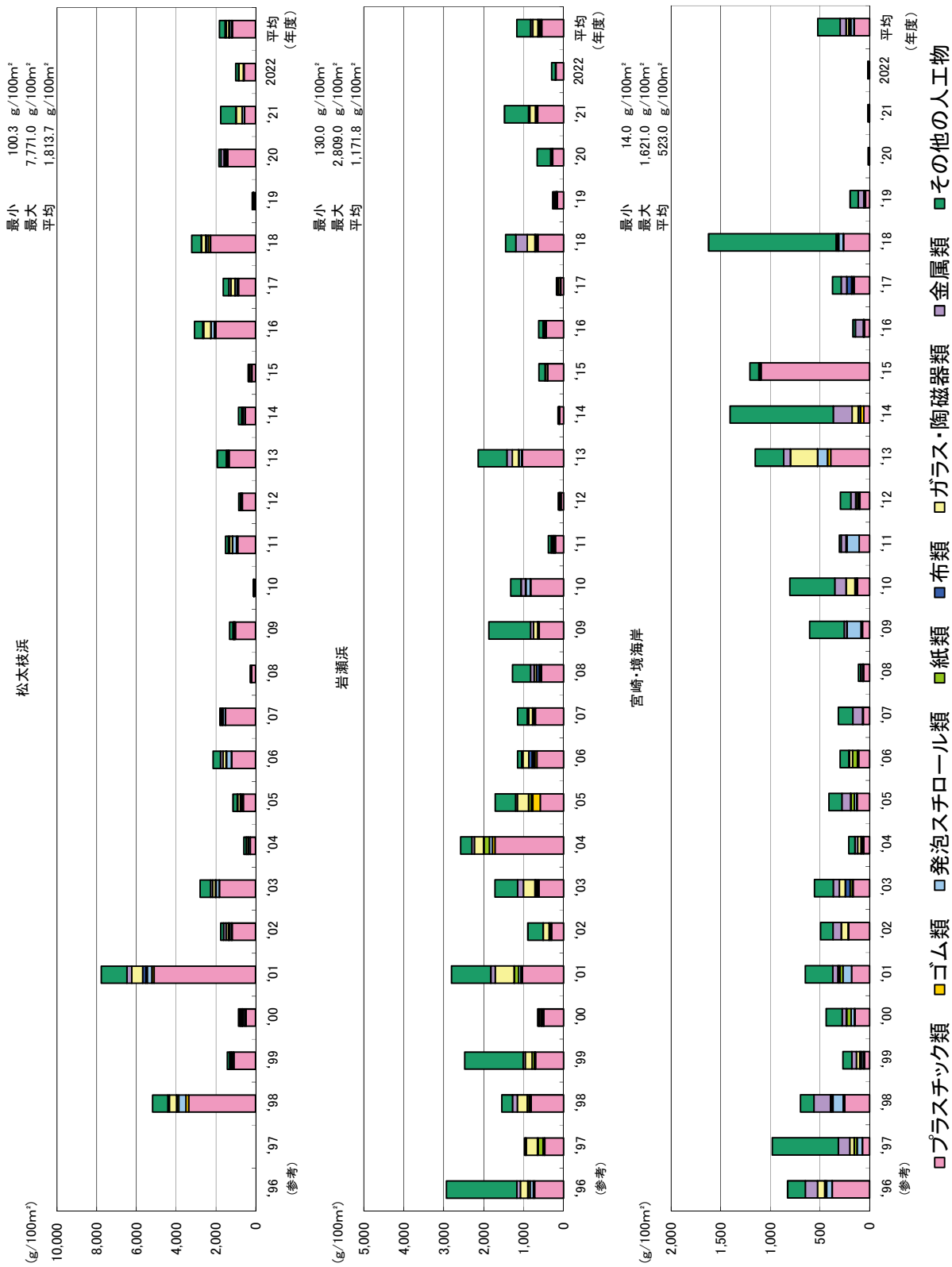
注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3－5(1) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化 (g/100m²)



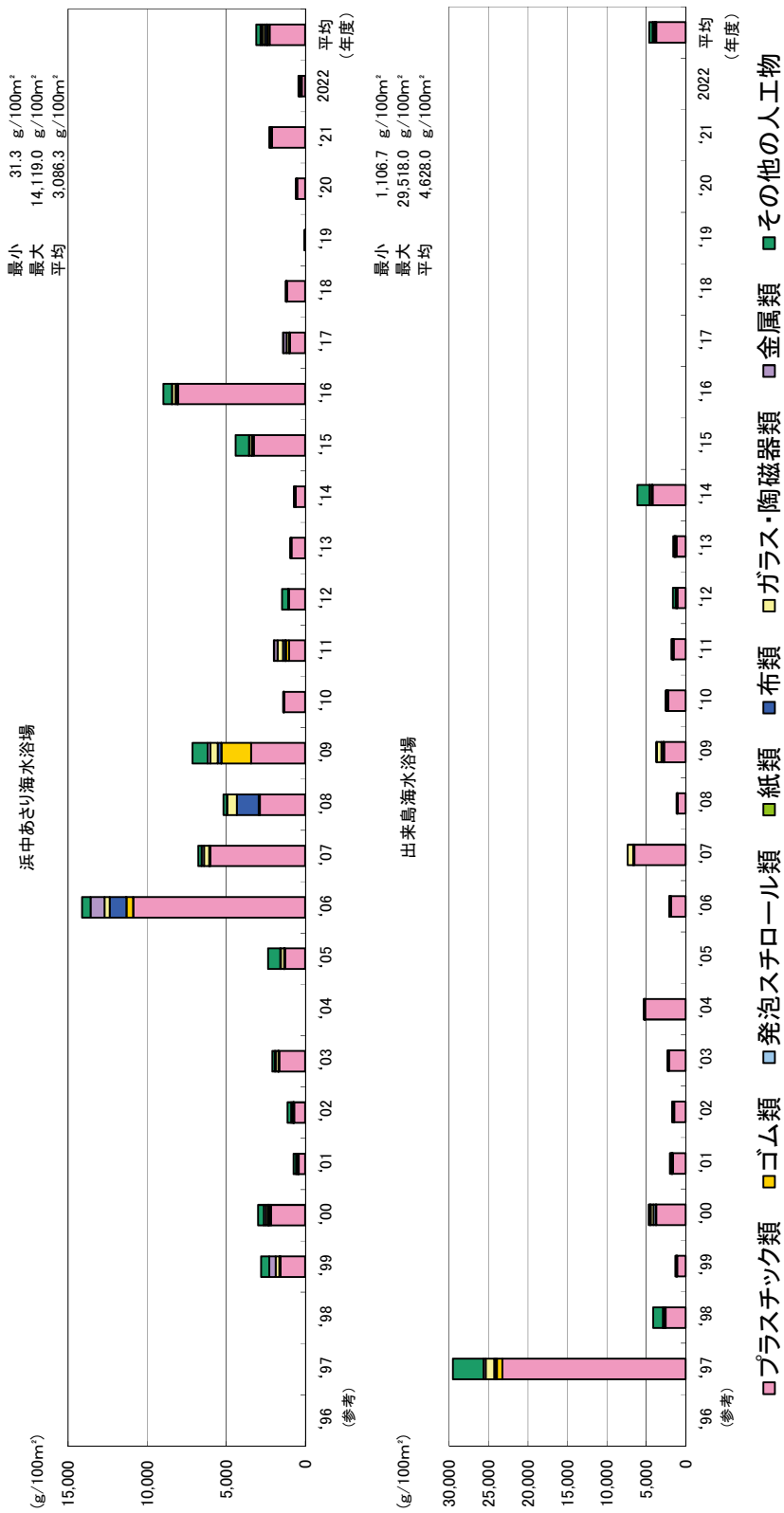
注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3－5(2) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化 (g/100m²)



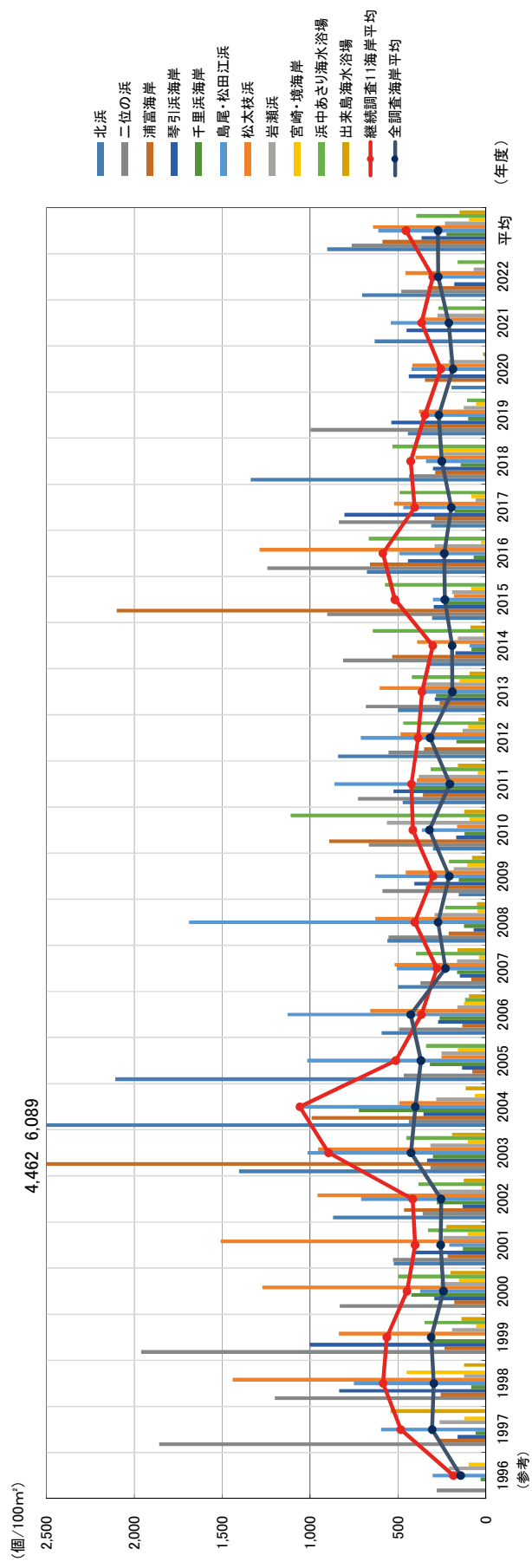
注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3－5(3) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化 (g/100m²)



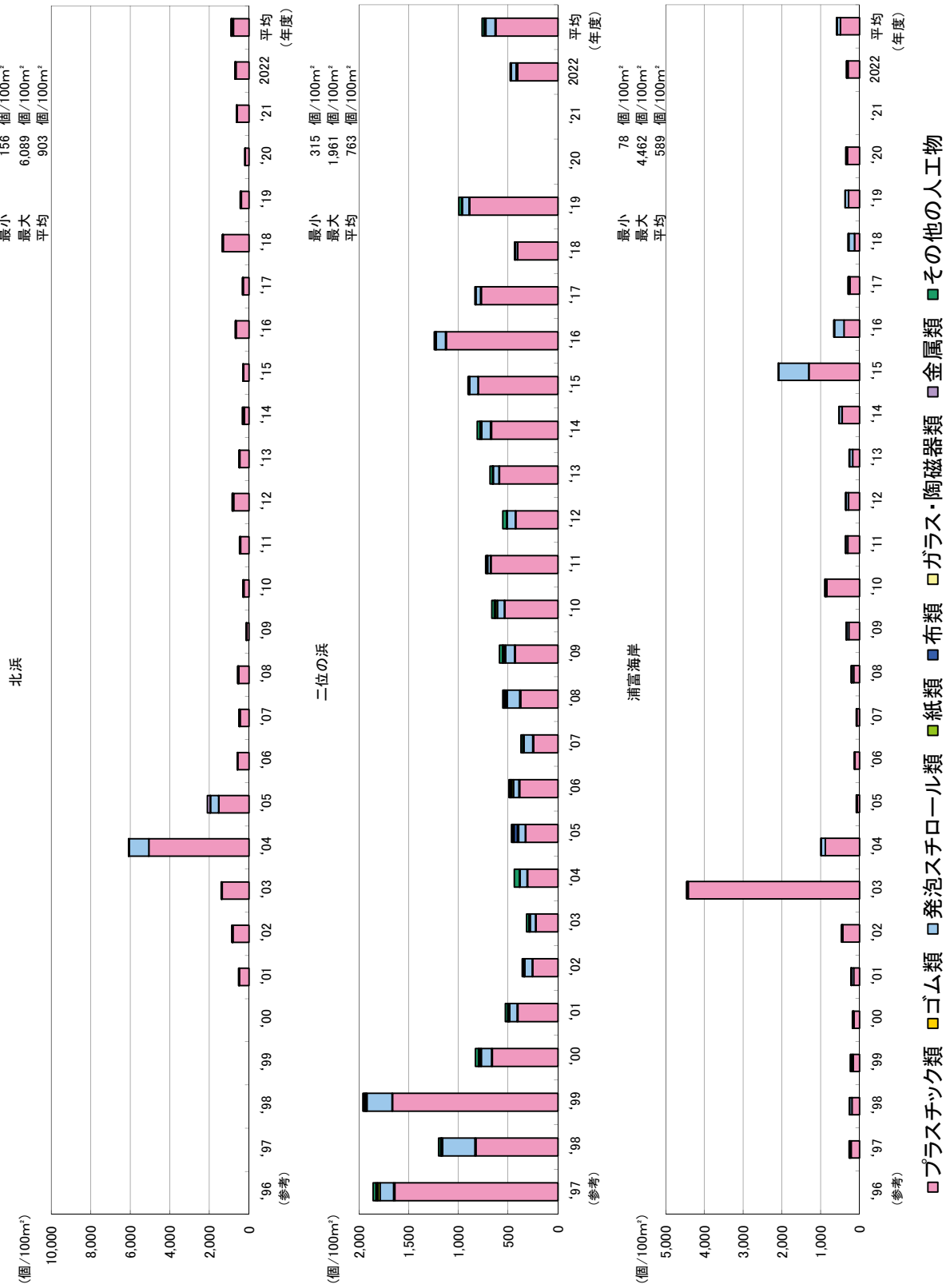
注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3－5(4) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化 (g/100m²)



注) 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3-6 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)



注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3ー7(1) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

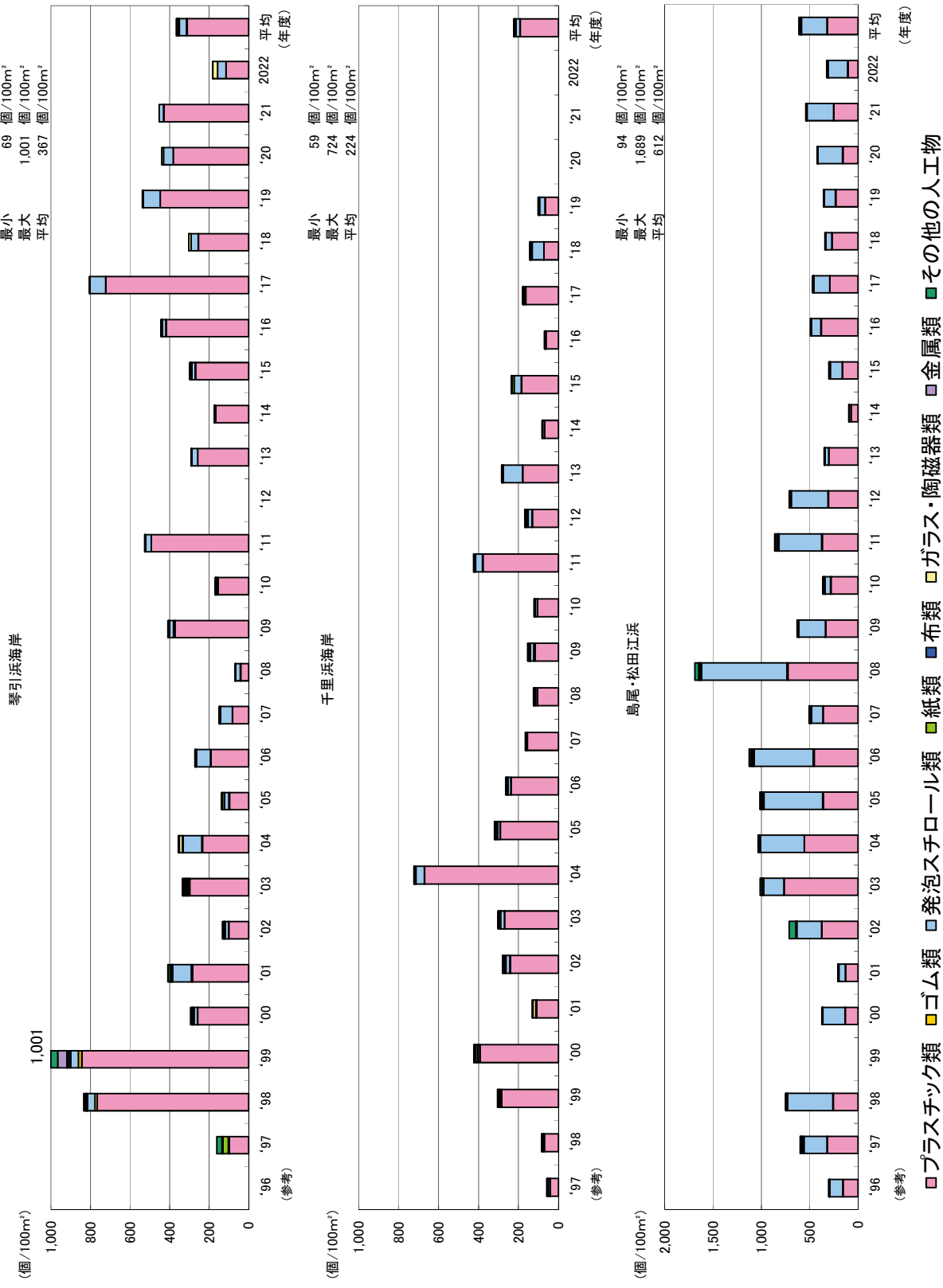
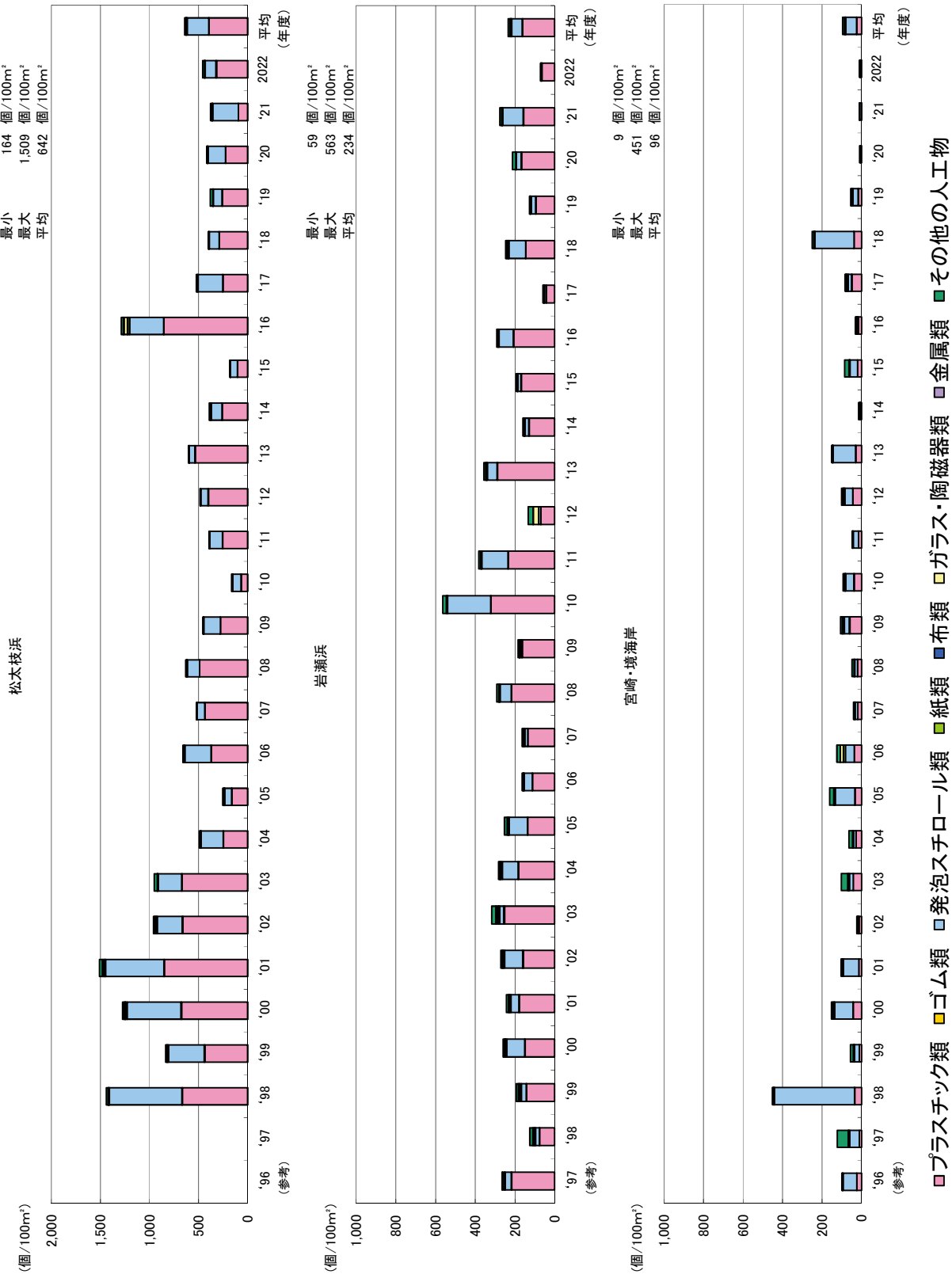


図2. 3ー7(2) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)



注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3ー7(3) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)



注) 1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2. 3ー7(4) 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

③ 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量(11 海岸)

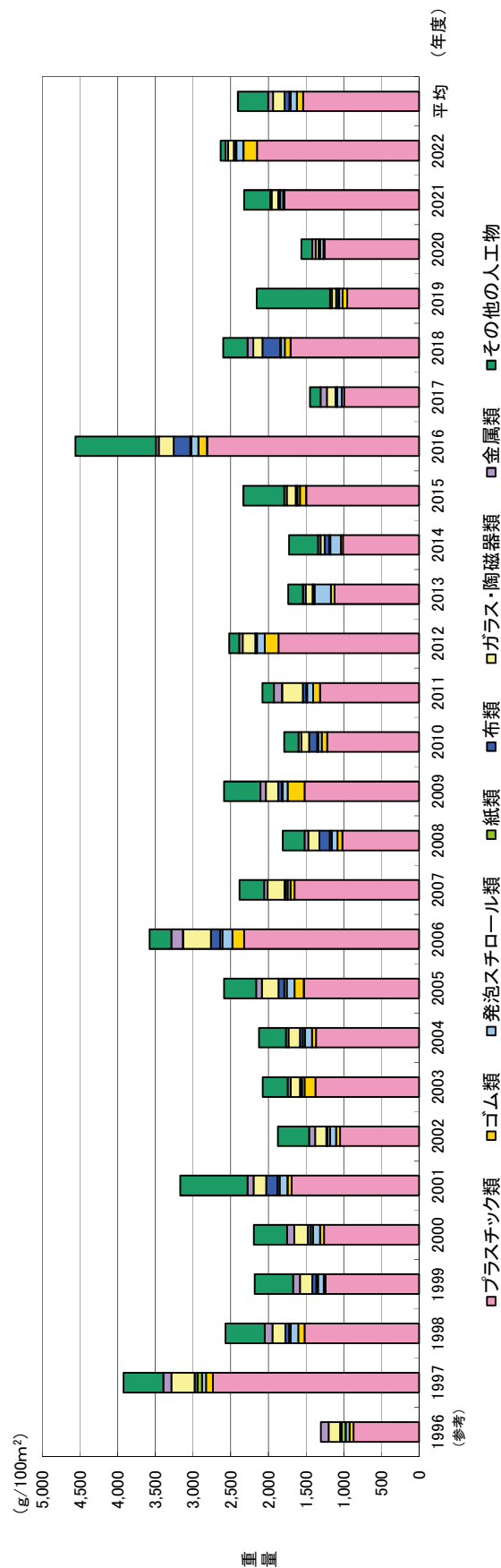
対象期間の分類別単位面積あたりの漂着物重量平均は、「プラスチック類」が 1,538.3 g /100 m²(年度別では 953.6~2814.1g/100m²)と最も重く、2022 年度は 2,152.4g/100m²で、1997 年以降4番目に重かった。次いで「その他の人工物」が 402.8g/100m²(年度別では 66.9~1,065.8g/100m²)で、2022 年は 66.9g/100m²と最も軽かった。

対象期間の分類別単位面積あたりの漂着物重量平均の組成比率は、「プラスチック類」が 64.0%(年度別では 44.3~81.7%)と最も高く、2022 年度は 81.7%と最も高かった。次いで「その他の人工物」が 16.7%(同 2.5~45.1%)、2022 年度は 2.5%の割合で最も低かった。

④ 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数(11 海岸)

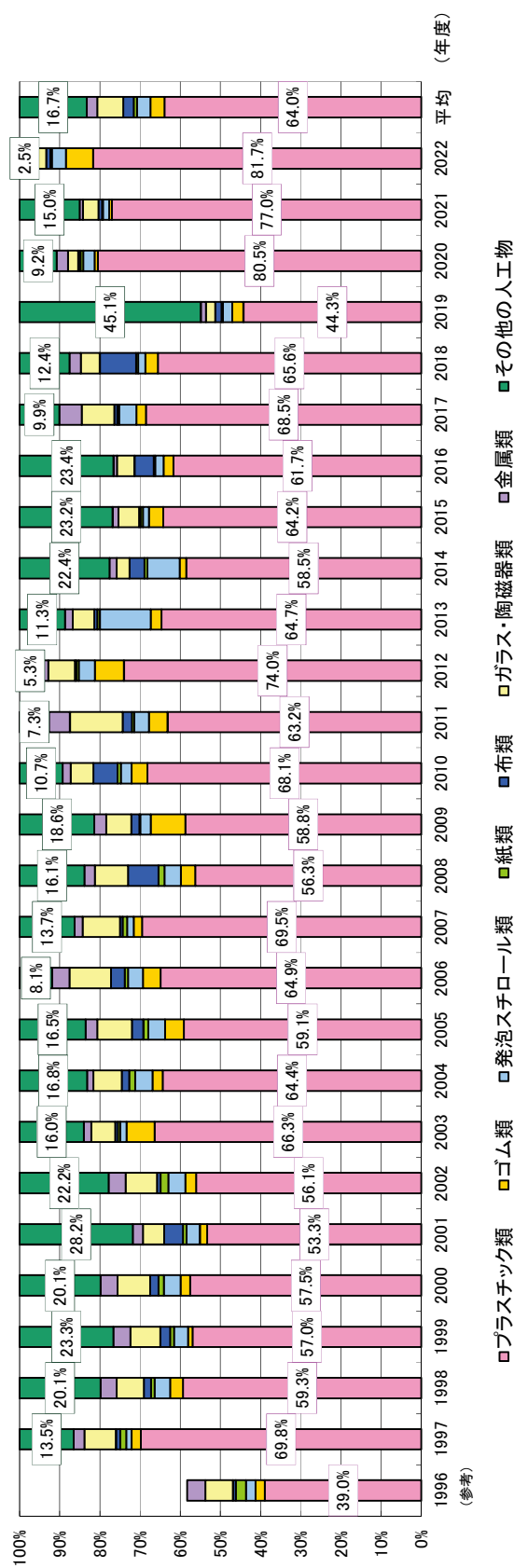
対象期間における分類別単位面積あたりの漂着物個数平均は、「プラスチック類」が 307 個 /100m²(年度別では 182~619 個/100m²)となり、2022 年度は 235 個/100m²で対象期間の平均よりも少なかった。次いで「発泡スチロール類」が 74 個/100m²(同 33~164 個/100m²)で、2022 年度は 54 個/100m²で対象期間の平均よりも少なかった。

対象期間における分類別単位面積あたりの漂着物個数平均の組成比率は、「プラスチック類」が 76.4%(年度別では 60.1~89.9%)となり、2022 年度は対象期間平均より 77.5%と高かった。次いで「発泡スチロール類」が 18.5%(同 6.6~33.7%)、2022 年度は 17.8%で対象期間の平均よりも低かった。



注) 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2.3-8 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化 (g/100m²)



注) 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

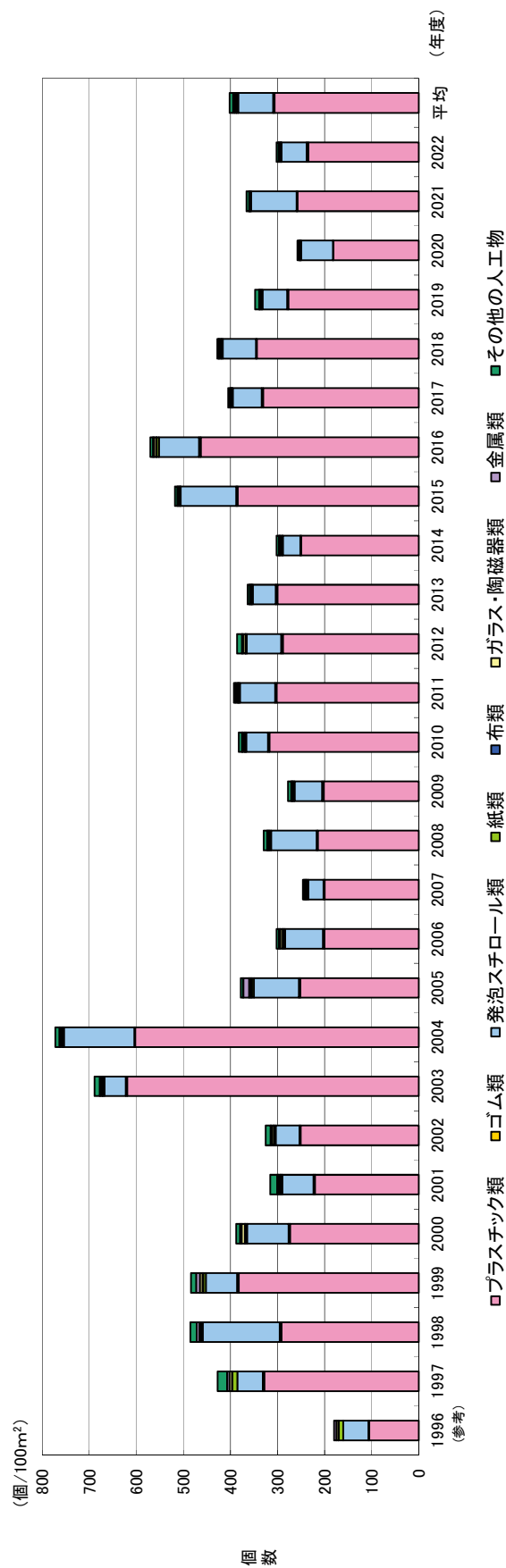
図2.3-9 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量組成比率の経年変化 (%)

表2. 3－5 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化 (g/100m²)

調査年度	(参考) 1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
調査海岸数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	70	71	83	78	69	30
調査回数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	132	125	214	194	176	30
プラスチック類	871.0	2,738.0	1,522.4	1,242.8	1,262.0	1,690.0	1,051.2	1,376.2	1,368.2	1,529.5	2,322.6	1,656.0	1,019.2	1,522.3	1,219.5
ゴム類	51.9	90.8	81.4	23.3	52.4	57.3	50.6	146.2	53.2	122.3	156.4	51.0	65.3	222.1	71.6
発泡スチロール類	53.1	52.8	100.7	75.7	90.4	104.7	77.9	32.4	92.1	105.8	132.4	38.1	74.2	66.8	48.2
紙類	55.6	57.5	22.8	21.6	30.6	28.5	36.7	12.2	31.1	33.0	30.1	26.1	26.7	7.7	13.6
布類	16.5	42.6	46.2	54.9	45.1	150.0	17.3	13.5	38.7	74.3	120.7	16.9	137.9	52.3	108.8
ガラス・陶磁器類	153.4	307.4	173.4	162.2	178.6	166.5	146.1	123.3	150.8	223.2	371.3	220.6	147.6	160.9	99.7
金属類	101.2	105.5	103.2	92.5	92.6	80.2	79.1	38.7	33.1	73.4	154.2	47.7	48.4	76.6	37.3
その他の人工物	—	528.0	516.9	508.5	441.3	893.2	415.9	332.3	356.9	426.2	291.0	326.1	292.2	481.6	191.4
合計	2,235.2	3,922.6	2,567.0	2,181.5	2,193.1	3,170.5	1,874.7	2,074.8	2,124.0	2,587.8	3,578.8	2,382.5	1,811.6	2,590.2	1,790.1

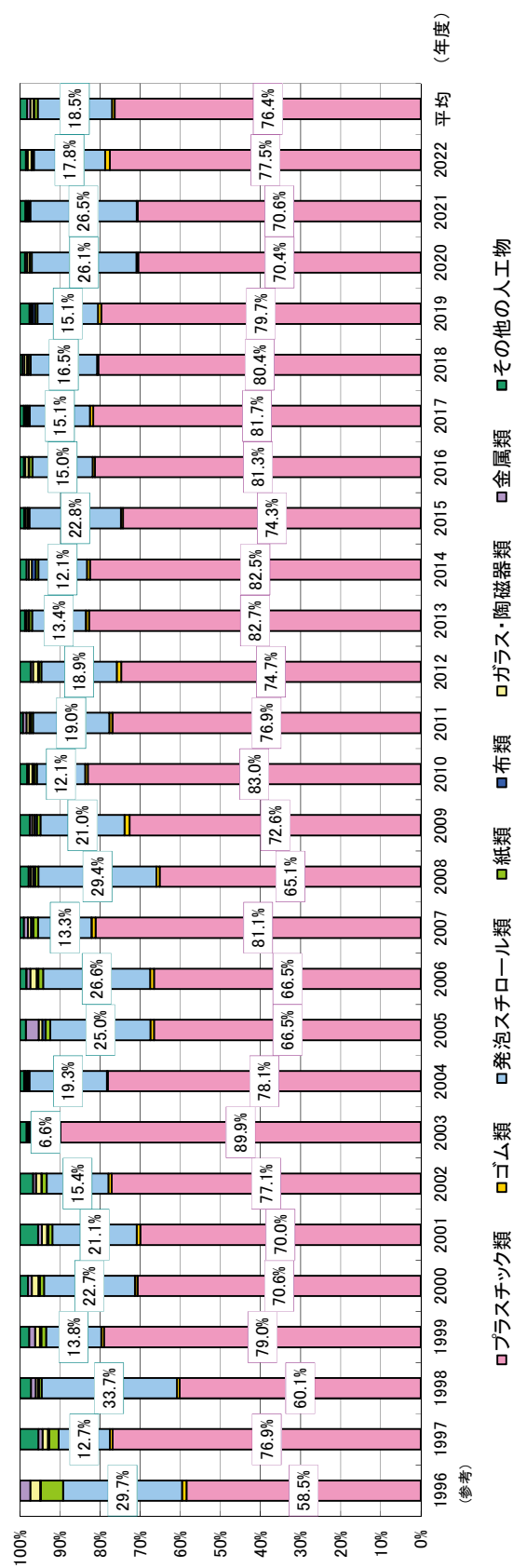
調査年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	対象期間 の平均
調査海岸数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	
調査回数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	
プラスチック類	1,313.4	1,865.6	1,123.2	1,011.6	1,498.5	2,814.1	994.0	1,703.8	953.6	1,256.3	1,788.4	2,152.4	
ゴム類	94.9	183.3	47.0	27.3	83.1	113.4	34.5	80.1	59.3	12.5	16.9	178.7	
発泡スチロール類	77.4	101.3	219.4	139.5	34.9	95.2	62.0	47.5	49.8	44.6	37.0	92.1	
紙類	12.0	14.4	10.9	12.7	13.9	13.5	7.3	13.6	9.1	10.6	4.2	8.7	
布類	47.4	8.7	13.2	64.8	9.1	219.4	11.1	234.5	32.5	8.2	21.1	28.4	
ガラス・陶磁器類	273.0	166.1	92.7	53.5	119.5	198.7	117.2	122.4	50.4	40.4	88.9	74.9	
金属類	108.4	47.9	34.5	31.5	33.1	41.0	81.1	73.6	27.5	43.4	19.2	32.6	
その他の人工物	152.4	133.3	195.8	387.1	541.1	1,065.8	143.4	322.6	971.1	144.3	347.8	66.9	
合計	2,078.9	2,520.6	1,736.7	1,728.1	2,333.1	4,561.2	1,450.6	2,598.1	2,153.4	1,560.4	2,323.6	2,634.5	

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。



注) 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2.3-10 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)



注) 1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2.3-11 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数組成比率の経年変化(%)

表2. 3－6 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

調査年度	(参考) 1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
調査海岸数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	70	71	83	78	69	30
調査回数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	132	125	214	194	176	30
プラスチック類	105	328	292	382	274	221	251	619	603	252	201	200	215	202	317
ゴム類	2	3	4	3	3	3	2	3	2	3	3	2	3	4	3
発泡スチロール類	53	54	164	67	88	66	50	46	149	95	80	33	97	58	46
紙類	10	10	3	6	4	3	4	3	3	4	4	3	3	2	2
布類	0	1	1	2	1	1	1	1	1	3	1	1	2	2	2
ガラス・陶磁器類	4	5	3	6	6	4	4	3	4	3	5	2	2	2	3
金属類	5	4	6	7	4	3	2	3	2	12	3	2	2	2	2
その他の人工物	—	20	13	11	8	14	11	11	8	6	5	3	7	7	7
合計	180	427	485	484	388	316	326	689	772	379	302	246	330	278	382

調査年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	対象期間 の平均
調査海岸数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	
調査回数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	対象期間 の平均
プラスチック類	302	289	301	250	385	463	331	344	277	182	258	235	
ゴム類	3	4	3	2	3	3	3	2	3	1	1	4	3
発泡スチロール類	75	73	49	37	118	86	61	71	53	67	97	54	74
紙類	2	2	3	2	2	5	2	2	2	1	2	1	3
布類	1	1	0	3	0	1	1	2	2	0	1	0	1
ガラス・陶磁器類	3	5	2	2	3	5	1	3	1	2	1	3	3
金属類	4	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	3
その他の人工物	3	10	5	5	5	6	4	3	8	3	5	5	7
合計	393	386	364	302	518	570	405	428	348	258	366	303	402

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(3) 国内・海外起因別の漂着物量の経年変化

広域的な移動状況を把握するため、採集した漂着物を国内起因、海外起因に区分して比較した。なお、国内起因、海外起因の区別は、漂着物に表示されている文字のみで判断し、表示のないものや不明なものは、国内起因の漂着物として扱った。

2013 年度から 2022 年度までの 10 年間の調査結果について、国内・海外起因別の経年変化を比較した。

重量とその組成比率の経年変化を図 2. 3-12、個数とその組成比率の経年変化を図 2. 3-13 に示す。

① 国内・海外起因別の単位面積あたりの漂着物重量

10 年間の平均重量では、海外起因と特定される割合は 8.8% であった。年度別では、2020 年度が 16.0% と最も高く、次いで 2021 年度が 14.8% の順であり、いずれの年度においてもほとんどが自国内の漂着物であり、ほぼ同様の傾向であった。

② 国内・海外起因別の単位面積あたりの漂着物個数

10 年間の平均個数では、海外起因と特定される割合は 3.0% であった。年度別では、2016 年度が 4.1% と最も高く、次いで 2020 年度が 4.0% の順であり、いずれの年度においてもそのほとんどが自国内の漂着物であり、ほぼ同様の傾向であった。

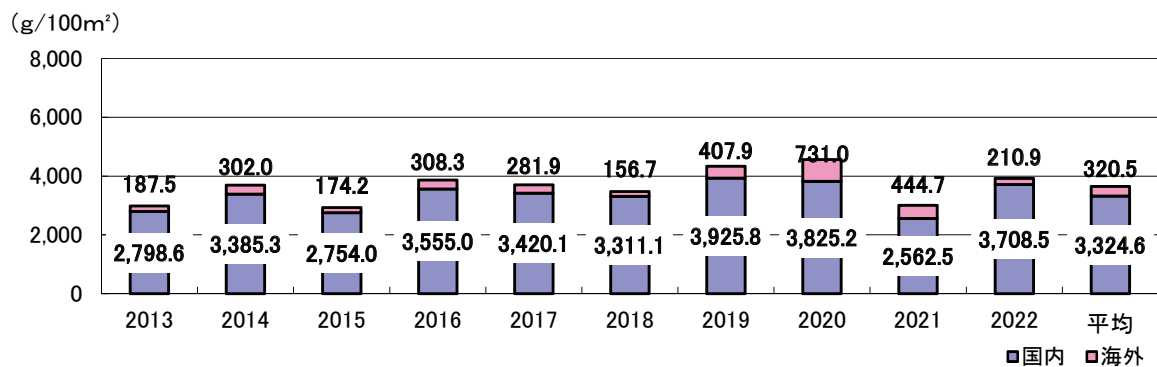


図2. 3-12(1) 単位面積あたりの国内・海外起因の漂着物重量の経年変化(g/100m²)

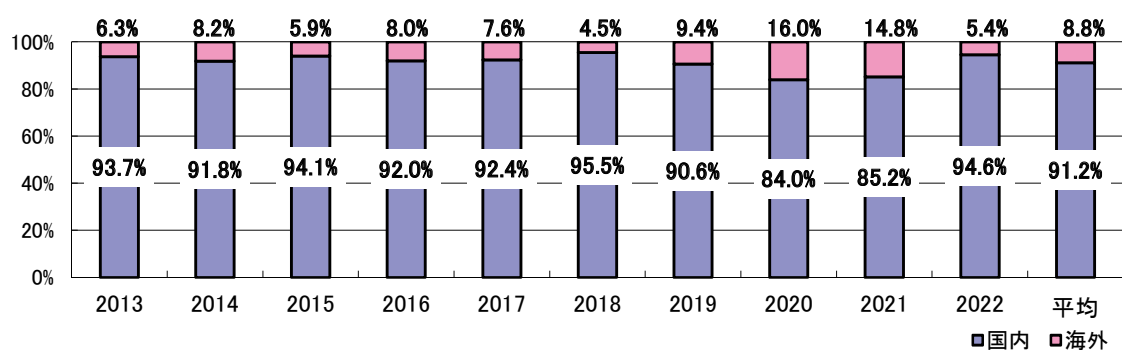


図2. 3-12(2) 単位面積あたりの国内・海外起因の漂着物重量組成の経年変化(%)

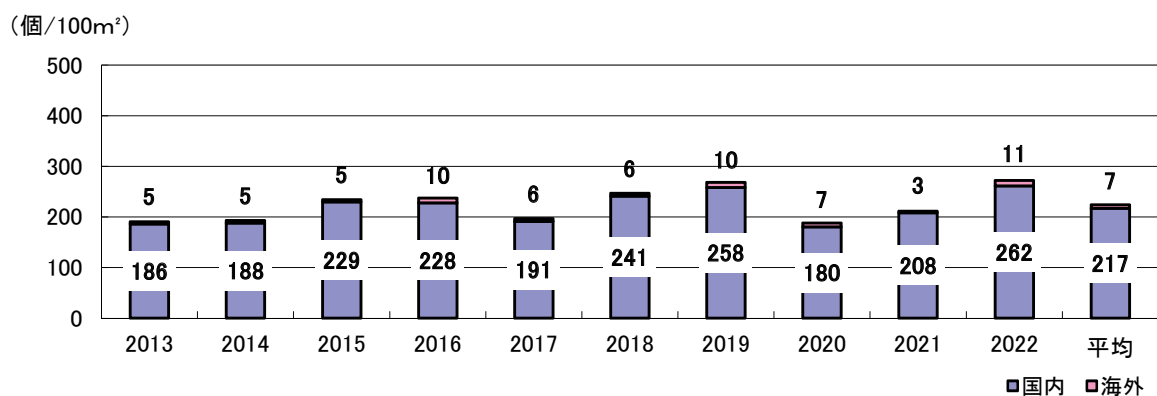


図2. 3-13(1) 単位面積あたりの国内・海外起因の漂着物個数の経年変化(個/100m²)

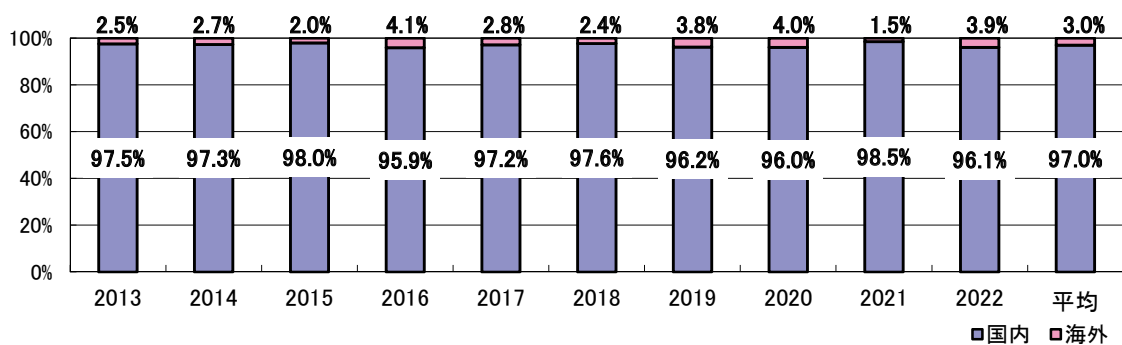


図2. 3-13(2) 単位面積あたりの国内・海外起因の漂着物個数組成の経年変化(%)

(4) 分類別の国内・海外起因別漂着物量

2013 年度から 2022 年度までの 10 年間の調査結果について、分類別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物量を比較した。

分類別の国内・海外起因別の重量とその比率を図2. 3-14、表2. 3-7、個数とその比率を図2. 3-15、表2. 3-8に示す。

① 分類別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量

海外起因と特定される漂着物の中で、「ゴム類」の割合が 12.5%と最も高く、次いで「紙類」の割合が 11.4%の順であった。

② 分類別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数

海外起因と特定される漂着物の中では、「布類」の割合が 6.1%と最も高く、次いで「金属類」の割合が 4.8%の順であった。

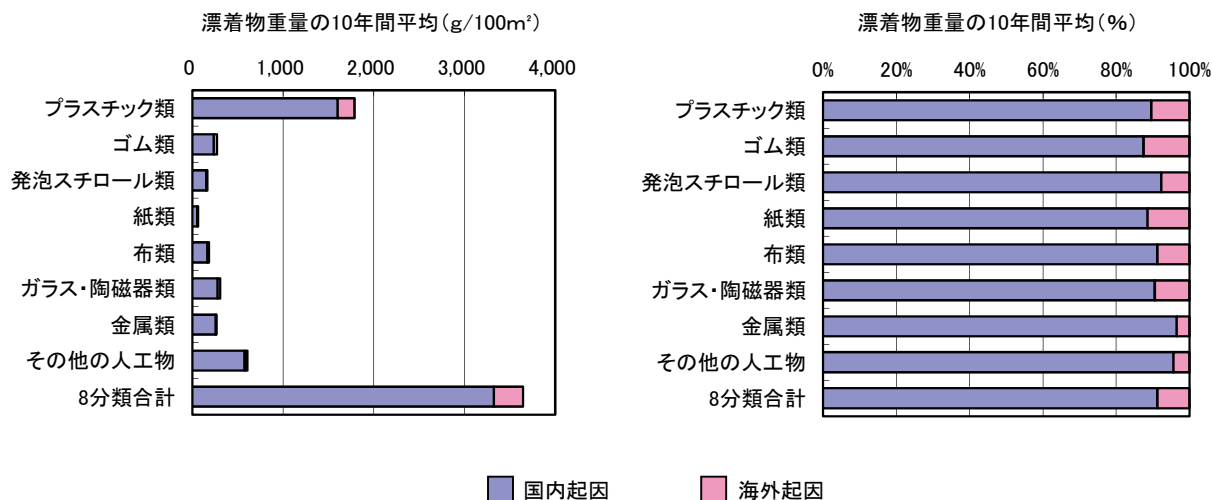


図2. 3-14 分類別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均)

表2. 3-7 分類別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均) (g/100m²)

分 類	国内起因		海外起因		合計
プラスチック類	1,600.8	89.6%	186.0	10.4%	1,786.8
ゴム類	238.2	87.5%	34.2	12.5%	272.3
発泡スチロール類	150.9	92.4%	12.5	7.6%	163.3
紙類	55.1	88.6%	7.1	11.4%	62.2
布類	167.9	91.2%	16.2	8.8%	184.1
ガラス・陶磁器類	276.4	90.6%	28.8	9.4%	305.2
金属類	257.3	96.5%	9.3	3.5%	266.7
その他の人工物	578.0	95.6%	26.5	4.4%	604.6
8分類合計	3,324.6	91.2%	320.5	8.8%	3,645.1

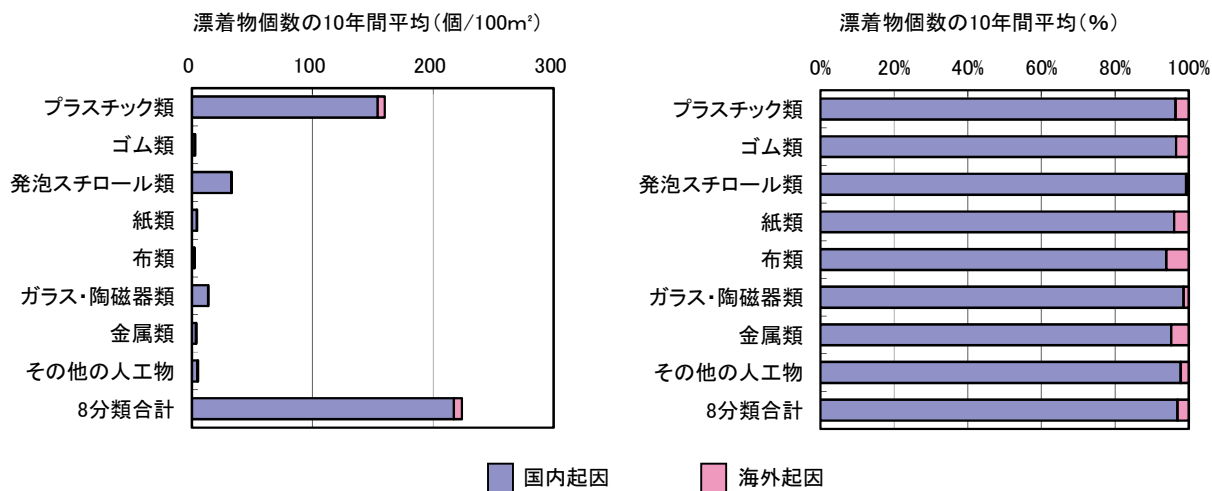


図2. 3-15 分類別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均)

表2. 3-8 分類別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均) (個/100m²)

分 類	国内起因		海外起因		合計
プラスチック類	154	96.5%	6	3.5%	160
ゴム類	2	96.6%	0	3.4%	3
発泡スチロール類	33	99.3%	0	0.7%	33
紙類	4	96.1%	0	3.9%	4
布類	2	93.9%	0	6.1%	2
ガラス・陶磁器類	13	98.6%	0	1.4%	14
金属類	3	95.2%	0	4.8%	4
その他の人工物	5	97.8%	0	2.2%	5
8分類合計	217	97.0%	7	3.0%	224

2. 4 エリア別漂着物量の結果

地域ごとの漂着物量とその組成比率の特徴を把握するため、調査海岸を図2. 4-1、表2. 4-1に示すエリアに区分し、エリア別の単位面積あたりの漂着物量や組成比率を比較した。

エリア別に平均した重量とその組成比率を図2. 4-2、表2. 4-2、個数とその組成比率を図2. 4-3、表2. 4-3に示す。

なお、エリア別の平均の算出にあたっては、エリア内各海岸の単位面積あたりの漂着物量を算術平均して求めた。「エリアE(北海道エリア)」、「エリアI(中国エリア)」は、2012年以降調査を実施していないため、比較対照としなかった。

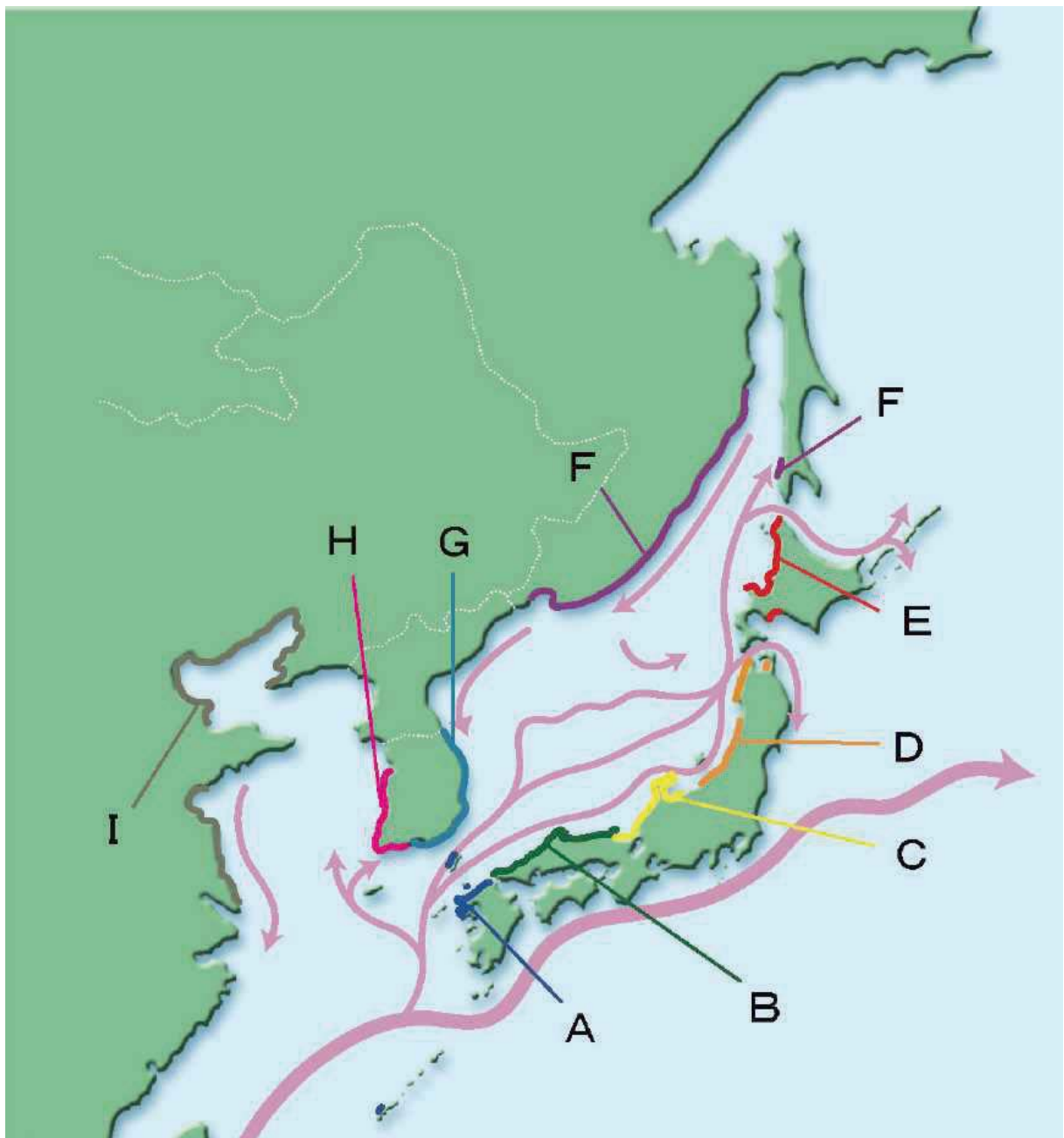


図2. 4-1 調査エリア区分

表2. 4-1 調査エリア区分一覧表

エリア	所在地	海岸コード	調査海岸名	
A(九州・沖縄エリア)	長崎県	J 42 - 14	1	田尾海岸
		J 42 - 11	2	蛤浜海水浴場
		J 42 - 13	3	湊浜海浜公園
		J 42 - 12	4	里浜海水浴場
	佐賀県	J 41 - 01	5	北浜
B(中国・近畿エリア)	山口県	J 35 - 06	6	涌田海岸
		J 35 - 05	7	大浜海岸
		J 35 - 02	8	二位の浜
	島根県	J 32 - 15A	9	持石海岸A
		J 32 - 15B	10	持石海岸B
		J 32 - 19	11	小浜海岸
		J 32 - 19B	12	小浜海岸B
		J 32 - 14	13	喜阿弥海岸
		J 32 - 14B	14	喜阿弥海岸B
		J 32 - 21	15	福浦海岸
		J 32 - 17	16	西浜海岸
	鳥取県	J 31 - 11	17	弓ヶ浜海岸
		J 31 - 02	18	浦富海岸
	兵庫県	J 28 - 07	19	香住浜海水浴場
		J 28 - 01	20	訓谷浜
	京都府	J 26 - 01	21	琴引浜海岸
C(北陸エリア)	福井県	J 18 - 01	22	三国サンセットビーチ
	石川県	J 17 - 06	23	柴垣海岸
		J 17 - 08	24	曾々木海岸
	富山県	J 16 - 04	25	島尾・松田江浜
		J 16 - 03	26	松太枝浜
		J 16 - 06	27	六渡寺海岸
		J 16 - 05	28	海老江海岸
		J 16 - 15B	29	八重津浜海水浴場B
		J 16 - 02	30	岩瀬浜
J 16 - 01		31	宮崎・境海岸	
D(東北エリア)	山形県	J 06 - 03	32	浜中あさり海水浴場
F(ロシアエリア)	ハバロフスク地方	R 01 - 02	33	トキ入江
		R 01 - 03	34	アンドレイ入江
		R 01 - 05	35	オブマンナヤ入江
	沿海地方	R 03 - 03	36	スレードニャヤ入江
		R 03 - 37	37	プロズラチナヤ入江
		R 03 - 11	38	ビャティオホトニコフ入江
G(韓国 東海岸エリア)	江原道	K 01 - 02	39	鏡浦(キョンポ)海水浴場
H(韓国 西海岸エリア)	忠清南道	K 02 - 04	40	波濤里(パドリ)海水浴場
		K 02 - 06	41	万里浦 (マンリポ)海水浴場
	慶尚南道	K 04 - 02	42	亡日峰(マンイルボン)海岸
		K 04 - 03	43	竹林湾(チュンリムマン)海岸
		K 04 - 04	44	道南(トナム)海水浴場
		K 04 - 05	45	トンナム干潟海辺
		K 04 - 06	46	古県里(コヒョンリ)海岸
			計46海岸	

(1) エリア別単位面積あたりの漂着物重量

エリア別単位面積あたりの漂着物重量では、「エリアF(ロシアエリア)」が 10,617.4g/100m²と最も重く、次いで「エリアA(九州・沖縄エリア)」が 8,196.5g/100m²の順であり、重量が最も軽かったのは、「エリアD(東北エリア)」の 432.5g/100m²であった。

(2) エリア別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率

「エリアA(九州・沖縄エリア)」、「エリアB(中国・近畿エリア)」、「エリアC(北陸エリア)」、「エリアD(東北エリア)」では、「プラスチック類」の割合が最も高く、その中でも「エリアB(中国・近畿エリア)」が 78.3%で最も高かった。

「エリアF(ロシアエリア)」は「ゴム類」、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」は「ガラス・陶磁器類」の割合が最も高かった。

(3) エリア別単位面積あたりの漂着物個数

エリア別単位面積あたりの漂着物個数では、「エリアB(中国・近畿エリア)」が 407 個/100m²と最も多く、次いで「エリアA(九州・沖縄エリア)」が 325 個/100m²の順であり、個数が最も少なかったのは、「エリアF(ロシアエリア)」の 117 個/100m²であった。

(4) エリア別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率

「エリアA(九州・沖縄エリア)」、「エリアB(中国・近畿エリア)」、「エリアC(北陸エリア)」、「エリアD(東北エリア)」、「エリアF(ロシアエリア)」では、「プラスチック類」の割合が最も高く、その中でも「エリアD(東北エリア)」が 91.7%で最も高かった。

「エリアH(韓国 西海岸エリア)」は「発泡スチロール類」の割合が最も高かった。

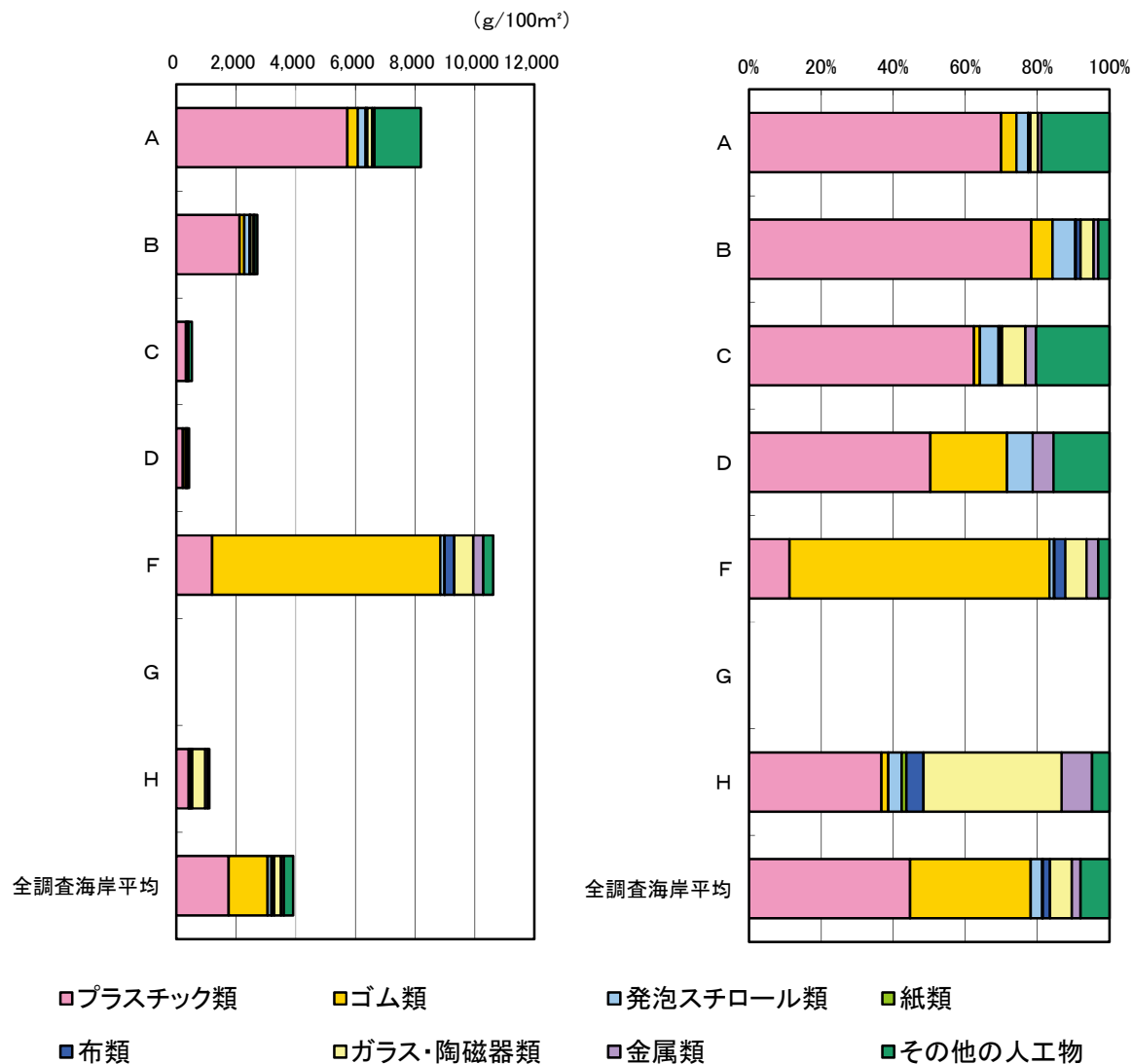


図2. 4-2 エリア別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)と組成比率(%)

表2. 4-2(1) エリア別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

エリア	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A (九州・沖縄エリア)	5,733.1	346.7	265.4	6.5	47.5	168.5	78.1	1,550.7	8,196.5
B (中国・近畿エリア)	2,118.8	158.4	171.7	5.6	33.6	97.4	35.2	85.7	2,706.4
C (北陸エリア)	321.3	8.7	26.3	2.3	2.9	33.6	14.9	105.0	515.0
D (東北エリア)	217.5	92.0	31.0	0.0	0.0	0.0	25.0	67.0	432.5
F (ロシアエリア)	1,198.6	7,648.2	134.6	16.0	322.3	622.6	344.0	331.1	10,617.4
G (韓国 東海岸エリア)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H (韓国 西海岸エリア)	405.6	21.6	41.2	13.7	53.0	423.5	93.3	53.0	1,104.9
全調査海岸平均	1,752.3	1,311.3	123.6	8.1	78.0	235.5	96.3	314.3	3,919.4

表2. 4-2(2) エリア別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率(%)

エリア	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物
A (九州・沖縄エリア)	69.9%	4.2%	3.2%	0.1%	0.6%	2.1%	1.0%	18.9%
B (中国・近畿エリア)	78.3%	5.9%	6.3%	0.2%	1.2%	3.6%	1.3%	3.2%
C (北陸エリア)	62.4%	1.7%	5.1%	0.4%	0.6%	6.5%	2.9%	20.4%
D (東北エリア)	50.3%	21.3%	7.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	15.5%
F (ロシアエリア)	11.3%	72.0%	1.3%	0.2%	3.0%	5.9%	3.2%	3.1%
G (韓国 東海岸エリア)	-	-	-	-	-	-	-	-
H (韓国 西海岸エリア)	36.7%	2.0%	3.7%	1.2%	4.8%	38.3%	8.4%	4.8%
全調査海岸平均	44.7%	33.5%	3.2%	0.2%	2.0%	6.0%	2.5%	8.0%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

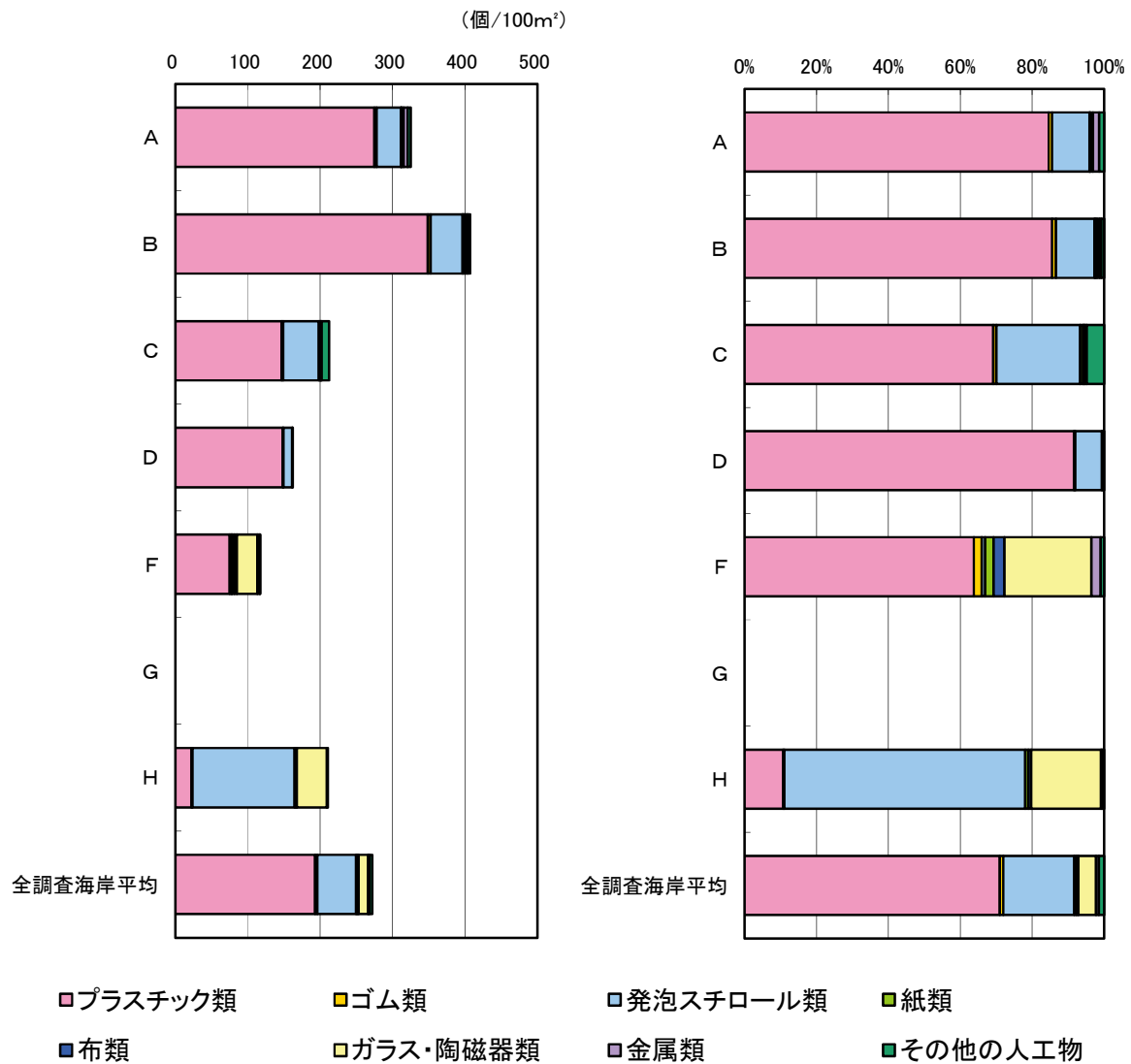


図2. 4-3 エリア別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)と組成比率(%)

表2. 4-3(1) エリア別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

エリア	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A (九州・沖縄エリア)	275	3	34	0	1	2	6	4	325
B (中国・近畿エリア)	349	4	44	1	2	3	2	3	407
C (北陸エリア)	147	2	49	2	1	1	1	10	212
D (東北エリア)	149	1	12	0	0	0	1	1	162
F (ロシアエリア)	75	2	1	3	4	28	3	1	117
G (韓国 東海岸エリア)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H (韓国 西海岸エリア)	23	1	141	2	2	41	1	1	211
全調査海岸平均	193	3	54	1	2	13	2	4	272

表2. 4-3(2) エリア別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率(%)

エリア	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物
A (九州・沖縄エリア)	84.6%	0.9%	10.4%	0.1%	0.2%	0.7%	1.7%	1.4%
B (中国・近畿エリア)	85.6%	1.0%	10.8%	0.3%	0.4%	0.7%	0.5%	0.8%
C (北陸エリア)	69.1%	0.9%	23.2%	0.9%	0.3%	0.3%	0.5%	4.8%
D (東北エリア)	91.7%	0.3%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
F (ロシアエリア)	63.8%	2.1%	1.0%	2.3%	3.1%	24.2%	2.6%	0.9%
G (韓国 東海岸エリア)	-	-	-	-	-	-	-	-
H (韓国 西海岸エリア)	10.7%	0.4%	67.0%	0.9%	0.7%	19.5%	0.3%	0.5%
全調査海岸平均	71.0%	1.0%	19.8%	0.5%	0.6%	4.9%	0.8%	1.4%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(5) エリア別の漂着物量の経年変化

2013 年度から 2022 年度までにおける 10 年間の調査結果について、エリア別の単位面積あたりの漂着物量の経年変化を比較した。

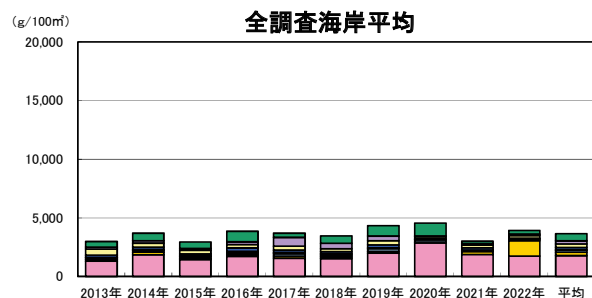
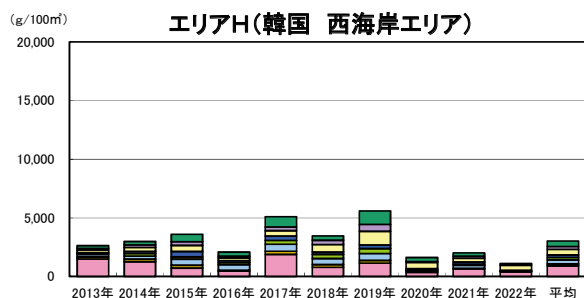
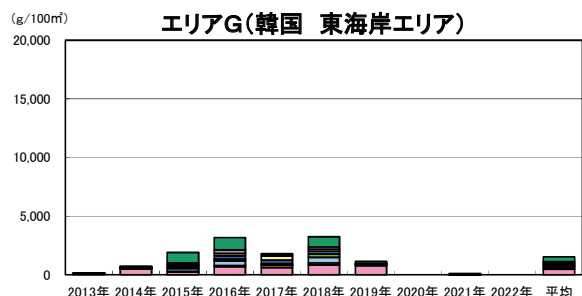
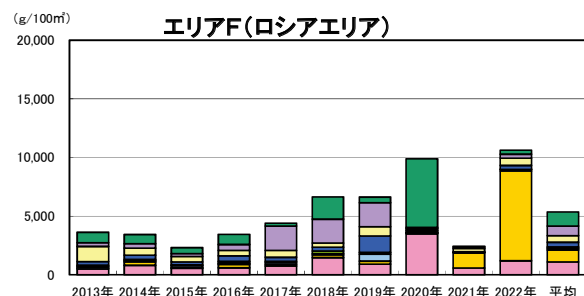
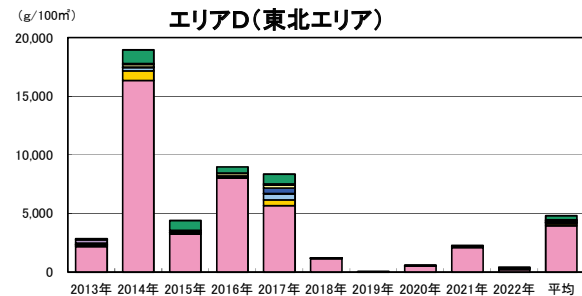
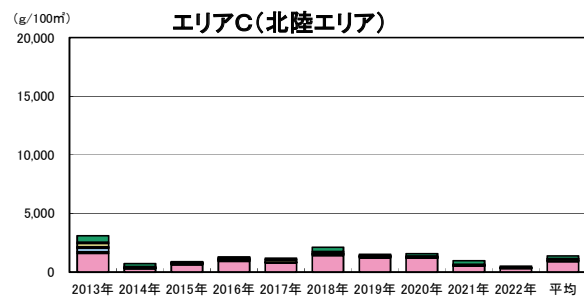
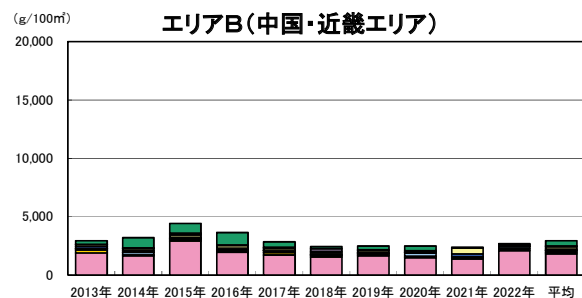
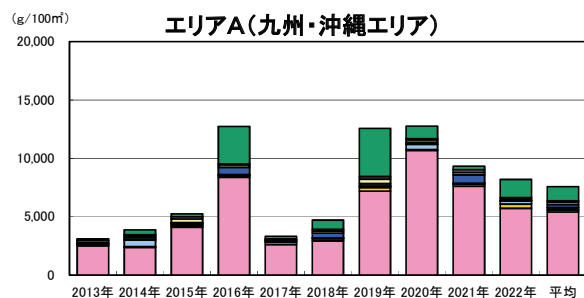
エリア別の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化を図2. 4-4、表2. 4-4、エリア別の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化を図2. 4-5、表2. 4-5に示す。

① エリア別の単位面積あたりの漂着物重量

10 年間平均の重量は、「エリアA(九州・沖縄エリア)」が 7,583.9g/100m²(年度別では、3,104.8~12,759.2g/100m²)と最も重く、2022 年度は 8,196.5g/100m²であった。次いで、「エリアF(ロシアエリア)」が 5,346.7g/100m²(同 2,325.5~10,617.4g/100m²)の順であり、2022 年度は 10,617.4g/100m²と 10 年間の中で最も重くなった。

② エリア別の単位面積あたりの漂着物個数

10 年間平均の個数は、「エリアB(中国・近畿エリア)」が 402 個/100m²(年度別では、227~569 個/100m²)と最も多く、2022 年度は 407 個/100m²であった。次いで、「エリアD(東北エリア)」が 341 個/100m²(同 16~667 個/100m²)の順であり、2022 年度は 162 個/100m²と 10 年間の中で3番目に少なかった。

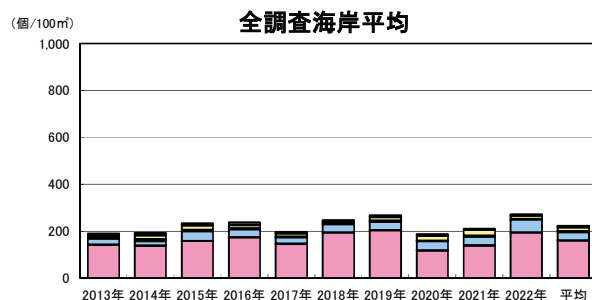
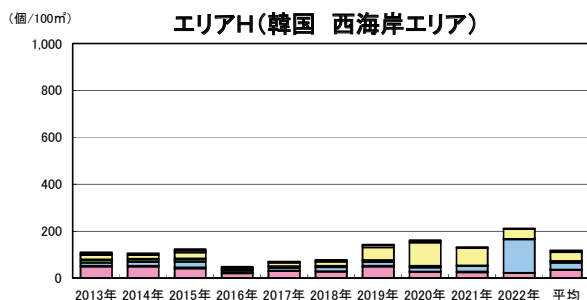
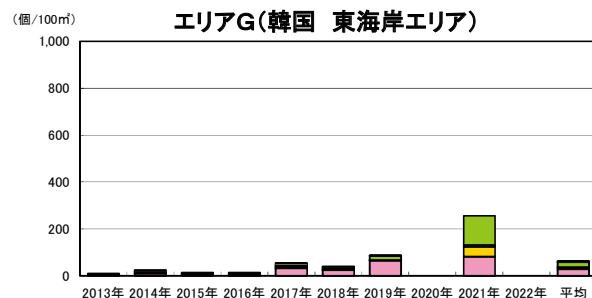
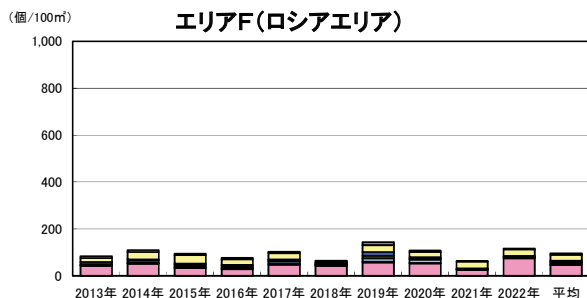
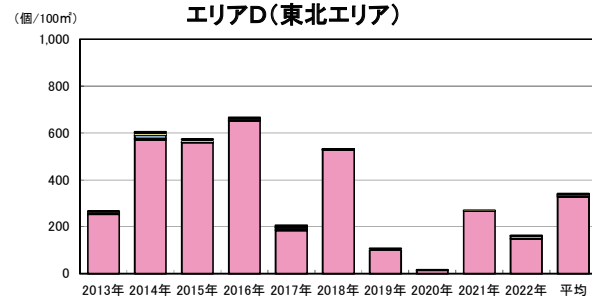
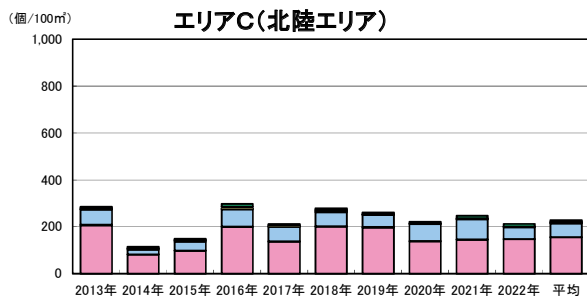
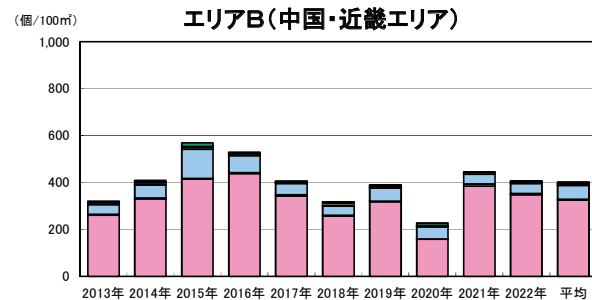
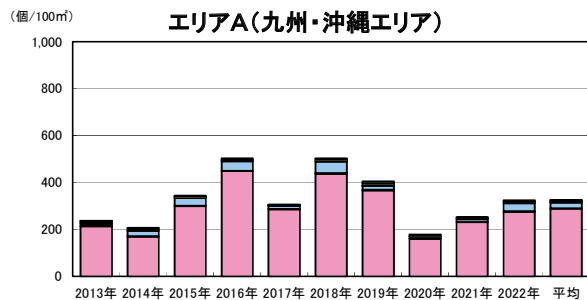


■ プラスチック類
 ■ ゴム類
 ■ 発泡スチロール類
 ■ 紙類
 ■ 布類
 ■ ガラス・陶磁器類
 ■ 金属類
 ■ その他の人工物

図2. 4-4 エリア別の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化(g/100m²)

表2. 4-4 エリア別の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化(g/100m²)

エリア		年度	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	10年間平均
A	(九州・沖縄エリア)		3,104.8	3,868.0	5,251.7	12,729.3	3,316.2	4,717.3	12,575.2	12,759.2	9,320.9	8,196.5	7,583.9
B	(中国・近畿エリア)		2,939.8	3,193.6	4,431.7	3,649.3	2,836.2	2,434.3	2,482.4	2,481.5	2,372.6	2,706.4	2,952.8
C	(北陸エリア)		3,102.5	727.0	883.1	1,294.2	1,181.4	2,132.6	1,517.0	1,573.2	981.2	515.0	1,390.7
D	(東北エリア)		2,861.9	18,954.4	4,401.7	8,979.0	8,360.3	1,220.7	31.3	562.0	2,276.5	432.5	4,808.0
F	(ロシアエリア)		3,633.9	3,434.0	2,325.5	3,443.9	4,408.7	6,642.8	6,627.9	9,898.1	2,434.5	10,617.4	5,346.7
G	(韓国 東海岸エリア)		142.7	743.0	1,900.0	3,161.1	1,804.0	3,234.4	1,138.9	-	113.2	-	1,529.7
H	(韓国 西海岸エリア)		2,635.0	2,978.5	3,590.8	2,073.4	5,100.8	3,468.4	5,600.9	1,618.9	2,011.6	1,104.9	3,018.3
全調査海岸平均			2,986.1	3,687.3	2,928.2	3,863.4	3,702.1	3,467.8	4,333.7	4,556.2	3,007.2	3,919.4	3,645.1



■ プラスチック類
 ■ ゴム類
 ■ 発泡スチロール類
 ■ 紙類
 ■ 布類
 ■ ガラス・陶磁器類
 ■ 金属類
 ■ その他の人工物

図2. 4－5 エリア別の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）

表2. 4－5 エリア別の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）

エリア		年度	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	10年間平均
A	（九州・沖縄エリア）		237	207	344	503	306	503	405	179	253	325	326
B	（中国・近畿エリア）		320	409	569	528	408	318	390	227	446	407	402
C	（北陸エリア）		285	116	149	297	212	279	261	222	247	212	228
D	（東北エリア）		266	605	574	667	208	532	108	16	270	162	341
F	（ロシアエリア）		87	116	97	94	106	65	148	109	65	117	100
G	（韓国 東海岸エリア）		9	26	15	15	56	43	91	－	255	－	64
H	（韓国 西海岸エリア）		110	107	123	48	71	77	143	161	131	211	118
全調査海岸平均			191	193	234	238	197	247	268	188	211	272	224

(6) エリア別の国内・海外起因別の漂着物量の結果

エリア別の国内・海外起因の単位面積あたりの漂着物重量とその組成比率を図2. 4-6、表2. 4-6、エリア別の国内・海外起因の単位面積あたりの漂着物個数とその組成比率を図2. 4-7、表2. 4-7に示す。

また、グラフ中の「日」は日本、「ロ」はロシア、「韓」は韓国、「中」は中国、「他」はその他の国が起因であることを示す。

① エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量

全調査海岸平均では、海外起因と特定される重量の割合は5.4%であり、エリア別では、海外起因の割合は「エリアB(中国・近畿エリア)」が13.1%と最も高く、次いで「エリアC(北陸エリア)」が4.3%の順であった。

② エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数

全調査海岸平均では、海外起因と特定される個数の割合は3.9%であり、エリア別では、海外起因の割合は「エリアB(中国・近畿エリア)」が6.4%と最も高く、次いで「エリアA(九州・沖縄エリア)」が3.7%の順であった。

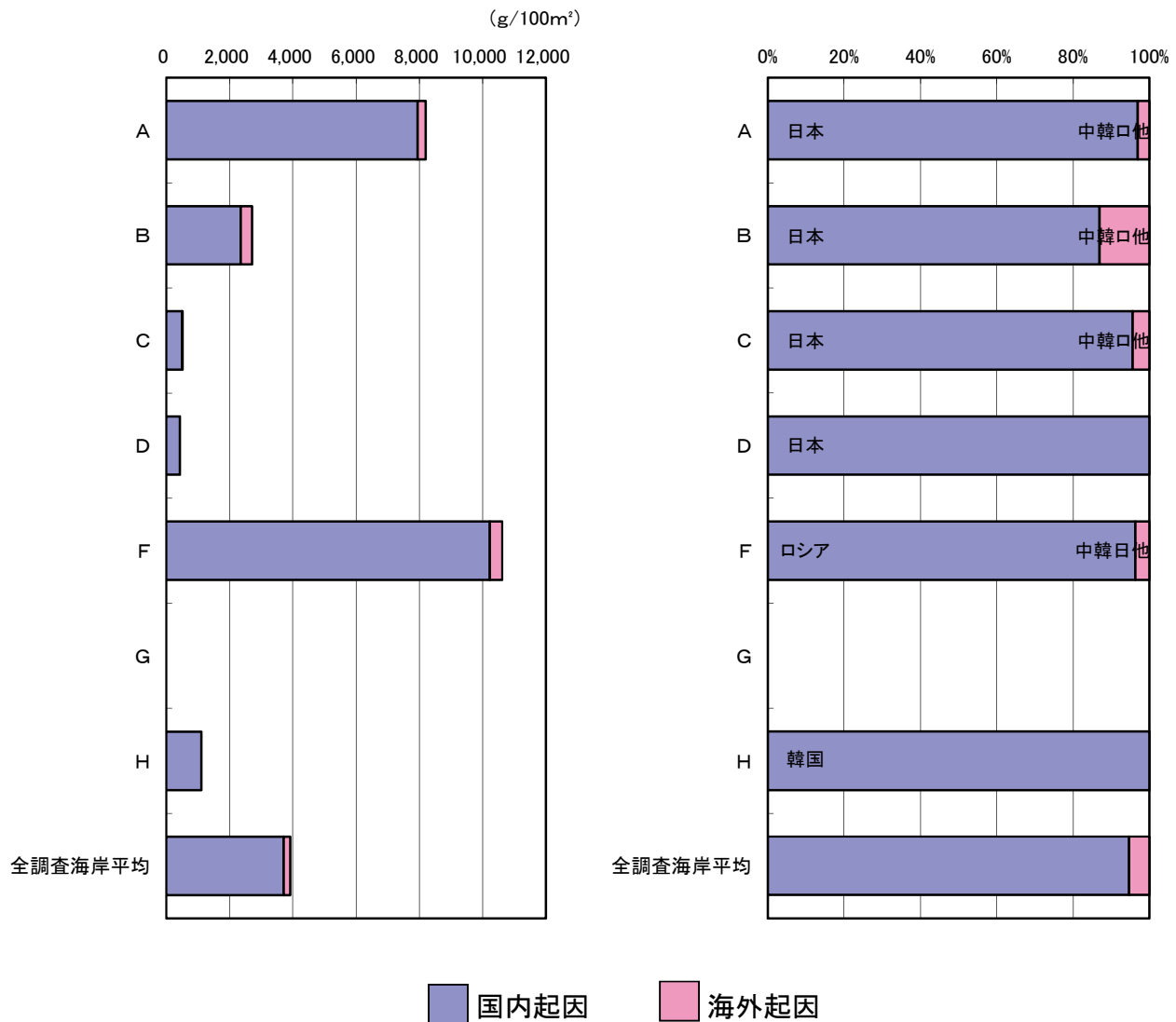


図2. 4-6 エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)と組成比率(%)

表2. 4-6(1) エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

単位面積あたりの重量(g/100m²)[エリア内海岸平均]			
エリア	国内	海外	合計
A(九州・沖縄エリア)	7,949.3	247.3	8,196.5
B(中国・近畿エリア)	2,352.5	353.9	2,706.4
C(北陸エリア)	492.6	22.4	515.0
D(東北エリア)	432.5	0.0	432.5
F(ロシアエリア)	10,221.8	395.7	10,617.4
G(韓国 東海岸エリア)	-	-	-
H(韓国 西海岸エリア)	1,104.9	0.0	1,104.9
全調査海岸平均	3,708.5	210.9	3,919.4

表2. 4-6(2) エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量の組成比率(%)

単位面積あたりの重量の組成比率(%) [エリア内海岸平均]		
エリア	国内起因	海外起因
A(九州・沖縄エリア)	97.0%	3.0%
B(中国・近畿エリア)	86.9%	13.1%
C(北陸エリア)	95.7%	4.3%
D(東北エリア)	100.0%	0.0%
F(ロシアエリア)	96.3%	3.7%
G(韓国 東海岸エリア)	-	-
H(韓国 西海岸エリア)	100.0%	0.0%
全調査海岸平均	94.6%	5.4%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

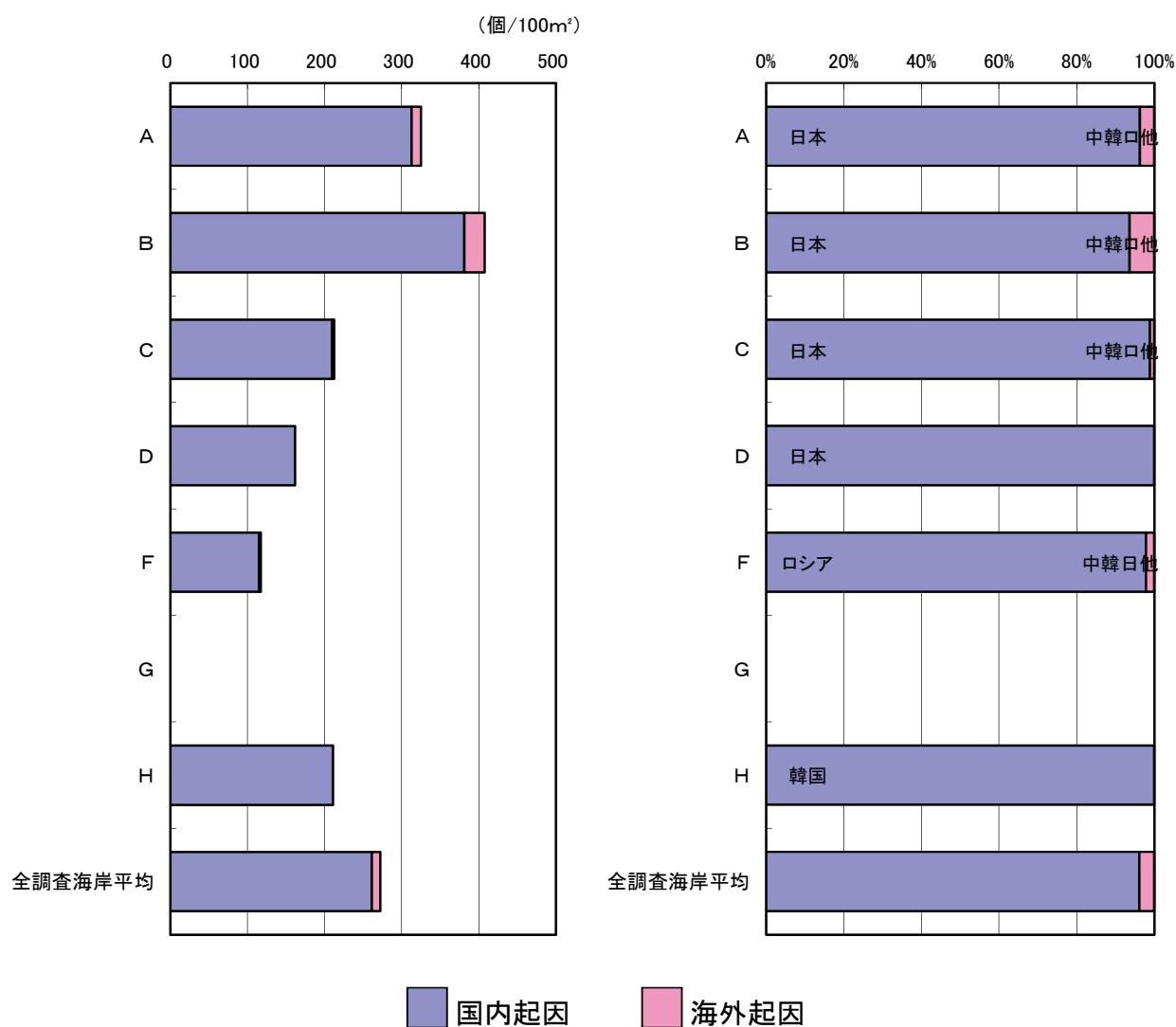


図2. 4-7 エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

表2. 4-7(1) エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

単位面積あたりの個数(個/100m²)[エリア内海岸平均]			
エリア	国内	海外	合計
A(九州・沖縄エリア)	313	12	325
B(中国・近畿エリア)	381	26	407
C(北陸エリア)	210	2	212
D(東北エリア)	162	0	162
F(ロシアエリア)	115	3	117
G(韓国 東海岸エリア)	-	-	-
H(韓国 西海岸エリア)	211	0	211
全調査海岸平均	262	11	272

表2. 4-7(2) エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数の組成比率(%)

単位面積あたりの個数の組成比率(%) [エリア内海岸平均]		
エリア	国内起因	海外起因
A(九州・沖縄エリア)	96.3%	3.7%
B(中国・近畿エリア)	93.6%	6.4%
C(北陸エリア)	98.9%	1.1%
D(東北エリア)	100.0%	0.0%
F(ロシアエリア)	97.8%	2.2%
G(韓国 東海岸エリア)	-	-
H(韓国 西海岸エリア)	100.0%	0.0%
全調査海岸平均	96.1%	3.9%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(7) エリア別の国内・海外起因別漂着物量の経年変化

2013 年度から 2022 年度までにおける 10 年間の調査結果について、エリア別の単位面積あたりの国内・海外起因別漂着物量の経年変化を比較した。

エリア別の国内・海外起因別漂着物重量とその比率を図2. 4-8、表2. 4-8、個数とその比率を図2. 4-9、表2. 4-9に示す。

また、エリア別ごとの国内・海外起因漂着物重量、個数及びそれらの比率の経年変化を図2. 4-10に示す。

グラフ中の「日」は日本、「ロ」はロシア、「韓」は韓国、「中」は中国、「他」はその他の国が起因であることを示す。

① エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量

10 年間平均の海外起因は、「エリアF(ロシアエリア)」が 12.0%(年度別では、3.4~51.6%)と高く、2022 年度は 3.7%と 10 年間の中で2番目に低い割合であった。次いで、「エリアB(中国・近畿エリア)」が 10.0%(同 3.7~19.3%)、2022 年度は 13.1%の割合であった。「エリアD(東北エリア)」、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」においては、2022 年度は国内起因のみであった。

② エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数

10 年間平均の海外起因は、「エリアF(ロシアエリア)」が 6.6%(年度別では 1.0~14.2%)と高く、2022 年度は 2.2%と 10 年間の中で4番目に低い割合であった。次いで、「エリアA(九州・沖縄エリア)」が 5.9%(同 1.8~14.4%)、2022 年度は 3.7%の割合であった。「エリアD(東北エリア)」、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」においては、2022 年度は国内起因のみであった。

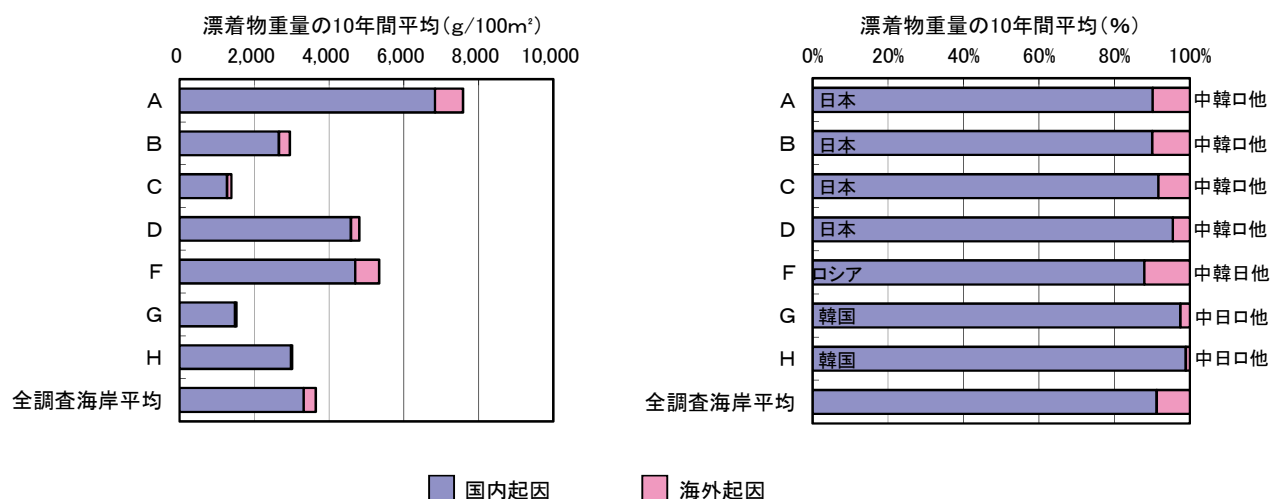


図2. 4-8 エリア別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均)

表2. 4-8 エリア別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均) (g/100m²)

エリア	国内起因		海外起因		合計
A (九州・沖縄エリア)	6,834.7	90.1%	749.2	9.9%	7,583.9
B (中国・近畿エリア)	2,657.8	90.0%	294.9	10.0%	2,952.8
C (北陸エリア)	1,274.7	91.7%	116.0	8.3%	1,390.7
D (東北エリア)	4,590.9	95.5%	217.2	4.5%	4,808.0
F (ロシアエリア)	4,703.1	88.0%	643.6	12.0%	5,346.7
G (韓国 東海岸エリア)	1,491.8	97.5%	37.9	2.5%	1,529.7
H (韓国 西海岸エリア)	2,986.1	98.9%	32.2	1.1%	3,018.3
全調査海岸平均	3,324.6	91.2%	320.5	8.8%	3,645.1

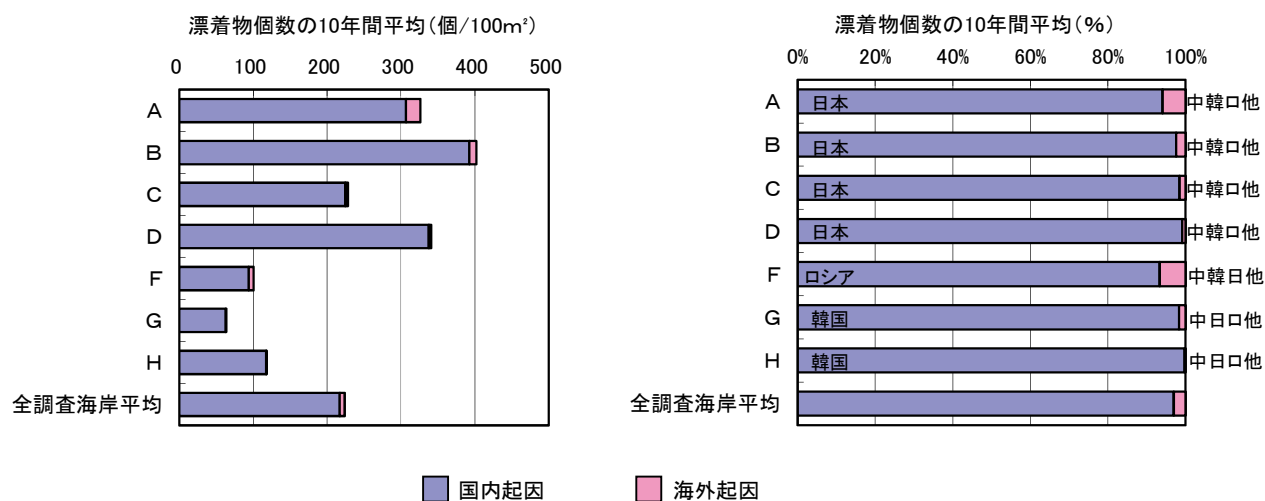


図2. 4-9 エリア別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均)

表2. 4-9 エリア別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均) (個/100m²)

エリア	国内起因		海外起因		合計
A (九州・沖縄エリア)	307	94.1%	19	5.9%	326
B (中国・近畿エリア)	392	97.6%	10	2.4%	402
C (北陸エリア)	225	98.5%	4	1.5%	228
D (東北エリア)	338	99.1%	3	0.9%	341
F (ロシアエリア)	94	93.4%	7	6.6%	100
G (韓国 東海岸エリア)	63	98.3%	1	1.7%	64
H (韓国 西海岸エリア)	118	99.7%	0	0.3%	118
全調査海岸平均	217	97.0%	7	3.0%	224

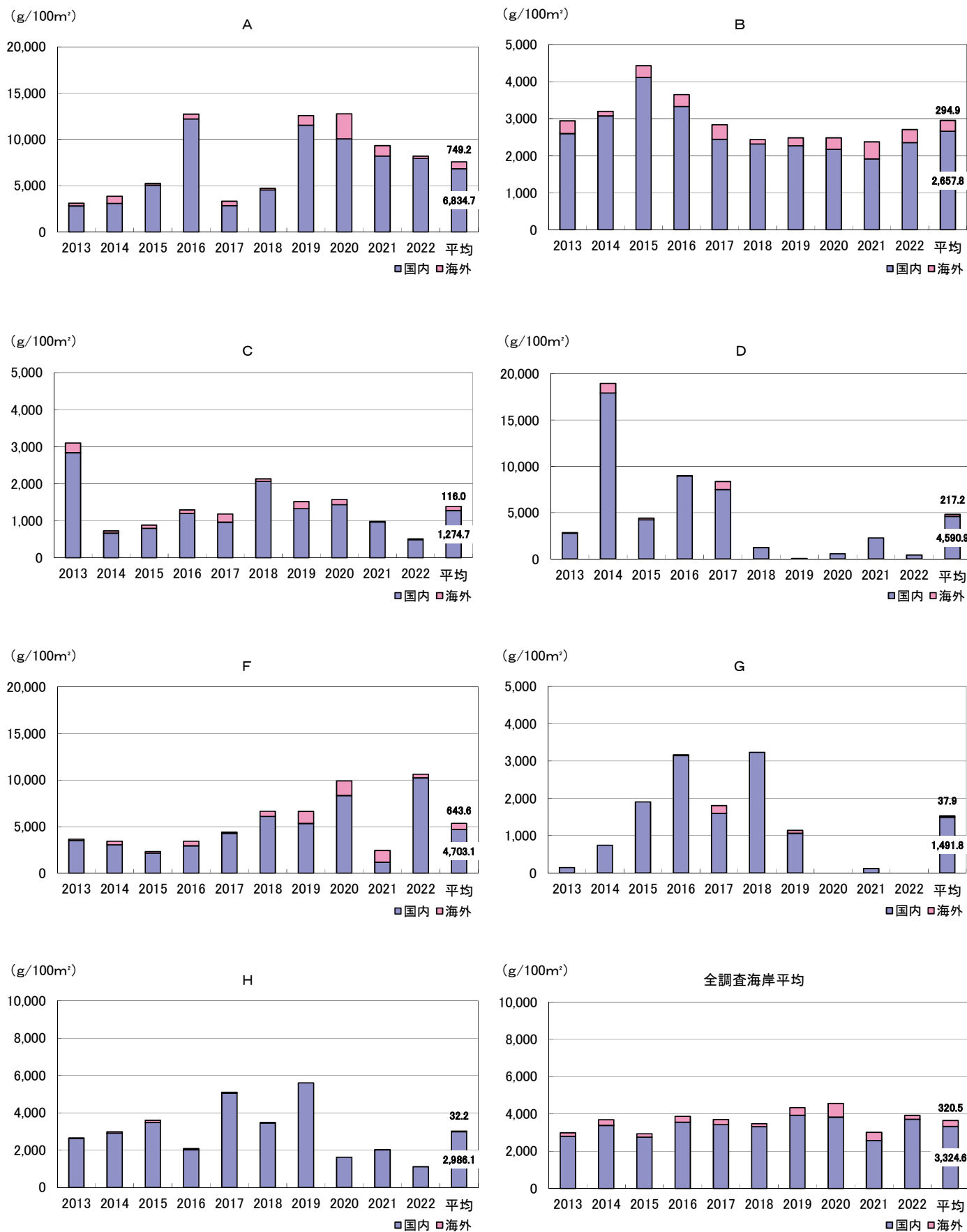


図2. 4－10(1) エリア別の国内・海外起因漂着物重量の経年変化(g/100m²)

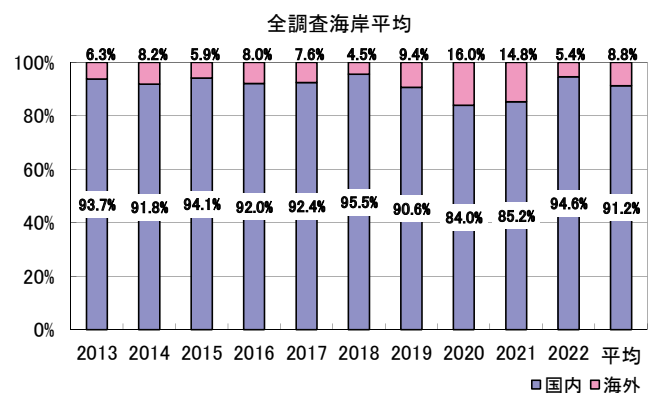
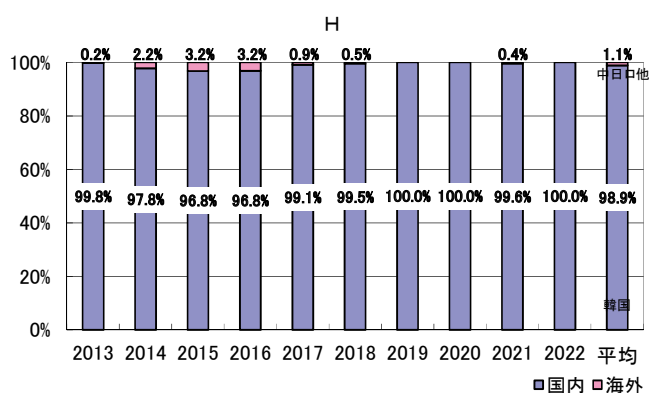
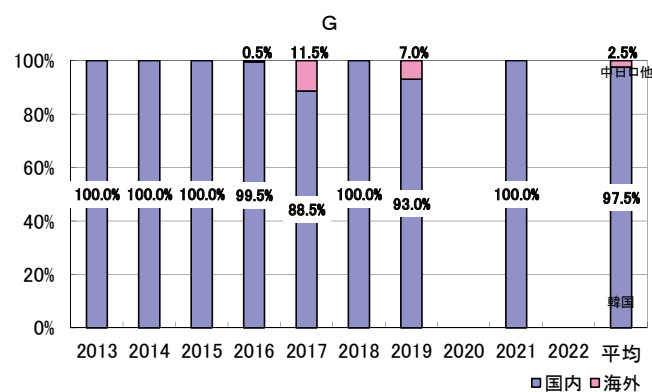
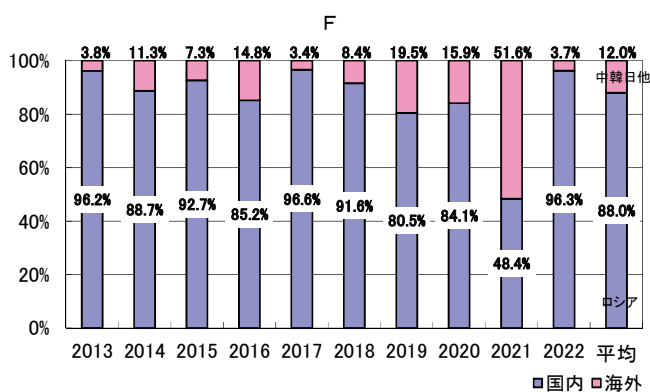
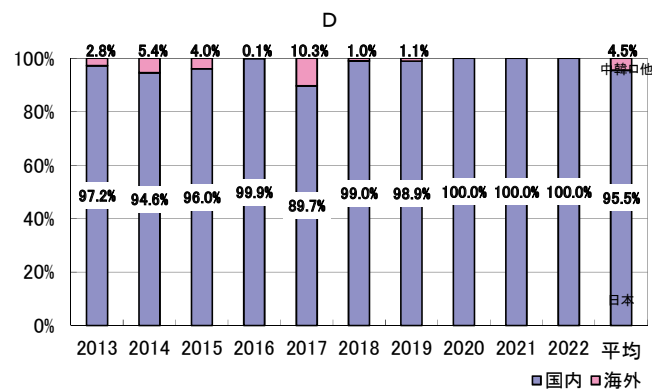
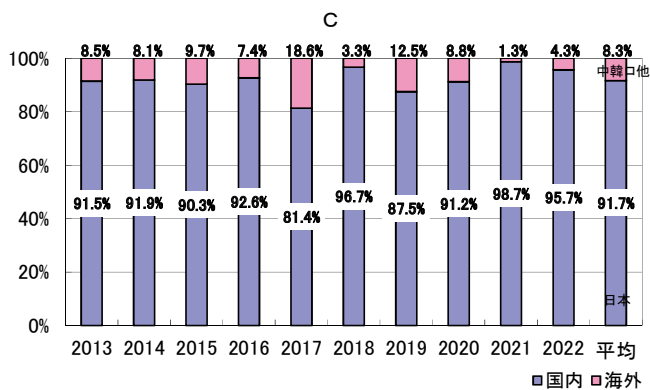
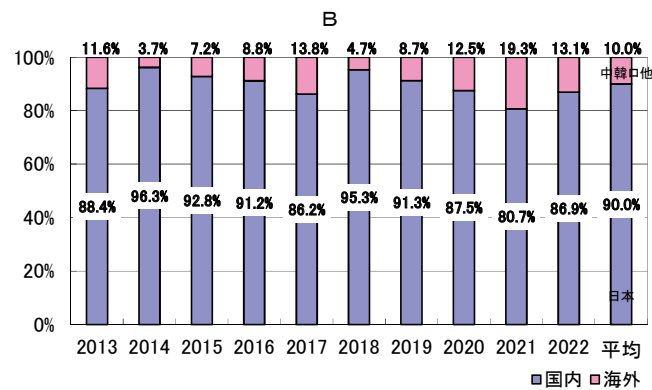
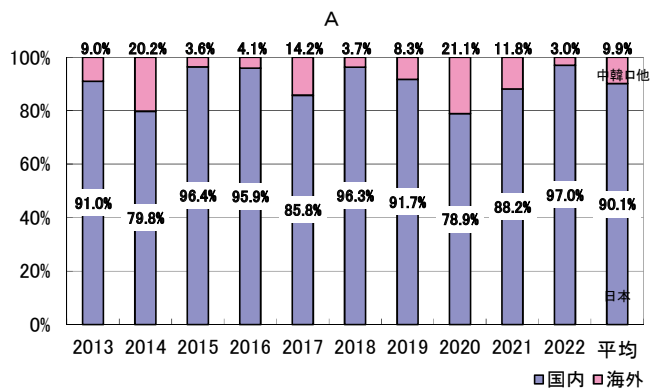


図2. 4-10(2) エリア別の国内・海外起因漂着物重量比率の経年変化(%)

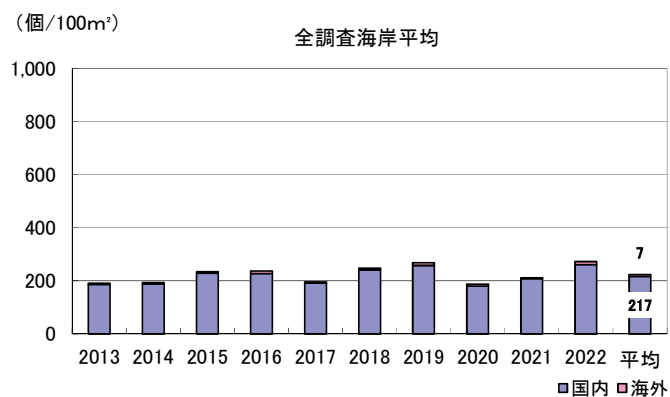
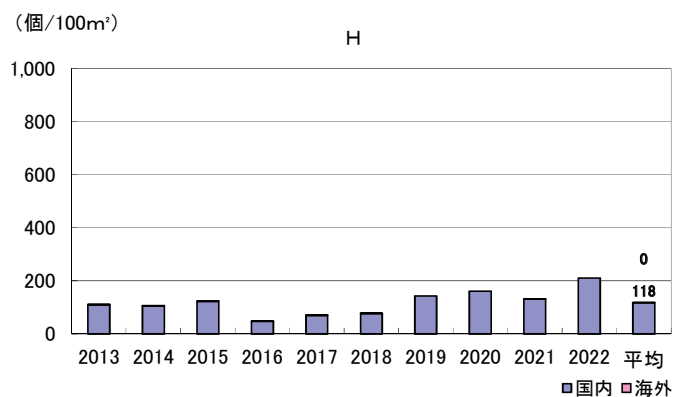
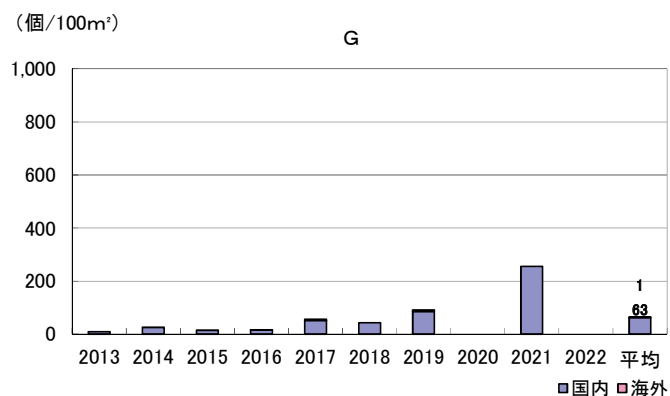
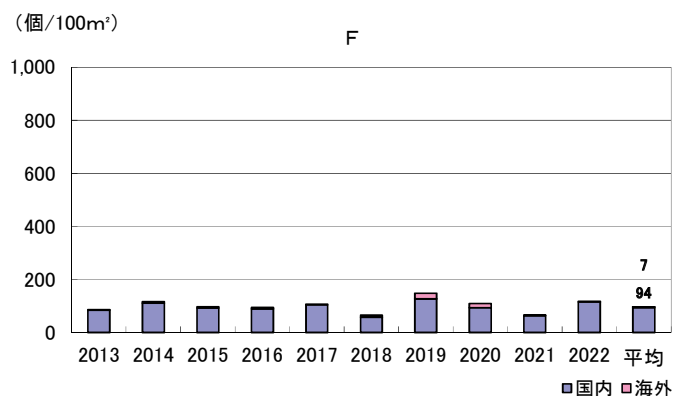
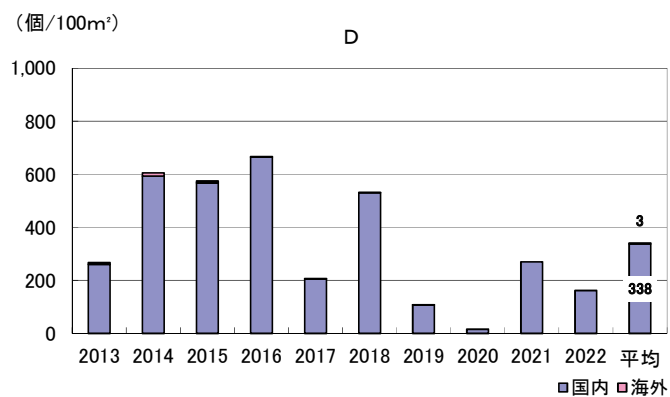
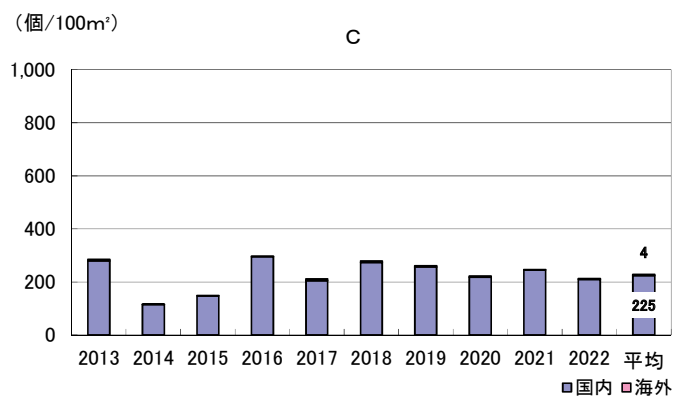
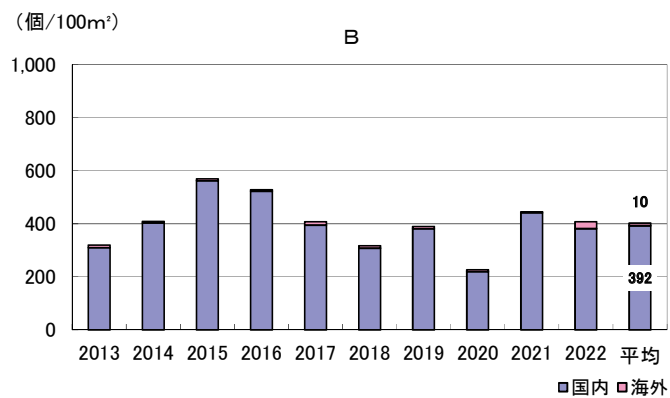
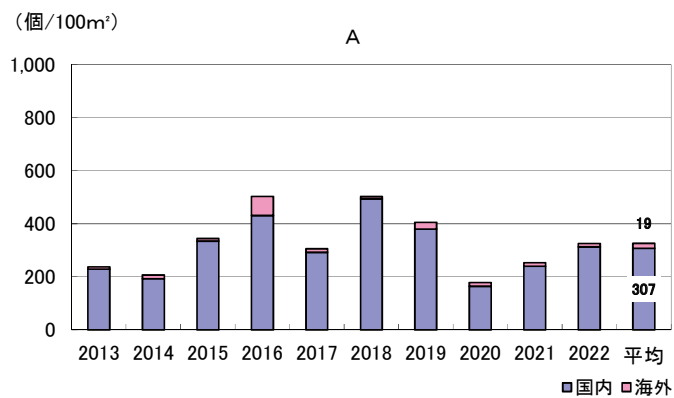


図2. 4-10(3) エリア別の国内・海外起因漂着物個数の経年変化(g/100m²)

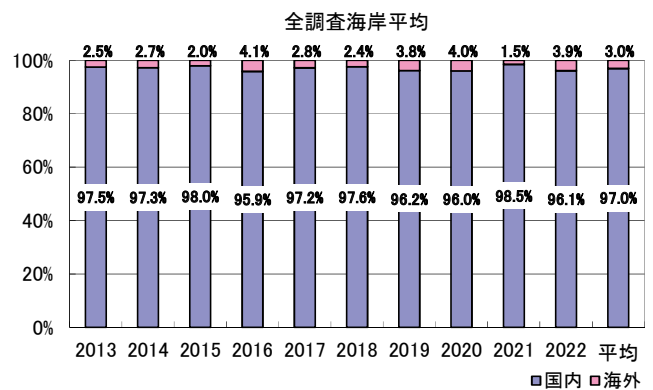
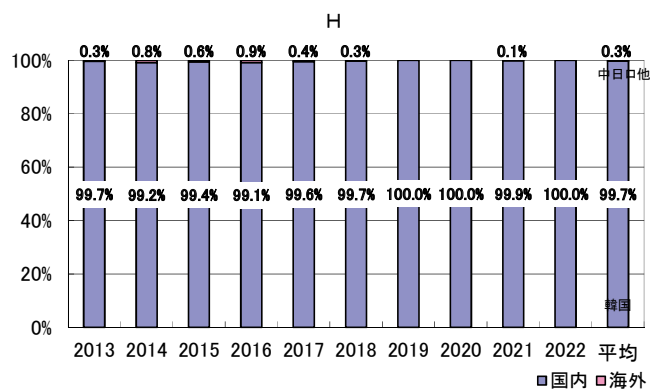
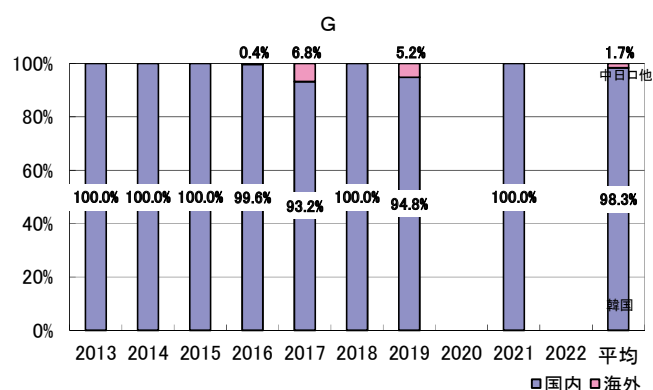
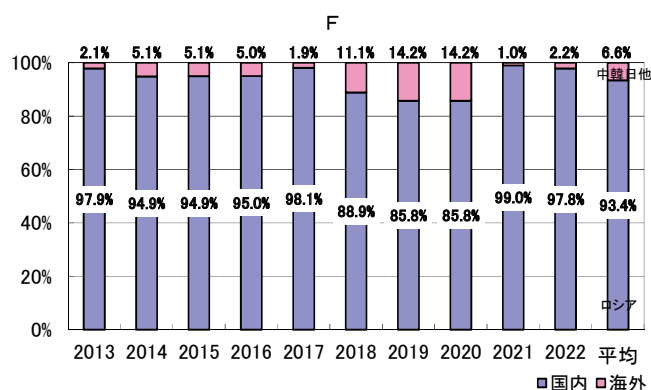
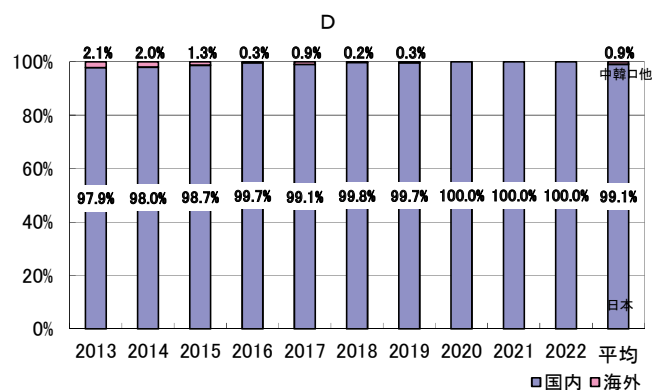
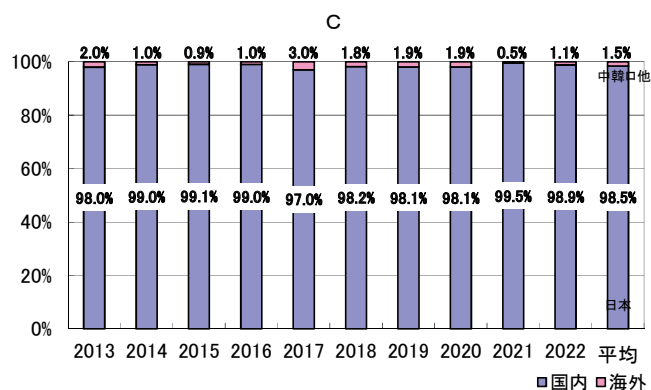
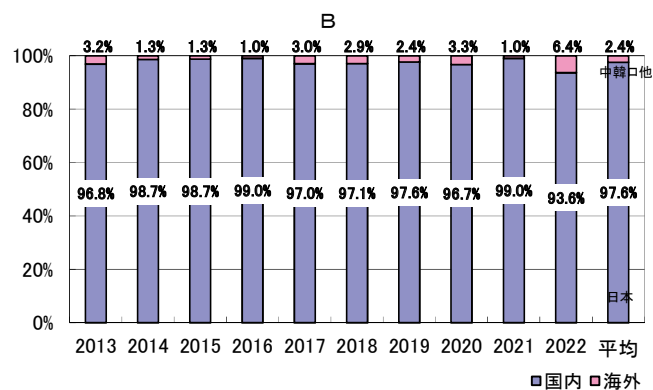
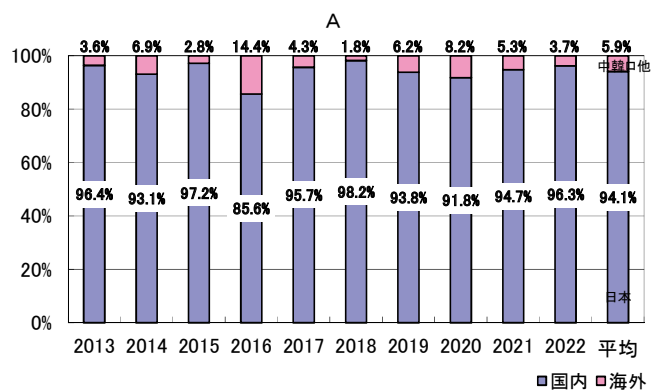


図2. 4-10(4) エリア別の国内・海外起因漂着物個数比率の経年変化(%)

2. 5 プラスチック類の小分類別結果

漂着物の重量、個数の比率が高いプラスチック類について、さらに9種類に分類した。

プラスチック類の小分類別個数とその組成比率を図2. 5-1、表2. 5-1～2に示す。

また、プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数とその組成比率を図2. 5-2、表2. 5-3～4に示す。

(1) プラスチック類の小分類別個数

個数は 26,529 個であり、小分類別では「破片類」が 14,903 個(プラスチック個数の 56.2%)と最も多く、次いで「レジンペレット(プラスチック粒)」が3,540個(同 13.3%)、「容器類」2,727個(同 10.3%)の順であり、その他の小分類の占める割合は、いずれも6%未満と低かった。

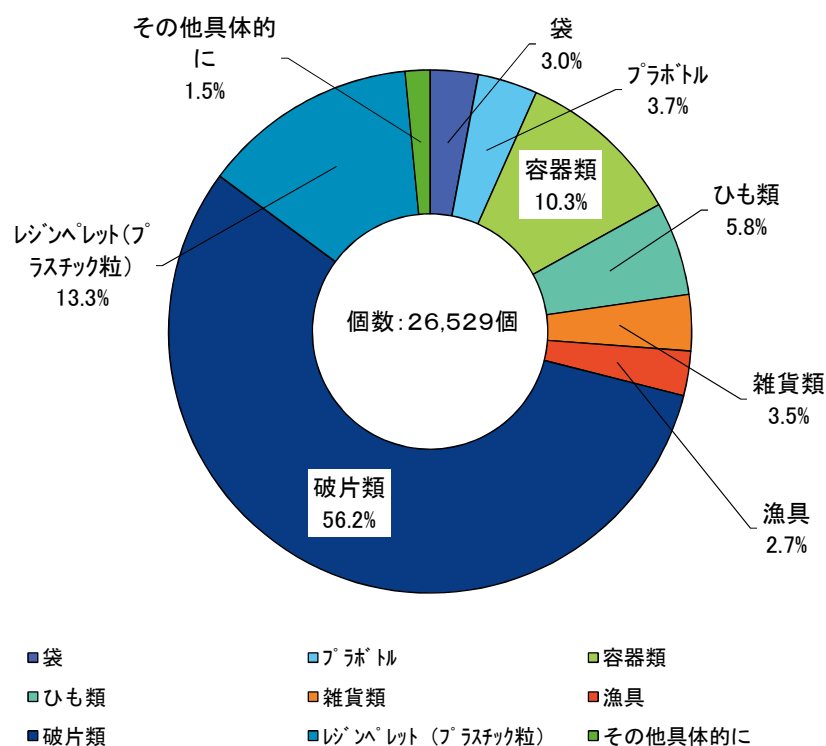


図2. 5-1 プラスチック類の小分類別個数の組成比率(%)

表2. 5-1 プラスチック類の小分類別個数(個)

	袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット(プラスチック粒)	その他具体的に	合計
個数(個)	784	981	2,727	1,538	920	729	14,903	3,540	407	26,529
組成率(%)	3.0%	3.7%	10.3%	5.8%	3.5%	2.7%	56.2%	13.3%	1.5%	100.0%

表2. 5-2(1) 2022年度 プラスチック類の小分類別個数(個)

個数(個)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	北浜	涌田海岸	大浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J41-01	J35-06	J35-05
	調査面積(m ²)	300	300	300	300	300	500	500
①袋		2	9	30	9	38	5	1
②プラボトル		2	42	203	12	116	3	108
③容器類		3	115	109	80	565	93	215
④ひも類		27	25	16	97	96	43	98
⑤雑貨類		0	44	57	2	123	21	25
⑥漁具		1	42	89	27	77	14	16
⑦破片類		137	606	228	147	943	413	3,643
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	0	0	0	0	3,237
⑨その他具体的に		6	0	0	0	0	12	4
合 計		178	883	732	374	1,958	604	7,347

個数(個)	調査海岸	二位の浜	持石海岸A	持石海岸B	小浜海岸B	喜阿弥海岸	喜阿弥海岸B	福浦海岸
	海岸コード	J35-02	J32-15A	J32-15B	J32-19B	J32-14	J32-14B	J32-21
	調査面積(m ²)	600	400	200	400	100	200	300
①袋		68	100	43	10	9	10	27
②プラボトル		19	43	12	60	20	31	58
③容器類		255	92	124	27	24	37	198
④ひも類		223	159	78	23	17	16	24
⑤雑貨類		50	17	11	50	2	22	18
⑥漁具		24	19	49	19	11	10	54
⑦破片類		1,528	419	309	1,512	70	23	413
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		249	0	1	0	0	0	0
⑨その他具体的に		26	73	0	4	0	11	46
合 計		2,442	922	627	1,705	153	160	838

個数(個)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	曾々木海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J26-01	J18-01	J17-08	J16-04	J16-03
	調査面積(m ²)	300	300	300	300	300	600	200
①袋		5	6	10	7	23	6	9
②プラボトル		18	5	3	6	10	30	3
③容器類		23	29	13	28	142	79	46
④ひも類		75	27	21	3	18	96	55
⑤雑貨類		28	17	4	47	16	33	38
⑥漁具		10	10	12	4	8	60	22
⑦破片類		715	737	242	328	208	315	439
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	37	2	0	0	0
⑨その他具体的に		2	59	0	21	2	12	23
合 計		876	890	342	446	427	631	635

個数(個)	調査海岸	海老江海岸	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アンドレイ 入江	オブマンヤ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03	R01-05
	調査面積(m ²)	400	600	200	200	300	300	300
①袋		0	17	0	2	1	0	18
②プラボトル		0	2	1	9	24	4	20
③容器類		4	19	1	11	3	0	20
④ひも類		34	77	0	44	3	1	0
⑤雑貨類		25	26	2	9	0	1	24
⑥漁具		3	0	1	14	10	4	0
⑦破片類		835	241	7	197	0	2	57
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		11	0	0	0	0	0	0
⑨その他具体的に		63	2	0	11	0	0	0
合 計		975	384	12	297	41	12	139

表2. 5-2(2) 2022年度 プラスチック類の小分類別個数(個)

個数(個)	調査海岸	スレードニヤ入江	フロストラチヤ入江	ビャティオホニコフ入江	波濤里(ハトリ)海水浴場	万里浦(マンリホ)海水浴場	亡日峰(マンイルホン)海岸	竹林湾(チュンリムマン)海岸
	海岸コード	R03-03	R03-37	R03-11	K02-04	K02-06	K04-02	K04-03
	調査面積(m ²)	400	200	300	200	200	300	300
①袋		7	17	193	21	4	7	3
②プラボトル		2	7	86	0	7	2	0
③容器類		10	31	265	1	5	3	3
④ひも類		50	46	13	11	2	6	2
⑤雑貨類		3	18	150	1	9	1	6
⑥漁具		3	7	54	1	5	1	2
⑦破片類		6	67	26	6	32	33	1
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	0	0	0	0	0
⑨その他具体的に		4	5	9	0	0	5	2
合 計		85	198	796	41	64	58	19

個数(個)	調査海岸	道南(トナム)海水浴場	トンアム干潟海辺	古県里(コヒョンリ)海岸	全調査海岸合計	
	海岸コード	K04-04	K04-05	K04-06		
	調査面積(m ²)	300	300	300	調査面積(m ²)	12,100
①袋		59	0	8	784	3.0%
②プラボトル		4	2	7	981	3.7%
③容器類		46	0	8	2,727	10.3%
④ひも類		5	2	5	1,538	5.8%
⑤雑貨類		10	1	9	920	3.5%
⑥漁具		40	1	5	729	2.7%
⑦破片類		16	1	1	14,903	56.2%
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	3	3,540	13.3%
⑨その他具体的に		4	0	1	407	1.5%
合 計		184	7	47	26,529	100.0%

注) 1. 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

2. 「その他具体的に」は、燃え殻、注射器、コード配線類、医療系廃棄物などであった。

(参考)

個数(個)	調査海岸	小浜海岸	香住浜海水浴場	訓谷浜	柴垣海岸	鏡浦(キョンポ)海水浴場
	海岸コード	J32-19	J28-07	J28-01	J17-06	K01-02
	調査面積(m ²)	-	600	100	450	220
①袋		154	47	1	12	23
②プラボトル		27	3	2	218	8
③容器類		139	0	1	22	16
④ひも類		1	3	17	13	56
⑤雑貨類		4	23	3	62	9
⑥漁具		16	16	1	315	83
⑦破片類		223	431	75	0	130
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	0	0	0
⑨その他具体的に		6	0	0	128	242
合 計		570	523	100	770	567

注) 上記5海岸については、調査面積が不明、一部大分類の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、全調査海岸平均に含めない。(小浜海岸:調査面積不明、香住浜海水浴場、訓谷浜及び鏡浦(キョンポ)海水浴場:一部大分類の重量が未測定、柴垣海岸:分類方法が異なる。)

(2) プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数

プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数は 193 個/100m²であり、小分類別では、「破片類」が 107 個(プラスチック個数の 55.5%)と最も多く、次いで「容器類」が 23 個(同 11.7%)、「レジンペレット(プラスチック粒)」19 個(同 9.6%)の順であり、その他の小分類の占める割合は、いずれも7%未満と低かった。

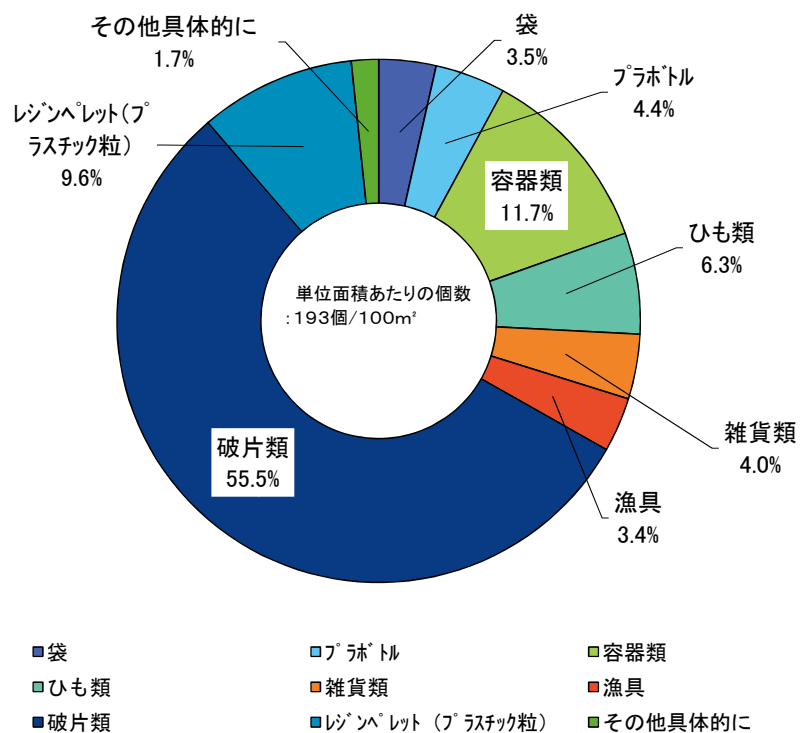


図2. 5-2 プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数の組成比率(%)

表2. 5-3 プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数(個/100m²)

	袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット (プラスチック粒)	その他具体的に	合計
単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	7	8	23	12	8	6	107	19	3	193
組成率 (%)	3.5%	4.4%	11.7%	6.3%	4.0%	3.4%	55.5%	9.6%	1.7%	100.0%

表2. 5-4(1) 2022年度 プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数(個/100m²)

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	北浜	涌田海岸	大浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J41-01	J35-06	J35-05
①袋		1	3	10	3	13	1	0
②プラボトル		1	14	68	4	39	1	22
③容器類		1	38	36	27	188	19	43
④ひも類		9	8	5	32	32	9	20
⑤雑貨類		0	15	19	1	41	4	5
⑥漁具		0	14	30	9	26	3	3
⑦破片類		46	202	76	49	314	83	729
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	0	0	0	0	647
⑨その他具体的に		2	0	0	0	0	2	1
合 計		59	294	244	125	653	121	1,469

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	二位の浜	持石海岸A	持石海岸B	小浜海岸B	喜阿弥海岸	喜阿弥海岸B	福浦海岸
	海岸コード	J35-02	J32-15A	J32-15B	J32-19B	J32-14	J32-14B	J32-21
①袋		11	25	22	3	9	5	9
②プラボトル		3	11	6	15	20	16	19
③容器類		43	23	62	7	24	19	66
④ひも類		37	40	39	6	17	8	8
⑤雑貨類		8	4	6	13	2	11	6
⑥漁具		4	5	25	5	11	5	18
⑦破片類		255	105	155	378	70	12	138
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		42	0	1	0	0	0	0
⑨その他具体的に		4	18	0	1	0	6	15
合 計		407	231	314	426	153	80	279

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	曾々木海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J26-01	J18-01	J17-08	J16-04	J16-03
①袋		2	2	3	2	8	1	5
②プラボトル		6	2	1	2	3	5	2
③容器類		8	10	4	9	47	13	23
④ひも類		25	9	7	1	6	16	28
⑤雑貨類		9	6	1	16	5	6	19
⑥漁具		3	3	4	1	3	10	11
⑦破片類		238	246	81	109	69	53	220
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	12	1	0	0	0
⑨その他具体的に		1	20	0	7	1	2	12
合 計		292	297	114	149	142	105	318

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	海老江海岸	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アトレイ 入江	オフマンヤ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03	R01-05
①袋		0	3	0	1	0	0	6
②プラボトル		0	0	1	5	8	1	7
③容器類		1	3	1	6	1	0	7
④ひも類		9	13	0	22	1	0	0
⑤雑貨類		6	4	1	5	0	0	8
⑥漁具		1	0	1	7	3	1	0
⑦破片類		209	40	4	99	0	1	19
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		3	0	0	0	0	0	0
⑨その他具体的に		16	0	0	6	0	0	0
合 計		244	64	6	149	14	4	46

表2. 5-4(2) 2022年度 プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数(個/100m²)

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	スレートニヤ 入江	プラスチック 入江	ビヤティオホ 入江	波濤里 (ハトリ) 海水浴場	万里浦 (マンリホ) 海水浴場	亡日峰 (マンイルホン) 海岸	竹林湾 (チュンリムマン) 海岸
	海岸コード	R03-03	R03-37	R03-11	K02-04	K02-06	K04-02	K04-03
①袋		2	9	64	11	2	2	1
②プラボトル		1	4	29	0	4	1	0
③容器類		3	16	88	1	3	1	1
④ひも類		13	23	4	6	1	2	1
⑤雑貨類		1	9	50	1	5	0	2
⑥漁具		1	4	18	1	3	0	1
⑦破片類		2	34	9	3	16	11	0
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	0	0	0	0	0
⑨その他具体的に		1	3	3	0	0	2	1
合 計		21	99	265	21	32	19	6

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トンアム 干潟海辺	古県里 (コヒョンリ) 海岸	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-04	K04-05	K04-06		
①袋		20	0	3	7	3.5%
②プラボトル		1	1	2	8	4.4%
③容器類		15	0	3	23	11.7%
④ひも類		2	1	2	12	6.3%
⑤雑貨類		3	0	3	8	4.0%
⑥漁具		13	0	2	6	3.4%
⑦破片類		5	0	0	107	55.5%
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		0	0	1	19	9.6%
⑨その他具体的に		1	0	0	3	1.7%
合 計		61	2	16	193	100.0%

注) 1. 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

2. 「その他具体的に」は、燃え殻、注射器、コード配線類、医療系廃棄物などであった。

(参考)

単位面積あたりの 個数(個/100m ²)	調査海岸	小浜海岸	香住浜 海水浴場	訓谷浜	柴垣海岸	鏡浦 (キョンポ) 海水浴場
	海岸コード	J32-19	J28-07	J28-01	J17-06	K01-02
①袋		-	16	2	5	21
②プラボトル		-	1	4	97	7
③容器類		-	0	2	10	15
④ひも類		-	1	34	6	51
⑤雑貨類		-	8	6	28	8
⑥漁具		-	5	2	140	75
⑦破片類		-	144	150	0	118
⑧レジンペレット(プラスチック粒)		-	0	0	0	0
⑨その他具体的に		-	0	0	57	220
合 計		-	174	200	342	515

注) 上記5海岸については、調査面積が不明、一部大分類の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、全調査海岸平均に含めない。(小浜海岸:調査面積不明、香住浜海水浴場、訓谷浜及び鏡浦(キョンポ)海水浴場:一部大分類の重量が未測定、柴垣海岸:分類方法が異なる。)

(3) プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数

プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数とその組成比率を図2. 5-3~4に示す。

プラスチック類の個数は、「大浜海岸(山口県)」が 1,469 個/100m²(全調査海岸平均 193 個/100m²の 7.6 倍)と最も多く、次いで「北浜(佐賀県)」653 個/100m²(同 3.4 倍)、「小浜海岸B(島根県)」426 個/100m²(同 2.2 倍)の順であった。個数が少なかったのは、「トンアム干潟海辺(韓国慶尚南道)」が2個/100m²、次いで「アンドレイ入江(ロシア ハバロフスク地方)」4個/100m²、「宮崎・境海岸(富山県)」6個/100m²の順であった。

(4) プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数の組成比率

海岸別単位面積あたりの個数で「破片類」の組成比率が高かったのは、「小浜海岸B(島根県)」が 88.7%、次いで「海老江海岸(富山県)」85.6%、「浦富海岸(鳥取県)」82.8%の順であった。「容器類」の組成比率が高かったのは、「ピャティオホトニコフ入江(ロシア 沿海地方)」が 33.3%、次いで「曾々木海岸(石川県)」33.3%、「北浜(佐賀県)」28.9%の順であった。「レジンペレット(プラスチック粒)」の組成比率が高かったのは、「大浜海岸(山口県)」が 44.1%、次いで「琴引浜海岸(京都府)」10.8%、「二位の浜(山口県)」10.2%の順であった。

全調査海岸の 38 海岸中 28 海岸で、「破片類」の単位面積あたりの個数が最も多く、割合も高かった。

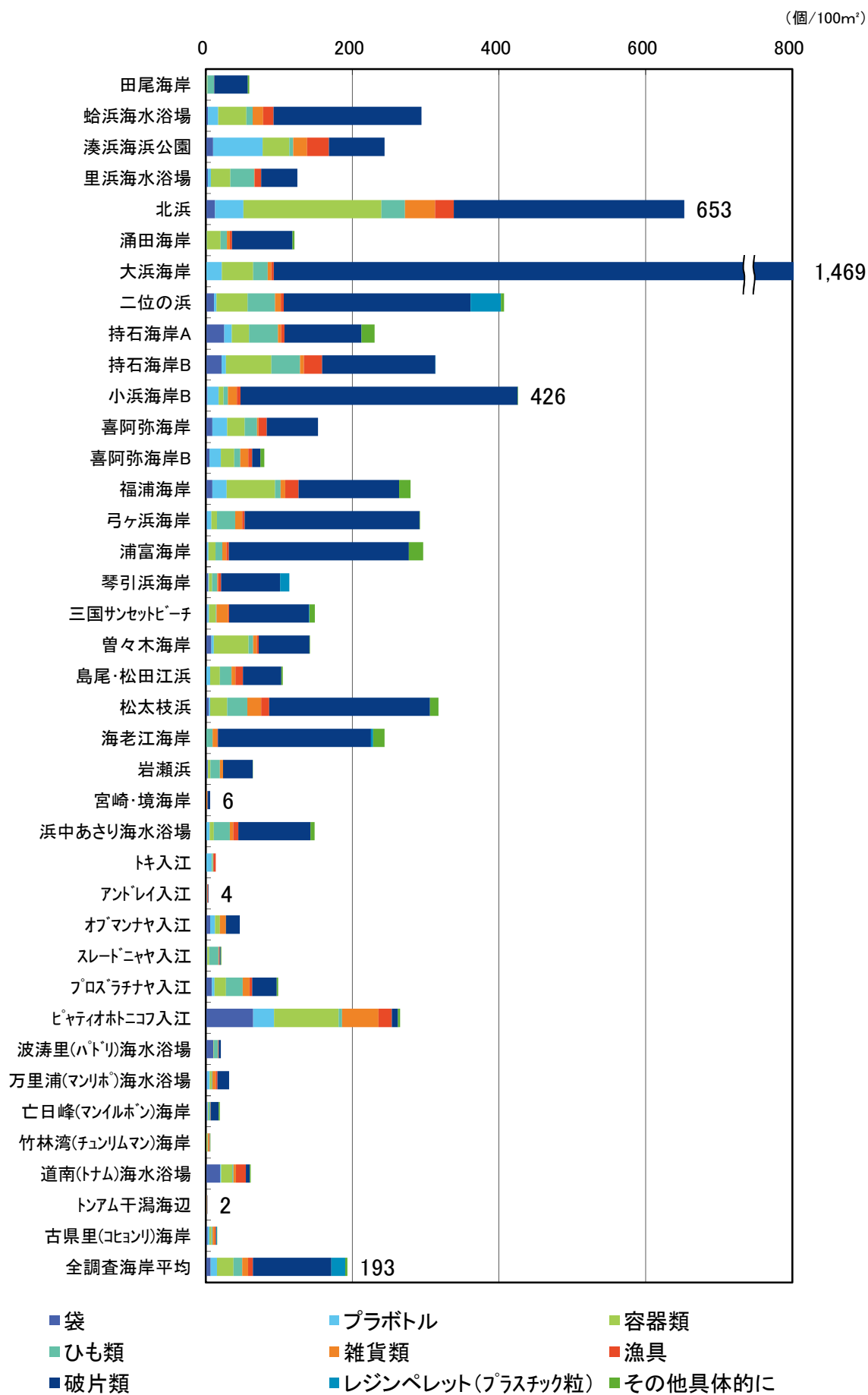


図2. 5-3 プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数(個/100m²)

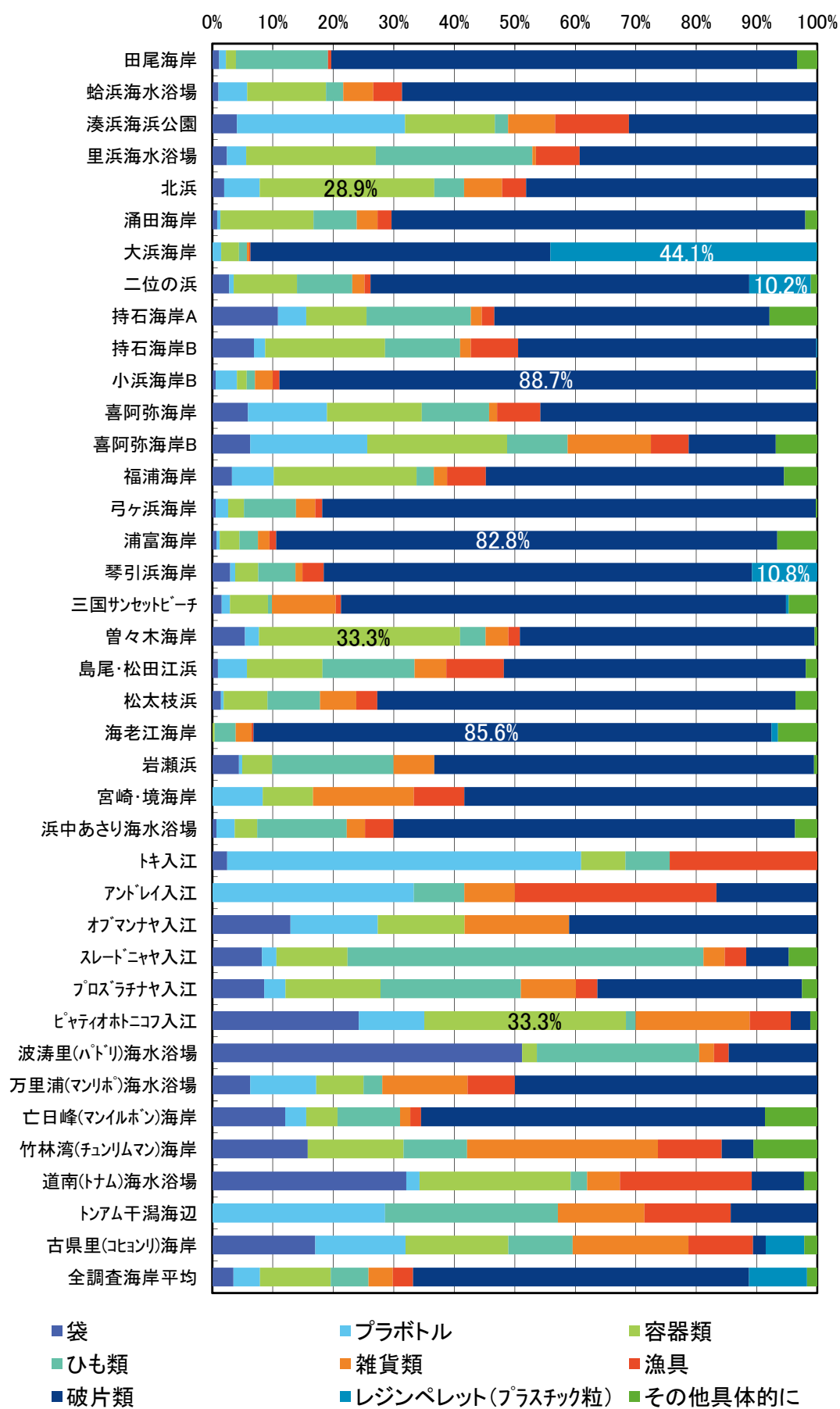


図2. 5-4 プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数の組成比率(%)

(5) エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数

エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数とその組成比率を図2. 5-5、表2. 5-5に示す。

エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数では、「エリアB(中国・近畿エリア)」が 349 個/100m²と最も多く、次いで「エリアA(九州・沖縄エリア)」275 個/100m²の順であった。個数が最も少なかったのは、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」の 23 個/100m²であった。

(6) エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数の組成比率

全調査海岸平均では、「破片類」55.5%と割合が最も高く、次いで「容器類」が 11.7%であった。

「エリアB(中国・近畿エリア)」は、「破片類」が 59.5%、「レジンペレット(プラスチック粒)」が 16.8%であり、他のエリアより「レジンペレット(プラスチック粒)」の割合が高かった。

その他のエリアでは、「破片類」が 14.1～68.4%、「容器類」3.7～25.4%であり、「破片類」の割合が高いエリアが多かった。

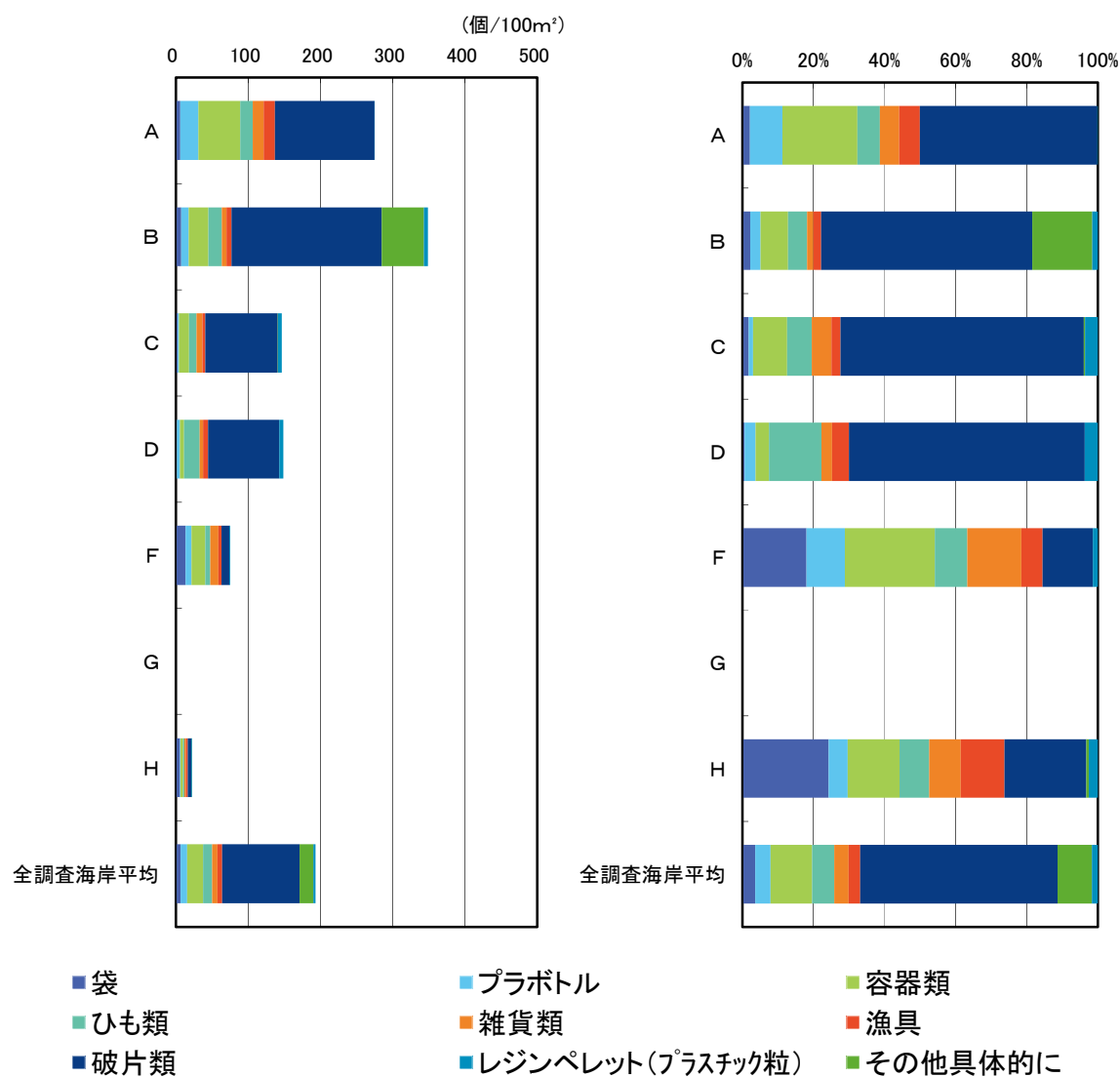


図2. 5－5 エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数と組成比率(%)

表2. 5－5(1) エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数(個/100m²)

エリア	袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット(プラスチック粒)	その他具体的に	合計
A (九州・沖縄エリア)	6	25	58	17	15	16	137	0	0	275
B (中国・近畿エリア)	8	10	27	19	6	7	207	58	6	349
C (北陸エリア)	3	2	14	10	8	4	100	0	5	147
D (東北エリア)	1	5	6	22	5	7	99	0	6	149
F (ロシアエリア)	13	8	19	7	11	4	11	0	1	75
G (韓国 東海岸エリア)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H (韓国 西海岸エリア)	5	1	3	2	2	3	5	0	1	23
全調査海岸平均	7	8	23	12	8	6	107	19	3	193

表2. 5－5(2) エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数の組成比率(%)

エリア	袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット(プラスチック粒)	その他具体的に
A (九州・沖縄エリア)	2.1%	9.1%	21.1%	6.3%	5.5%	5.7%	50.0%	0.0%	0.1%
B (中国・近畿エリア)	2.2%	2.9%	7.8%	5.4%	1.8%	2.1%	59.5%	16.8%	1.6%
C (北陸エリア)	1.8%	1.2%	9.5%	7.0%	5.6%	2.6%	68.4%	0.3%	3.6%
D (東北エリア)	0.7%	3.0%	3.7%	14.8%	3.0%	4.7%	66.3%	0.0%	3.7%
F (ロシアエリア)	18.0%	10.8%	25.4%	9.2%	15.1%	6.0%	14.1%	0.0%	1.4%
G (韓国 東海岸エリア)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H (韓国 西海岸エリア)	24.2%	5.4%	14.6%	8.4%	8.9%	12.3%	23.1%	0.6%	2.5%
全調査海岸平均	3.5%	4.4%	11.7%	6.3%	4.0%	3.4%	55.5%	9.6%	1.7%

3. マイクロプラスチック調査の結果

3. 1 マイクロプラスチック量の結果

マイクロプラスチックの分類別個数については、調査海岸ごとに砂の採取面積や体積が異なるため、単位面積あたりの個数と単位体積あたりの個数を比較した。また、複数地点で調査している場合は、その平均値とした。

2022 年度(調査海岸数:32 海岸 67 地点)の調査で採取したマイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数とその組成比率を図3. 1-1、表3. 1-1~2、分類別単位体積あたりの個数とその組成比率を図3. 1-2、表3. 1-3~4に示す。

(1) マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数

マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数は、「肥料コーティングカプセル」が 2,114 個/m²(マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数の 70.4%)と最も多く、次いで「発泡スチロール片」599 個/m²(同 19.9%)、「シート状破片」137 個/m²(同 4.6%)の順であり、その他の分類の占める割合は、いずれも4%未満と低かった。

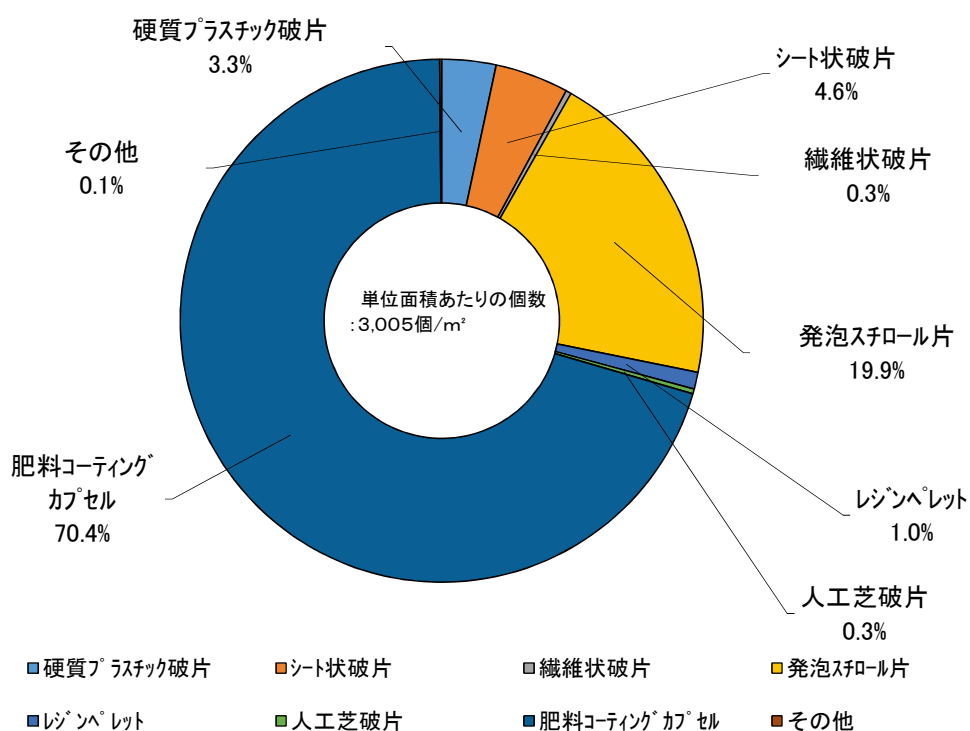


図3. 1-1 マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数の組成比率(%)

表3. 1-1 マイクロプラスチックの分類別の単位面積あたりの個数(個/m²)

	硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他	合計
単位面積あたりの個数(個/m ²)	100	137	10	599	32	9	2,114	4	3,005
組成率(%)	3.3%	4.6%	0.3%	19.9%	1.0%	0.3%	70.4%	0.1%	100.0%

表3. 1-2(1) 2022年度 マイクロプラスチック分類別単位面積あたりの個数(個/m²)

単位面積あたりの 個数(個/m ²)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	二位の浜	西浜海岸	弓ヶ浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-02	J32-17	J31-11
①硬質プラスチック破片		25	42	125	158	763	0	0
②シート状破片		0	8	375	0	13	0	0
③繊維状破片		0	0	0	25	0	0	0
④発泡スチロール片		550	442	175	133	11,775	1,938	42
⑤レジンペレット		75	8	0	42	113	38	0
⑥人工芝破片		0	17	0	0	13	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		50	8	0	0	13	0	0
⑧その他		0	0	0	0	13	0	0
合 計		700	525	675	358	12,700	1,975	42

単位面積あたりの 個数(個/m ²)	調査海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	柴垣海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	六渡寺海岸
	海岸コード	J31-02	J26-01	J18-01	J17-06	J16-04	J16-03	J16-06
①硬質プラスチック破片		0	0	400	33	175	367	338
②シート状破片		0	33	0	0	17	8	213
③繊維状破片		0	0	0	0	42	0	38
④発泡スチロール片		0	25	150	8	633	758	2,063
⑤レジンペレット		0	0	325	0	17	125	250
⑥人工芝破片		0	0	0	0	8	67	88
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	2,525	0	7,933	867	52,825
⑧その他		0	0	0	0	17	8	0
合 計		0	58	3,400	42	8,842	2,200	55,813

単位面積あたりの 個数(個/m ²)	調査海岸	海老江海岸	八重津浜 海水浴場B	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アト・レイ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-15B	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03
①硬質プラスチック破片		83	133	67	0	150	0	0
②シート状破片		50	100	175	0	0	0	0
③繊維状破片		0	0	92	0	0	0	0
④発泡スチロール片		50	8	42	175	0	0	0
⑤レジンペレット		0	8	0	8	0	0	0
⑥人工芝破片		8	42	17	0	25	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		1,225	1,458	125	633	0	0	0
⑧その他		25	17	0	0	0	0	0
合 計		1,442	1,767	517	817	175	0	0

単位面積あたりの 個数(個/m ²)	調査海岸	オブマンヤ 入江	スレドニヤ 入江	プロズラチヤ 入江	ビャティオホニコフ 入江	鏡浦 (キョンポ) 海水浴場	波濤里 (ハドルリ) 海水浴場	万里浦 (マンリポ) 海水浴場
	海岸コード	R01-05	R03-03	R03-37	R03-11	K01-02	K02-04	K02-06
①硬質プラスチック破片		0	75	0	17	50	38	88
②シート状破片		0	50	0	6	0	1,650	1,550
③繊維状破片		0	100	0	14	0	13	0
④発泡スチロール片		0	138	0	9	0	13	38
⑤レジンペレット		0	0	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	0	0	0	0	0
⑧その他		0	0	0	4	9	25	0
合 計		0	363	0	50	59	1,738	1,675

表3. 1－2(2) 2022年度 マイクロプラスチック分類別単位面積あたりの個数(個/m²)

単位面積あたりの 個数(個/m ²)	調査海岸	亡日峰 (マンイルボン) 海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トナム 干潟海辺	古県里 (コヒョンリ) 海岸	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-02	K04-04	K04-05	K04-04		
①硬質プラスチック破片		25	50	0	11	100	3.3%
②シート状破片		25	25	50	29	137	4.6%
③繊維状破片		0	0	0	1	10	0.3%
④発泡スチロール片		0	0	0	8	599	19.9%
⑤レジンペレット		0	0	0	1	32	1.0%
⑥人工芝破片		0	0	0	0	9	0.3%
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	0	1	2,114	70.4%
⑧その他		0	0	0	3	4	0.1%
合 計		50	75	50	55	3,005	100.0%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(2) マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数

マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数は、「肥料コーティングカプセル」が 85 個 / L(マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数の 70.6%)と最も多く、次いで「発泡スチロール片」24 個/L(同 19.9%)、「シート状破片」5個/L(同 4.4%)の順であり、その他の分類の占める割合は、いずれも4%未満と低かった。

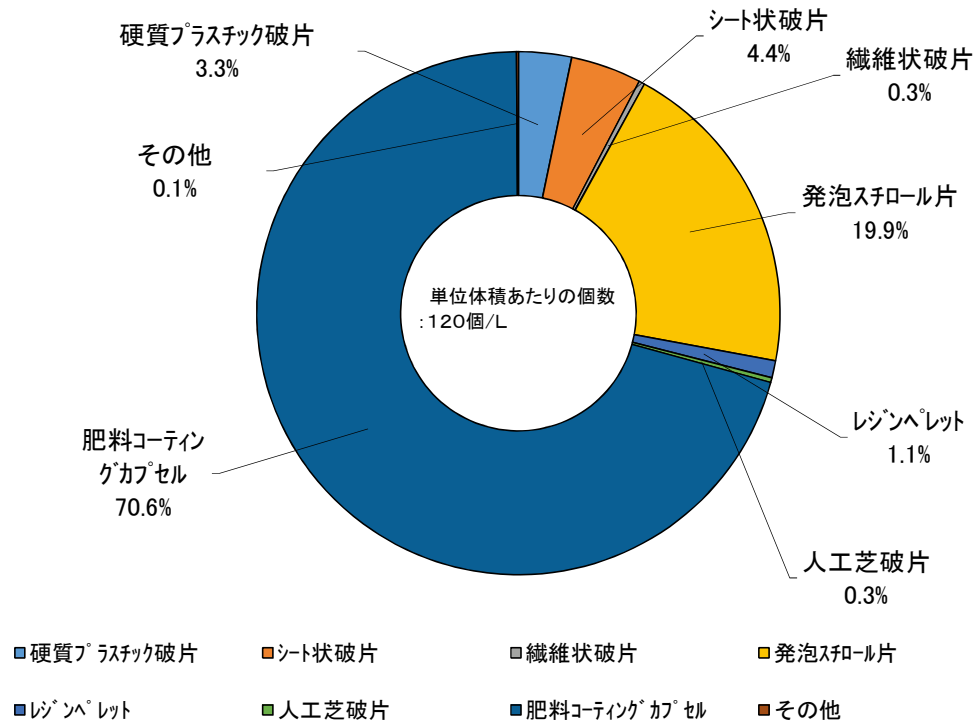


図3. 1-2 マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数の組成比率(%)

表3. 1-3 マイクロプラスチックの分類別の単位体積あたりの個数(個/L)

	硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他	合計
単位体積あたりの個数(個/L)	4	5	0	24	1	0	85	0	120
組成率 (%)	3.3%	4.4%	0.3%	19.9%	1.1%	0.3%	70.6%	0.1%	100.0%

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表3. 1-4(1) 2022年度 マイクロプラスチック分類別単位体積あたりの個数(個/L)

単位体積あたりの 個数(個/L)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	二位の浜	西浜海岸	弓ヶ浜海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-02	J32-17	J31-11
①硬質プラスチック破片		1	2	3	6	31	0	0
②シート状破片		0	0	8	0	1	0	0
③繊維状破片		0	0	0	1	0	0	0
④発泡スチロール片		22	18	4	5	471	78	2
⑤レジンペレット		3	0	0	2	5	2	0
⑥人工芝破片		0	1	0	0	1	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		2	0	0	0	1	0	0
⑧その他		0	0	0	0	1	0	0
合 計		28	21	14	14	508	79	2

単位体積あたりの 個数(個/L)	調査海岸	浦富海岸	琴引浜海岸	三国 サンセットビーチ	柴垣海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	六渡寺海岸
	海岸コード	J31-02	J26-01	J18-01	J17-06	J16-04	J16-03	J16-06
①硬質プラスチック破片		0	0	16	1	7	15	14
②シート状破片		0	1	0	0	1	0	9
③繊維状破片		0	0	0	0	2	0	2
④発泡スチロール片		0	1	6	0	25	30	83
⑤レジンペレット		0	0	13	0	1	5	10
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	3	4
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	101	0	317	35	2,113
⑧その他		0	0	0	0	1	0	0
合 計		0	2	136	2	354	88	2,233

単位体積あたりの 個数(個/L)	調査海岸	海老江海岸	八重津浜 海水浴場B	岩瀬浜	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	トキ入江	アトレイ 入江
	海岸コード	J16-05	J16-15B	J16-02	J16-01	J06-03	R01-02	R01-03
①硬質プラスチック破片		3	5	3	0	6	0	0
②シート状破片		2	4	7	0	0	0	0
③繊維状破片		0	0	4	0	0	0	0
④発泡スチロール片		2	0	2	7	0	0	0
⑤レジンペレット		0	0	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	2	1	0	1	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		49	58	5	25	0	0	0
⑧その他		1	1	0	0	0	0	0
合 計		58	71	21	33	7	0	0

単位体積あたりの 個数(個/L)	調査海岸	オブマンヤ 入江	スレートニヤ 入江	プロズラチヤ 入江	ビヤティオホニコフ 入江	鏡浦 (キョンボ) 海水浴場	波濤里 (ハトリ) 海水浴場	万里浦 (マンリボ) 海水浴場
	海岸コード	R01-05	R03-03	R03-37	R03-11	K01-02	K02-04	K02-06
①硬質プラスチック破片		0	3	0	1	1	2	4
②シート状破片		0	2	0	0	0	66	62
③繊維状破片		0	4	0	1	0	1	0
④発泡スチロール片		0	6	0	1	0	1	2
⑤レジンペレット		0	0	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	0	0	0	0	0
⑧その他		0	0	0	0	0	1	0
合 計		0	15	0	3	1	70	67

表3. 1－4(2) 2022年度 マイクロプラスチック分類別単位体積あたりの個数(個/L)

単位体積あたりの 個数(個/L)	調査海岸	亡日峰 (マンイルボン) 海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トナム 干潟海辺	古県里 (コヒョンリ) 海岸	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-02	K04-04	K04-05	K04-04		
①硬質プラスチック破片		1	2	0	0	4	3.3%
②シート状破片		1	1	2	1	5	4.4%
③繊維状破片		0	0	0	0	0	0.3%
④発泡スチロール片		0	0	0	0	24	19.9%
⑤レジンペレット		0	0	0	0	1	1.1%
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	0.3%
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	0	0	85	70.6%
⑧その他		0	0	0	0	0	0.1%
合 計		2	3	2	2	120	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(3) マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数

海岸別単位面積あたりの個数とその組成比率を図3. 1-3~4に示す。

海岸別単位面積あたりの個数は、「六渡寺海岸(富山県)」が 55,813 個/m²(全調査海岸平均 3,005 個/m²の 18.6 倍)と最も多く、次いで「二位の浜(山口県)」12,700 個/m²(同 4.2 倍)、「島尾・松田江浜(富山県)」8,842 個/m²(同 2.9 倍)の順であり、単位面積あたりの個数が少なかったのは、「浦富海岸(鳥取県)」他4海岸の0個/m²であった。

(4) マイクロプラスチックの海岸別単位体積あたりの個数

海岸別単位体積あたりの個数とその組成比率を図3. 1-5~6に示す。

海岸別単位体積あたりの個数は、「六渡寺海岸(富山県)」が 2,233 個/L(全調査海岸平均 120 個/Lの 18.6 倍)と最も多く、次いで「二位の浜(山口県)」508 個/L(同 4.2 倍)、「島尾・松田江浜(富山県)」354 個/L(同 3.0 倍)の順であり、単位体積あたりの個数が少なかったのは、「浦富海岸(鳥取県)」他4海岸の個/Lであった。

(5) マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数と体積の組成比率

海岸別単位面積あたりの個数及び単位体積あたりの個数で「肥料コーティングカプセル」の組成比率が高かったのは、「六渡寺海岸(富山県)」が 94.6%、次いで「島尾・松田江浜(富山県)」89.7%、「海老江海岸(富山県)」85.0%の順であった。同じく「発泡スチロール片」の組成比率が高かったのは、「弓ヶ浜海岸(鳥取県)」が 100.0%、次いで「西浜海岸(島根県)」98.1%、「二位の浜(山口県)」92.7%の順であった。「シート状破片」の組成比率が高かったのは、「トンアム干潟海辺(韓国 慶尚南道)」が 100.0%、「波濤里(パドリ)海水浴場(韓国 忠清南道)」95.0%、「万里浦(マンリポ)海水浴場(韓国 忠清南道)」92.5%の順であった。

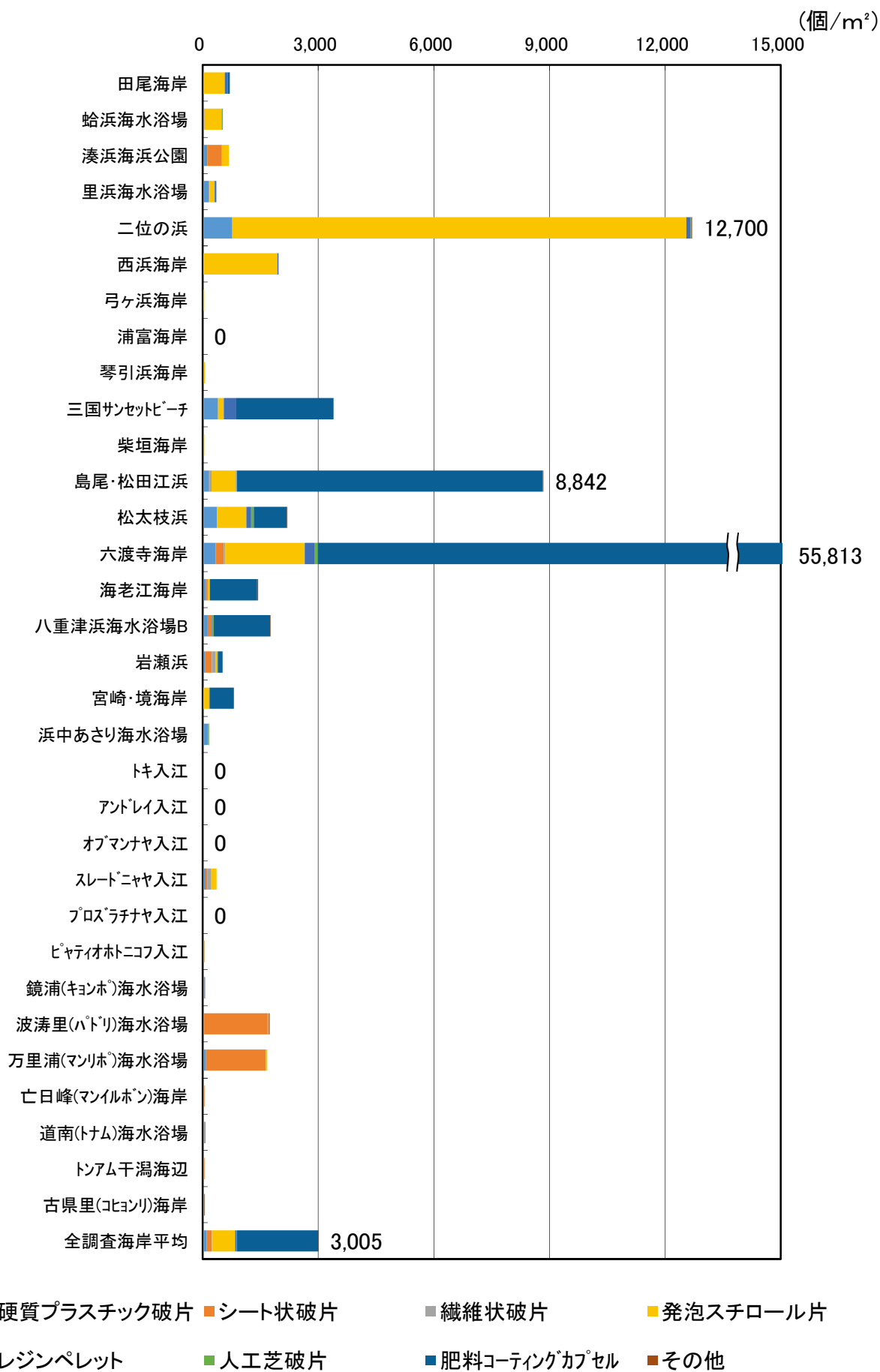


図3. 1-3 マイクロプラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数(個/m²)

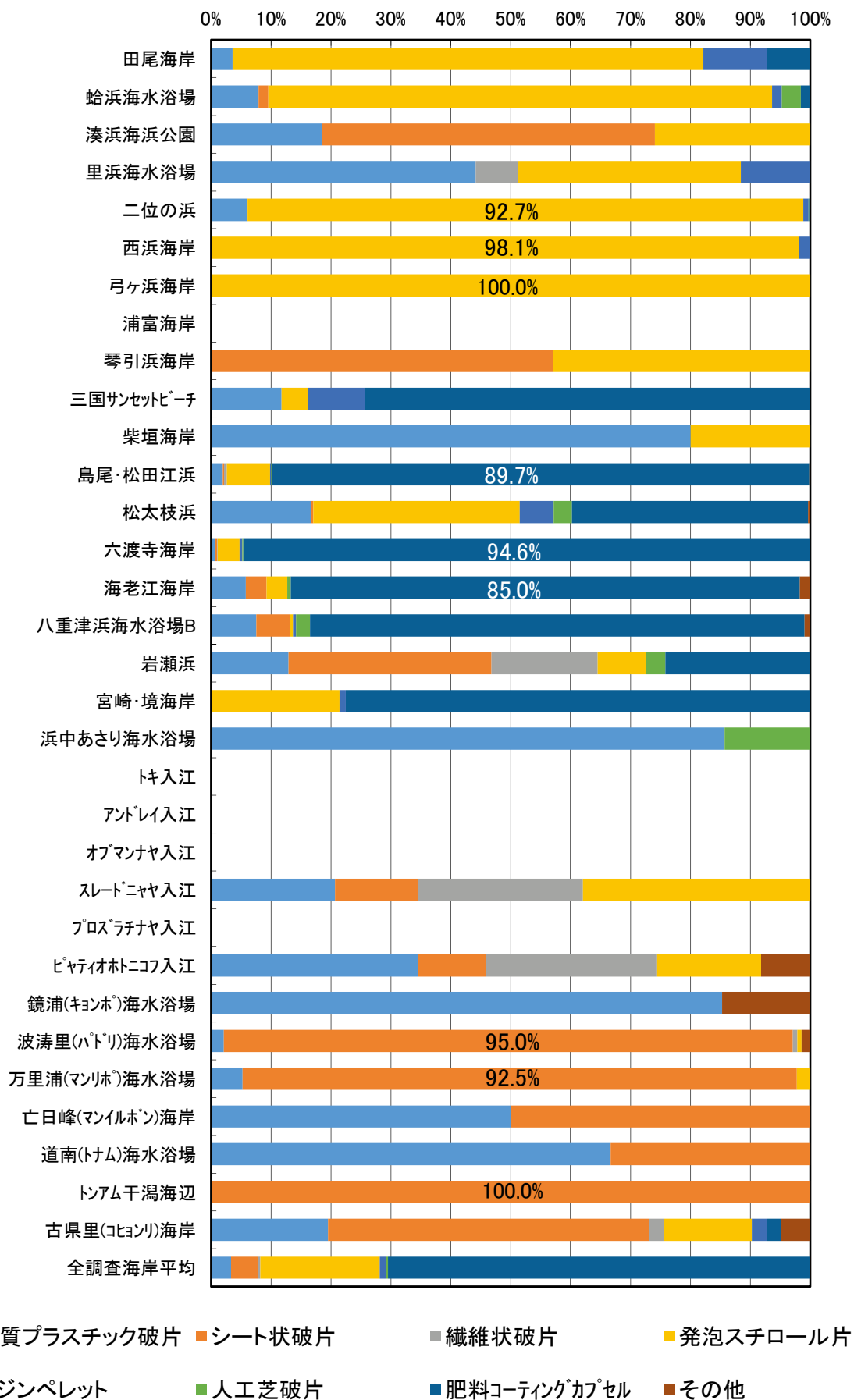


図3. 1-4 マイクロプラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数の組成比率(%)

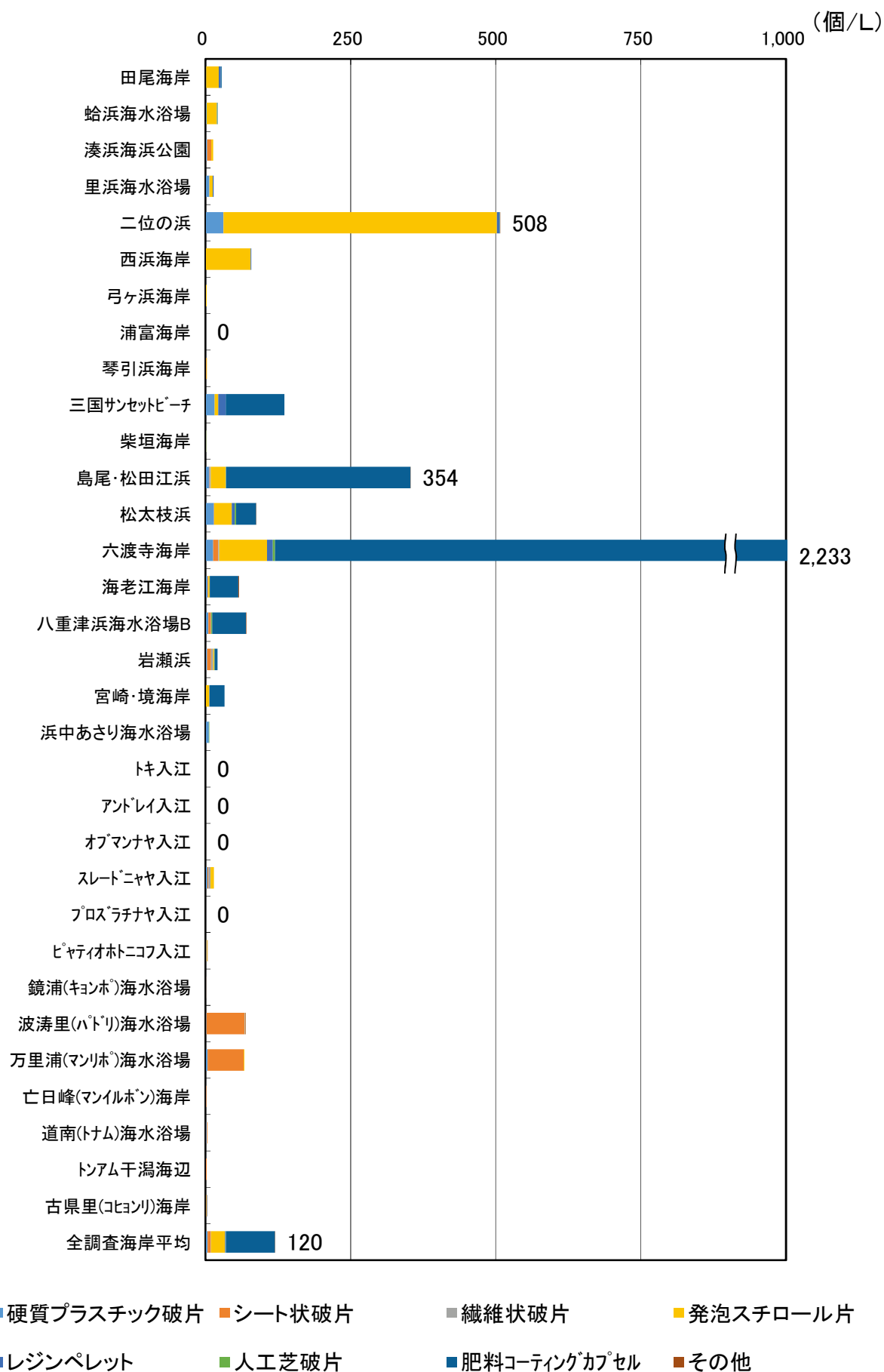


図3. 1-5 マイクロプラスチック類の海岸別単位体積あたりの個数(個/L)

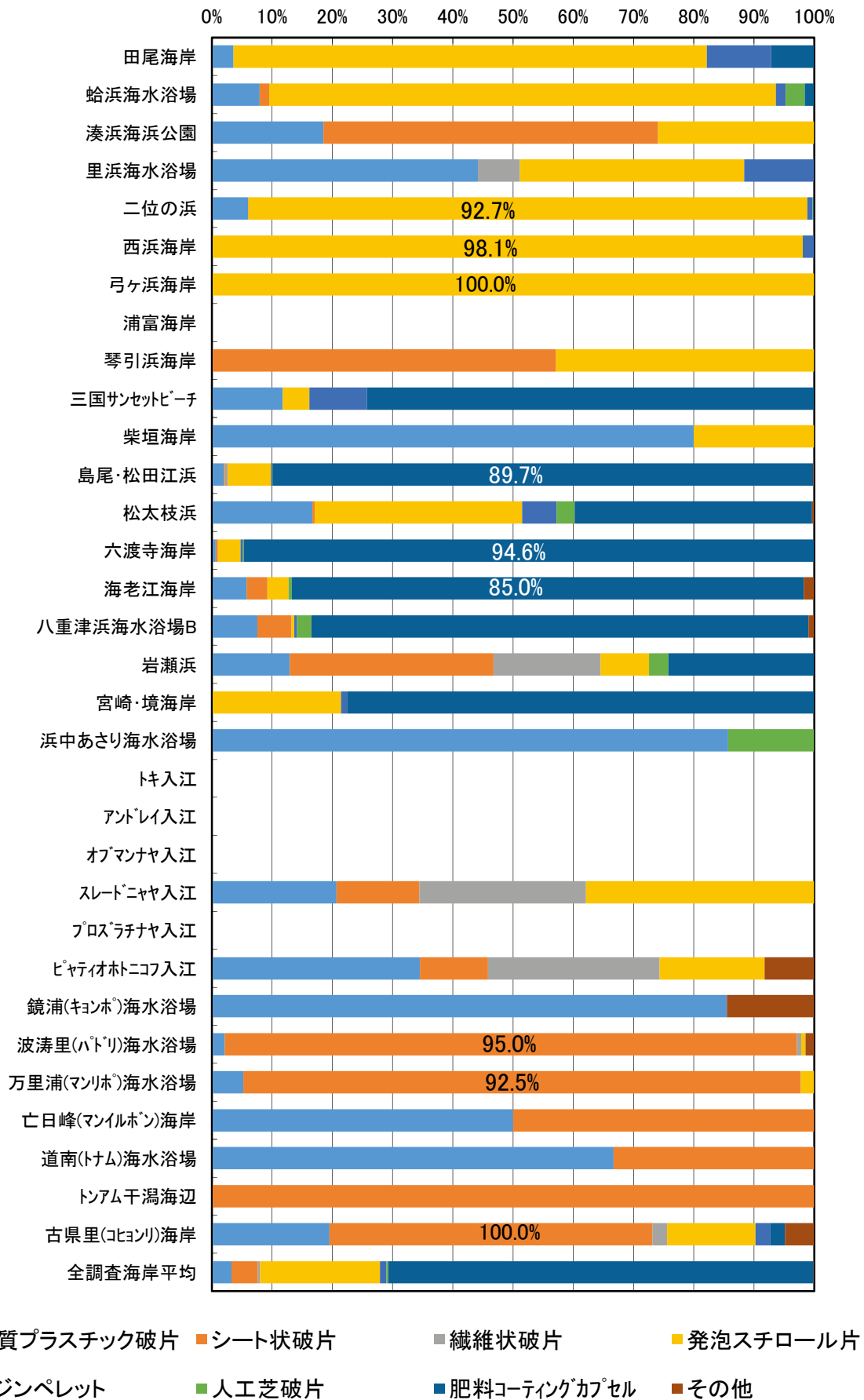


図3. 1-6 マイクロプラスチック類の海岸別単位体積あたりの個数の組成比率(%)

(6) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数とその組成比率を図3. 1-7、表3. 1-5に示す。

エリア別分類別の単位面積あたりの個数では、「エリアC(北陸エリア)」が 8,315 個/m²と最も多く、次いで「エリアB(中国・近畿エリア)」2,955 個/m²、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」607 個/m²の順であった。最も個数が少なかったのは、「エリアG(韓国 東海岸エリア)」の 59 個/m²であった。

(7) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数の組成比率

「エリアA(九州・沖縄エリア)」、「エリアB(中国・近畿エリア)」、「エリアF(ロシアエリア)」は「発泡スチロール片」の割合が高く、「エリアC(北陸エリア)」は「肥料コーティングカプセル」、「エリアD(東北エリア)」、「エリアG(韓国 東海岸エリア)」は「硬質プラスチック破片」、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」は「シート状破片」と、各エリアで割合の高い分類が異なった。

(8) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数とその組成比率を図3. 1-8、表3. 1-6に示す。

エリア別分類別の単位体積あたりの個数では、「エリアC(北陸エリア)」が 333 個/Lと最も多く、次いで「エリアB(中国・近畿エリア)」118 個/L、「エリアH(韓国 西海岸エリア)」24 個/Lの順であった。個数が少なかったのは、「エリアG(韓国 東海岸エリア)」の1個/Lであった。

(9) エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数の組成比率

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数の組成比率は、単位面積あたりの個数の組成比率と同様で、各エリアで割合の高い分類が異なった。

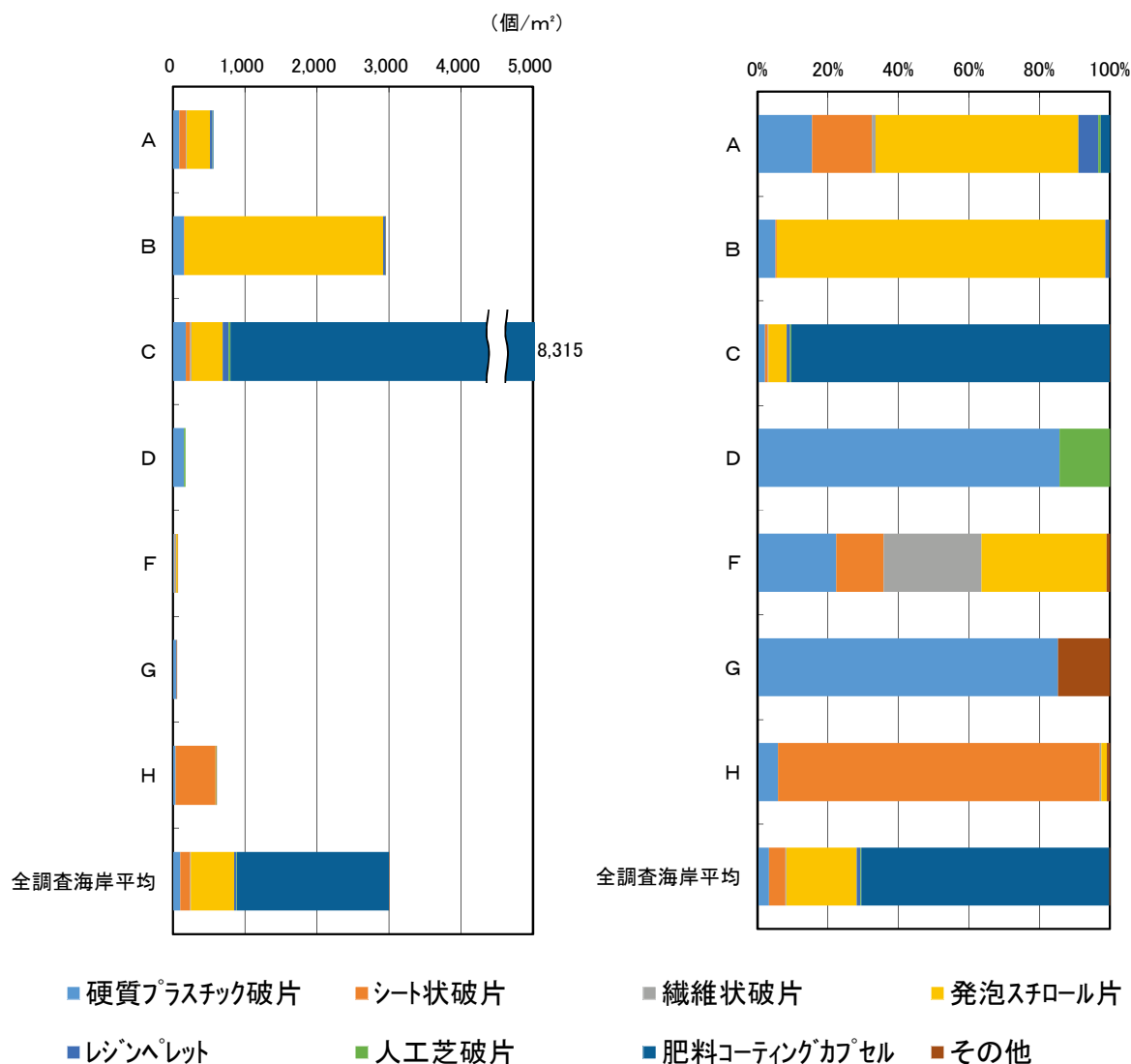


図3. 1-7 エリア別単位面積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数と組成比率(%)

表3. 1-5(1) エリア別単位面積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数(個/m²)

エリア	硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他	合計
A (九州・沖縄エリア)	88	96	6	325	31	4	15	0	565
B (中国・近畿エリア)	153	9	0	2,756	30	3	3	3	2,955
C (北陸エリア)	177	63	19	432	81	25	7,510	7	8,315
D (東北エリア)	150	0	0	0	0	25	0	0	175
F (ロシアエリア)	15	9	19	24	0	0	0	1	69
G (韓国 東海岸エリア)	50	0	0	0	0	0	0	9	59
H (韓国 西海岸エリア)	35	555	2	10	0	0	0	5	607
全調査海岸平均	100	137	10	599	32	9	2,114	4	3,005

表3. 1-5(2) エリア別単位面積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数の組成比率(%)

エリア	硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他
A (九州・沖縄エリア)	15.5%	17.0%	1.1%	57.6%	5.5%	0.7%	2.6%	0.0%
B (中国・近畿エリア)	5.2%	0.3%	0.0%	93.3%	1.0%	0.1%	0.1%	0.1%
C (北陸エリア)	2.1%	0.8%	0.2%	5.2%	1.0%	0.3%	90.3%	0.1%
D (東北エリア)	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
F (ロシアエリア)	22.4%	13.5%	27.7%	35.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
G (韓国 東海岸エリア)	85.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.7%
H (韓国 西海岸エリア)	5.8%	91.4%	0.4%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
全調査海岸平均	3.3%	4.6%	0.3%	19.9%	1.0%	0.3%	70.4%	0.1%

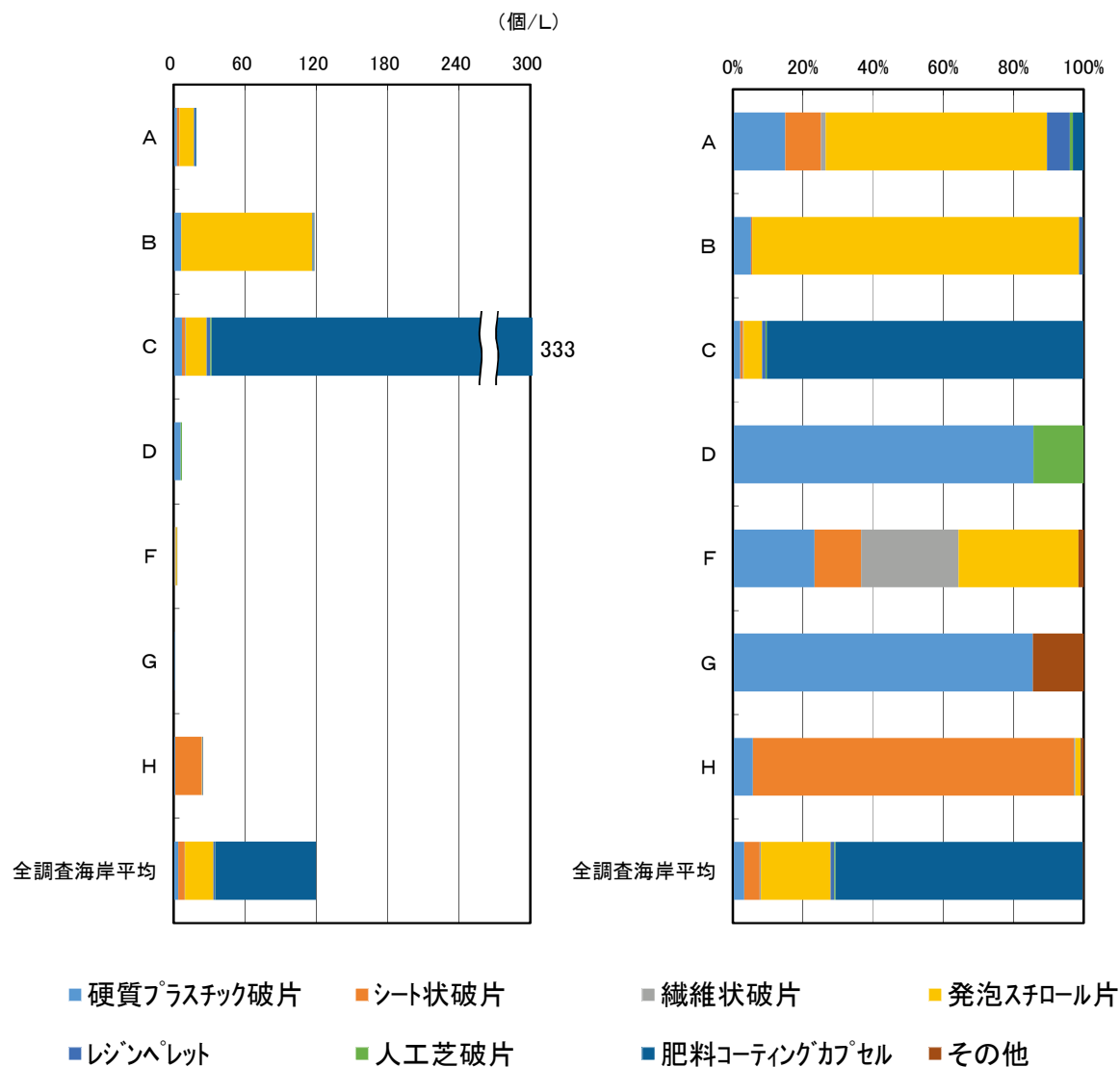


図3. 1-8 エリア別単位体積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数と組成比率(%)

表3. 1-6(1) エリア別単位体積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数(個/L)

エリア	硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他	合計
A (九州・沖縄エリア)	3	2	0	12	1	0	1	0	19
B (中国・近畿エリア)	6	0	0	110	1	0	0	0	118
C (北陸エリア)	7	3	1	17	3	1	300	0	333
D (東北エリア)	6	0	0	0	0	1	0	0	7
F (ロシアエリア)	1	0	1	1	0	0	0	0	3
G (韓国 東海岸エリア)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
H (韓国 西海岸エリア)	1	22	0	0	0	0	0	0	24
全調査海岸平均	4	5	0	24	1	0	85	0	120

表3. 1-6(2) エリア別単位体積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数の組成比率(%)

エリア	硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他
A (九州・沖縄エリア)	15.0%	10.2%	1.3%	63.1%	6.5%	0.9%	3.0%	0.0%
B (中国・近畿エリア)	5.2%	0.3%	0.0%	93.3%	1.0%	0.1%	0.1%	0.1%
C (北陸エリア)	2.1%	0.8%	0.2%	5.2%	1.0%	0.3%	90.3%	0.1%
D (東北エリア)	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
F (ロシアエリア)	23.3%	13.3%	27.8%	34.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
G (韓国 東海岸エリア)	85.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.5%
H (韓国 西海岸エリア)	5.8%	91.4%	0.4%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
全調査海岸平均	3.3%	4.4%	0.3%	19.9%	1.1%	0.3%	70.6%	0.1%

4. 漂着物とマイクロプラスチックの相関について

4. 1 漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関

漂着物の「プラスチック類」及び「発泡スチロール類」(以下「プラスチック類等」とする。)と、海岸の砂から採取されたマイクロプラスチックについて、両方の調査を実施した海岸の単位面積あたり個数の相関を確認した。相関係数は、2021 年度と 2022 年度のデータから算出した。漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関は、図4. 1-1 及び表4. 1-1 のとおり、相関係数は $r=0.418$ で弱い正の相関がみられた。

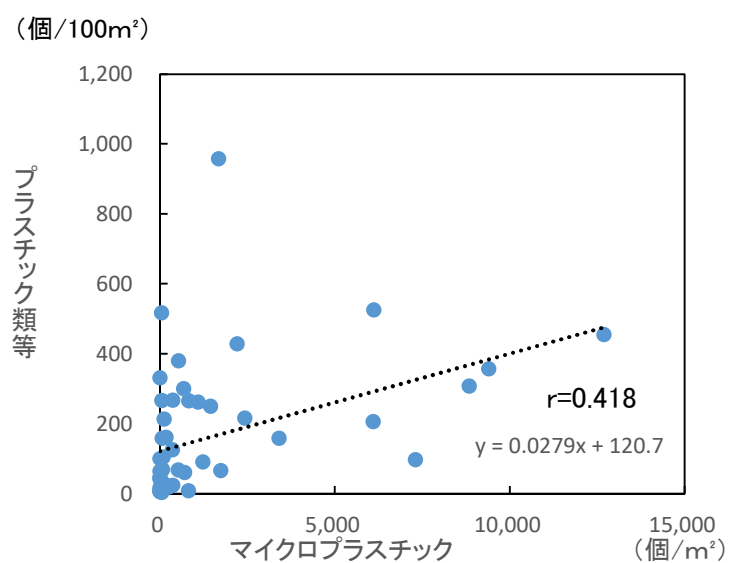


図4. 1-1 漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関

表4. 1-1 漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関

調査海岸		x軸	y軸		
		マイクロプラスチック (個/m ²)	プラスチック類等(個/100m ²)		
			プラスチック類	発泡スチロール類	合計
2021年度	田尾海岸	100	15	0	15
	蛤浜海水浴場	113	206	7	213
	里浜海水浴場	92	104	0	104
	白浜海岸	825	223	41	265
	三国サンセットビーチ	7,300	90	6	96
	島尾・松田江浜	6,117	252	274	525
	松太枝浜	9,400	95	262	357
	海老江海岸	6,092	203	3	206
	岩瀬浜	1,083	157	104	261
	宮崎・境海岸	58	0	9	10
	浜中あさり海水浴場	363	267	1	267
	トキ入江	0	8	1	9
	アンドレイ入江	0	4	1	5
	オブマンナヤ入江	0	63	1	64
	間宮海峡ベズイミヤンナヤ入江	25	11	3	14
	プロズラチナヤ入江	0	41	1	42
	鏡浦(キョンボ)海水浴場	1,225	82	8	90
	波濤里(パドリ)海水浴場	2,425	78	138	215
	千里浦(チョンリポ)海水浴場	250	19	0	19
	亡日峰(マンイルボン)海岸	50	18	3	21
	竹林湾(チュンリムマン)海岸	25	4	0	4
2022年度	道南(トナム)海水浴場	50	19	3	22
	トンアム干潟海辺	75	21	11	32
	古県里(コヒョンリ)海岸	133	15	7	22
	田尾海岸	700	59	0	60
	蛤浜海水浴場	525	294	85	379
	湊浜海浜公園	675	244	56	300
	里浜海水浴場	358	125	0	125
	二位の浜	12,700	407	48	455
	弓ヶ浜海岸	42	292	225	517
	浦富海岸	0	297	34	331
	琴引浜海岸	58	114	44	158
	三国サンセットビーチ	3,400	149	9	158
	島尾・松田江浜	8,842	105	202	308
	松太枝浜	2,200	318	111	429
	海老江海岸	1,442	244	6	250
	岩瀬浜	517	64	4	68
	宮崎・境海岸	817	6	2	8
	浜中あさり海水浴場	175	149	12	161
	トキ入江	0	14	2	16
	アンドレイ入江	0	4	2	6
	オブマンナヤ入江	0	46	0	46
	スレードニャヤ入江	363	21	2	23
	プロズラチナヤ入江	0	99	0	99
	ピャティオホトニコフ入江	50	265	1	266
	波濤里(パドリ)海水浴場	1,738	21	45	66
	万里浦(マンリポ)海水浴場	1,675	32	927	959
	亡日峰(マンイルボン)海岸	50	19	6	25
	道南(トナム)海水浴場	75	61	7	69
	トンアム干潟海辺	50	2	1	4
	古県里(コヒョンリ)海岸	55	16	1	17
相関係数		r=0.418			

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

4. 2 漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関

漂着物のプラスチック小分類の「破片類(シートや袋の破片、プラスチックの破片)」及び「発泡スチロール類」(以下「破片類等」とする。)と、海岸の砂から採取されたマイクロプラスチックについて、両方の調査を実施した海岸(日本の調査海岸、2021年度の11海岸と2022年度15海岸)の単位面積あたり個数の相関を確認した。「プラスチック破片」は漂着物の「プラスチックの破片」とマイクロプラスチックの「硬質プラスチック破片」、「シート状破片」は漂着物の「シートや袋の破片」とマイクロプラスチックの「シート状破片」、「発泡スチロール片」は漂着物の「発泡スチロール類」とマイクロプラスチックの「発泡スチロール片」とし、3分類別に相関係数を算出した。また、「発泡スチロール片」においては、特異値を除き、相関係数を算出した。漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関は、図4. 2-1、表4. 2-1に示す。「プラスチック破片」は、相関係数 $r=0.412$ の弱い正の相関がみられた。「シート状破片」は、相関係数 $r=0.129$ となり相関が認められず、「発泡スチロール片」は、相関係数 $r=0.764$ の正の相関がみられた。

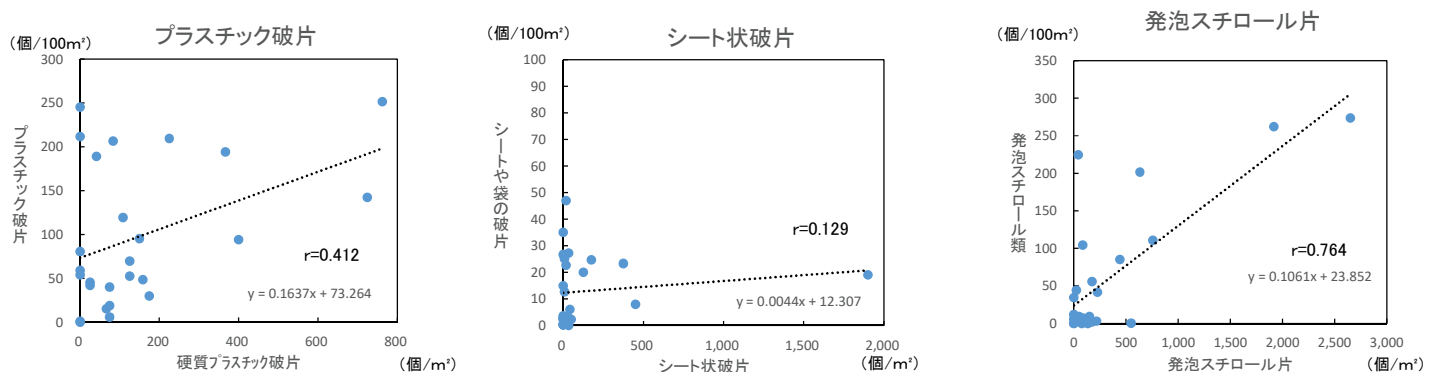


図4. 2-1 漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関

表4. 2-1 漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関

調査海岸		プラスチック破片		シート状破片		発泡スチロール片	
		X軸	y軸	X軸	y軸	X軸	y軸
		硬質プラスチック破片(個/m ²)	プラスチック破片(個/100m ²)	シート状破片(個/m ²)	シートや袋の破片(個/100m ²)	発泡スチロール片(個/m ²)	発泡スチロール類(個/100m ²)
2021年度	田尾海岸	75	6	0	2	0	0
	蛤浜海水浴場	0	59	0	35	88	7
	里浜海水浴場	0	54	17	1	75	0
	白浜海岸	75	19	450	8	225	41
	三国サンセットビーチ	25	46	1,900	19	0	6
	島尾・松田江浜	108	120	17	47	2,650	274
	松太枝浜	75	40	42	6	1,917	262
	海老江海岸	725	143	125	20	217	3
	岩瀬浜	125	70	33	27	83	104
	宮崎・境海岸	0	0	0	0	50	9
	浜中あさり海水浴場	225	210	25	4	0	1
2022年度	田尾海岸	25	42	0	4	550	0
	蛤浜海水浴場	42	189	8	13	442	85
	湊浜海浜公園	125	53	375	23	175	56
	里浜海水浴場	158	49	0	0	133	0
	二位の浜	763	252	13	3	*11,775	*48
	弓ヶ浜海岸	0	212	0	27	42	225
	浦富海岸	0	245	0	0	0	34
	琴引浜海岸	0	81	33	0	25	44
	三国サンセットビーチ	400	94	0	15	150	9
	島尾・松田江浜	175	30	17	23	633	202
	松太枝浜	367	195	8	25	758	111
	海老江海岸	83	207	50	2	50	6
	岩瀬浜	67	16	175	25	42	4
	宮崎・境海岸	0	1	0	3	175	2
	浜中あさり海水浴場	150	96	0	3	0	12
相関係数		$r=0.412$		$r=0.129$		$r=0.764$	

注) 1. 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。
2. 表中の*は特異値を示し、相関関係はその値を除外して算出した。

また、シート状破片については、漂着物のプラスチック小分類の「袋」との単位面積あたり個数の相関関係も確認した。漂着物のプラスチック袋とマイクロプラスチックの相関は図4. 2-2及び表4. 2-2のとおり、相関係数 $r=0.355$ となり相関はみられなかった。今後も相関関係を明らかにするためには、データの蓄積や漂着特性など知見の収集が必要である。

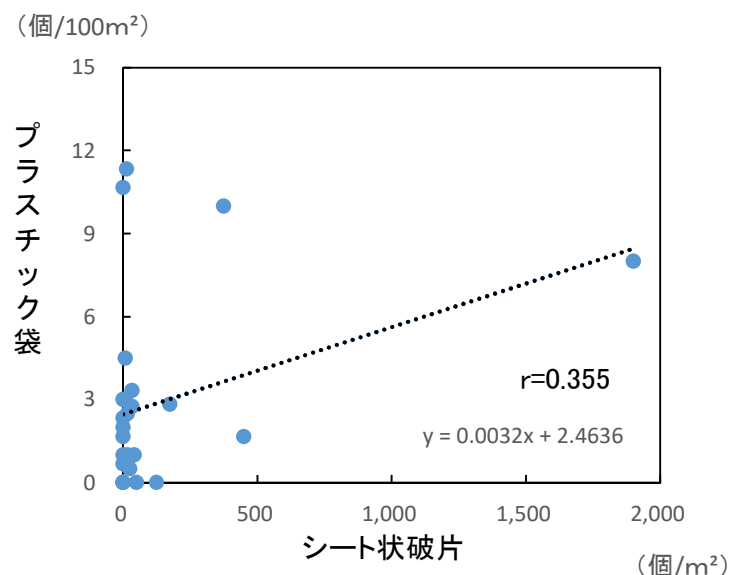


図4. 2-2 漂着物のプラスチック袋とマイクロプラスチックの相関

表4. 2-2 漂着物のプラスチック袋とマイクロプラスチックの相関

調査海岸		x軸 シート状破片 (個/m²)	y軸 プラスチック袋 (個/100m²)
2021年度	田尾海岸	0	0
	蛤浜海水浴場	0	11
	里浜海水浴場	17	1
	白浜海岸	450	2
	三国サンセットビーチ	1,900	8
	島尾・松田江浜	17	3
	松太枝浜	42	1
	海老江海岸	125	0
	岩瀬浜	33	3
	宮崎・境海岸	0	0
	浜中あさり海水浴場	25	1
2022年度	田尾海岸	0	1
	蛤浜海水浴場	8	3
	湊浜海浜公園	375	10
	里浜海水浴場	0	3
	二位の浜	13	11
	弓ヶ浜海岸	0	2
	浦富海岸	0	2
	琴引浜海岸	33	3
	三国サンセットビーチ	0	2
	島尾・松田江浜	17	1
	松太枝浜	8	5
	海老江海岸	50	0
	岩瀬浜	175	3
	宮崎・境海岸	0	0
	浜中あさり海水浴場	0	1
相関係数		$r=0.355$	

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

5. 調査結果のまとめ

2022 年度の漂着物調査においては、「プラスチック類」が全海岸の総重量の 45.2%、総個数 75.1%を占め、他の7種類の分類項目に比べて高い割合であった。また、「発泡スチロール類」が全海岸の総個数の 16.5%を占めた。単位面積あたりの重量及び個数においては、「プラスチック類」が全海岸の単位面積あたりの重量の 44.7%、全海岸の単位面積あたりの個数の 71.0%を占め、他の 7 種類項目に比べて高い割合であった。同様の傾向は、過去の調査結果においてもみられるとともに、「プラスチック類」が高い傾向は日本・韓国・ロシアの多くの海岸でも同様の傾向であった。また、「プラスチック類」をさらに9種類に分類したところ、「破片類」が全海岸の総個数(プラスチック類)の 56.2%、単位面積あたり個数(プラスチック類)の 55.5%を占め、他の8種類の分類項目に比べ最も高い割合であった。このことから、「プラスチック類」や「発泡スチロール類」の軽くて破片化しやすいようなプラスチック製の素材が多い結果となった。さらに、エリア別の単位面積あたり平均個数は、「エリアB(中国・近畿エリア)」が 407 個/100m²と最も多く、次いで「エリアA(九州・沖縄エリア)」が 325 個/100m²となっており、国別にみると、日本の海岸が他の国と比べて多い傾向があった。

マイクロプラスチック調査においては、調査海岸 32 海岸、67 地点で採取され、全調査海岸平均の単位面積あたりの個数が 3,005 個/m²、単位体積あたりの個数が 120 個/Lであった。海岸別に個数のばらつきや分類別の組成の違いが大きかったが、日本海沿岸においては、「肥料コーティングカプセル」などの一次マイクロプラスチックほか、「プラスチック類」等が細片化した2次マイクロプラスチックと回収が困難なマイクロプラスチックが広く存在していると考えられる。

国内外で主要な環境問題のひとつとなっている海洋プラスチック問題が、日本海沿岸においても発生しており、課題として、関係機関の連携協力によるプラスチックごみの発生抑制や流出防止対策が必要となっている。

市民参加型の本調査では、高価な機材を用いず、専門的な調査に比べて繰り返し長期間にわたる調査が可能となるとともに、市民の環境保全意識が高められるといった利点がある。

このことから、今後も日本海沿岸の地方自治体、市民と連携した漂着物調査を継続的に行い、実態把握に努めるとともに、市民への普及啓発に取り組むことが必要である。

6. データベース

6. 1 データベースの保守（漂着物調査）

昨年 2021 年度までのデータベースに 2022 年度を追加した。表 6. 1-1、図 6. 1-1～3 に追加状況を示す。

表 6. 1-1 データベース(2022)追加状況

年度2022		国内海外合計													
合計 / 100㎡あたり個数						分類番号 8分類									
エリア	海岸番号	自治体	所在地	海岸名	調査回数	調査面積	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	総計
A	1	長崎県五島市	田尾海岸		1	300	59	0	0	0	0	6	3	0	68
	2	長崎県南松浦郡	蛤浜海水浴場		1	300	294	2	85	0	0	1	0	7	388
	3	長崎県対馬市	湊浜海水浴公園		1	300	244	3	56	0	0	3	20	14	340
	4	長崎県壱岐市	里浜海水浴場		1	300	125	0	0	0	0	0	0	0	125
	5	佐賀県唐津市	北浜		1	300	653	10	27	2	3	2	6	1	704
A 合計						1,375	15	168	2	3	11	28	22	1,625	
A 平均						275	3	34	0	1	2	6	4	41	325
B	6	山口県下関市	満田海岸		1	500	121	7	8	1	0	0	1	0	137
	7	山口県長門市	大浜海岸		1	500	1,469	12	54	3	2	2	0	5	1,547
	8	山口県長門市	二位の浜		1	600	407	15	48	5	0	1	1	6	482
	9	島根県益田市	持石海岸A		1	400	231	2	16	1	5	2	3	19	277
	10	島根県益田市	持石海岸B		1	200	314	2	53	0	0	2	2	1	372
	12	島根県益田市	小浜海岸B		1	400	426	4	2	0	8	1	11	6	458
	13	島根県益田市	喜阿弥海岸		1	100	153	4	17	1	3	2	0	2	182
	14	島根県益田市	喜阿弥海岸B		1	200	80	1	21	1	0	1	3	2	107
	15	島根県隠岐郡	福浦海岸		1	300	279	4	5	1	3	3	2	1	297
	17	鳥取県米子市	弓ヶ浜海岸		1	300	292	0	225	0	0	0	0	0	517
	18	鳥取県岩美郡	浦富海岸		1	300	297	0	34	0	0	0	0	0	332
	21	京都府京丹後市	琴引浜海岸		1	300	114	0	44	0	0	23	0	0	181
B 合計						4,182	51	526	12	20	34	23	40	4,889	
B 平均						349	4	44	1	2	3	2	3	51	407
C	22	福井県坂井市	三国サンセットビーチ		1	300	149	3	9	1	2	1	1	11	176
	24	石川県輪島市	曾々木海岸		1	300	142	0	11	2	1	0	2	3	163
	25	富山県水見市	鳥島・松田江浜		1	600	105	1	202	1	0	0	2	14	325
	26	富山県高岡市	松太枝浜		1	200	318	5	111	3	0	2	2	19	459
	28	富山県射水市	海老江海岸		1	400	244	3	6	6	0	0	0	24	283
	30	富山県富山市	岩瀬浜		1	600	64	0	4	1	0	1	0	1	70
	31	富山県下新川郡	宮崎・境海岸		1	200	6	1	2	0	0	0	1	0	10
C 合計						1,027	14	345	13	4	4	7	72	1,486	
C 平均						147	2	49	2	1	1	1	10	27	212
D 合計						149	1	12	0	0	0	1	1	162	
D 平均						149	1	12	0	0	0	1	1	162	
F	33	ハバロワーニ	トキ入江		1	300	14	2	2	0	0	78	5	0	101
	34	ハバロニベツ	アンドレイ入江		1	300	4	0	2	0	0	1	1	0	8
	35	ハバロニベツ	オブマンナヤ入江		1	300	46	2	0	4	7	6	5	1	71
	36	沿海地	ナホトカリスレドニヤヤ入江		1	400	21	1	2	0	1	5	1	1	31
	37	沿海地	ナホトカリスラチナヤ入江		1	200	99	6	0	9	11	80	7	2	213
	38	沿海地	シコトフスビヤティオホトニコフ入		1	300	265	4	1	3	3	1	0	3	281
F 合計						450	15	7	16	22	170	18	7	704	
F 平均						75	2	1	3	4	28	3	1	15	117
H	40	忠清南 泰安郡	波濤里(パドリ)海水浴		1	200	21	3	45	0	3	1	0	0	72
	41	忠清南 泰安郡	万里浦(マンリポ)海水		1	200	32	1	927	2	2	2	0	7	972
	42	慶尚南 統営市	亡日峰(マンイルボン)		1	300	19	0	6	0	1	236	0	0	263
	43	慶尚南 統営市	竹林湾(チュンリムマン)		1	300	6	1	1	1	0	3	1	0	13
	44	慶尚南 統営市	道南(トナム)海水浴場		1	300	61	2	7	10	4	42	0	0	126
	45	慶尚南 統営市	トンナム干潟海辺		1	300	2	0	1	0	0	2	0	0	7
	46	慶尚南 昌原市	古里里(コヒョンリ)海		1	300	16	0	1	0	1	1	4	1	24
	H 合計						158	6	989	13	11	287	5	8	1,475
H 平均						23	1	141	2	2	41	1	1	26	211
総計						7,340	101	2,047	56	60	506	82	149	10,341	

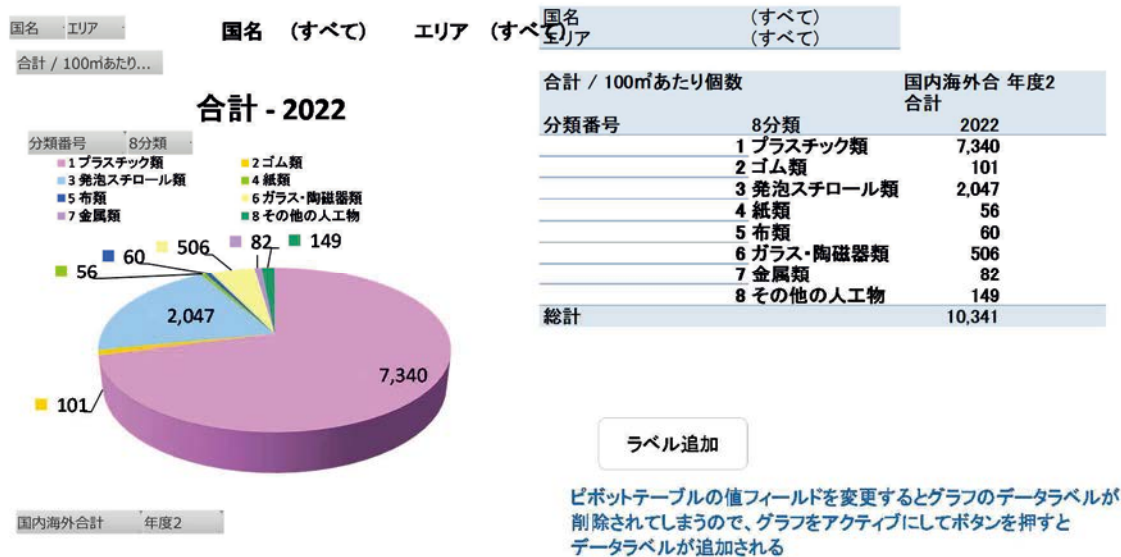


図6. 1-1 データベースの保守状況



図6. 1-2 ピボットテーブルの活用による一例(100m²あたり個数)

国名	(すべて)
分類番号	(すべて)
8分類	8分類合計

平均 / 100㎡あたり個数	エリ A 合計	国内海外合計 B 合計	C 合計	D 合計	E 合計	F 合計	G 合計	H 合計	I 合計	J 合計	
年度2											
2006	647	622	363	226	33	82	67	11	55	629	
2007	633	431	223	240	19	149	44	41	53	181	
2008	738	324	459	393	33	129	44		32	208	
2009	336	304	202	364	44	90	1		24	201	
2010	248	607	377	1,026	18	20	2		12		
2011	319	384	336	349	47	88	3	3	12		
2012	706	296	380	583		44	2	23			
2013	237	320	285	266		87	9	110			
2014	207	408	116	605		116	26	107			
2015	344	569	149	574		97	15	123			
2016	503	528	297	667		94	15	48			
2017	306	408	212	208		106	56	71			
2018	503	318	279	532		65	43	77			
2019	405	390	261	108		148	91	143			
2020	179	227	222	16		109		161			
2021	253	446	247	270		65	255	131			
2022	325	407	212	162		117		211			
総計	531	406	285	375	32	101	38	103	40	251	

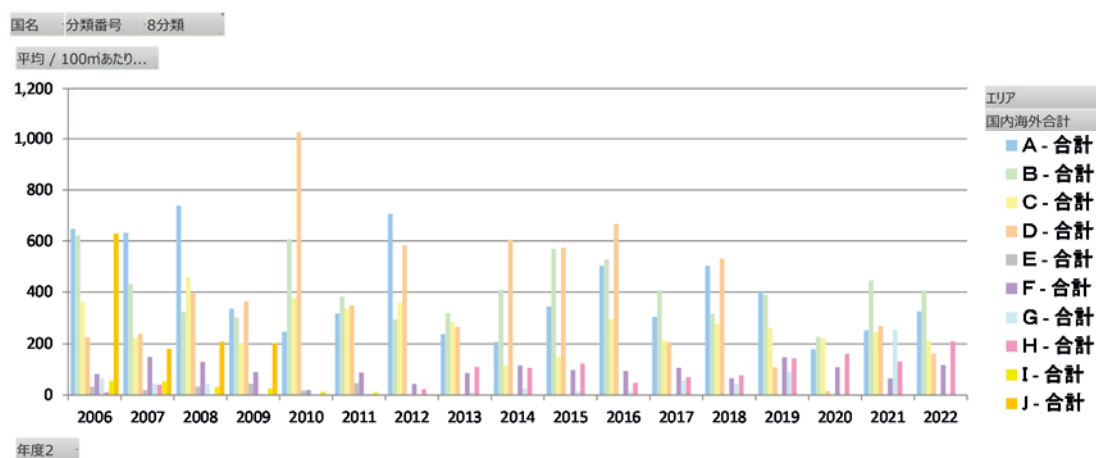


図6. 1-3 データベースの保守状況(2006~2022)

6. 2 データベースの作成（マイクロプラスチック調査）

マイクロプラスチックの分類別調査におけるデータベースを作成し、表6. 2-1、図6. 2-1～3（ピボットテーブルの活用による一例）に示す。

調査地点		全地点	
年度2		2022	
個数		(すべて)	

合計 / 個数		品目分類												合計				
エリア	海岸番号	海岸コード	自治体名	所在地	海岸名	地点数	全地点採取個数 /m ²	全地点中の採 取割合 / 1	①硬質プラス チック破片 /m ²	②シート状破 片 /m ²	③繊維状破 片 /m ²	④発泡ステ ロール破片 /m ²	⑤レジンベ レット /m ²	⑥人工芝破 片 /m ²	⑦肥料コー ティングカ プセル /m ²	⑧その他(各 品目別個 数)	総計	
A	1	J42-14	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	1	0	0	22	3	0	2	0	28	
	2	J42-11	長崎県	南松浦郡新上五島町	輪浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	5	1	0	53	1	2	1	0	63	
	3	J42-13	長崎県	対馬市	瀧浜海水浴場	1	400	2	5	15	0	7	0	0	0	0	27	
	4	J42-12	長崎県	壱岐市	星浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	19	0	3	16	5	0	0	0	43	
A 平均									8	4	1	25	2	1	1	0	5	
B	8	J35-02	山口県	長門市	二枚の浜	2	400, 400	1, 1	61	1	0	942	9	1	1	1	1,016	
	17	J31-11	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	5	0	0	0	0	5	
	18	J31-02	鳥取県	岩美郡岩美町	増富海岸	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	21	J26-01	京都府	京丹後市	等引浜海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	4	0	3	0	0	0	0	7	
B 合計									61	6	0	1,105	12	1	1	1	1,186	
B 平均									12	1	0	221	2	0	0	0	30	
C	22	J18-01	福井県	坂井市三国町	三箇サンセットビーチ	1	400	1	16	0	0	6	13	0	101	0	136	
	25	J16-04	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	21	2	5	76	2	1	952	2	1,061	
	26	J16-03	富山県	高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	44	1	0	91	15	8	104	1	264	
	27	J16-06	富山県	射水市	六波寺海岸	2	400, 400	1, 1	27	17	3	165	20	7	4,226	0	4,465	
	28	J16-05	富山県	射水市	海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	10	6	0	6	0	1	147	3	173	
	30	J16-02	富山県	富山市	岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	8	21	11	5	0	2	15	0	62	
	31	J16-01	富山県	下新川郡朝日町	宮崎・波海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	21	1	0	76	0	98	
C 平均									18	7	2	46	7	3	725	1	101	
D	32	J06-03	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	400	1	6	0	0	0	0	1	0	0	7	
	D 合計								6	0	0	0	0	1	0	0	7	
D 平均									6	0	0	0	0	1	0	0	1	
F	33	R01-02	ハワイロフスグ	ワニンスキー地区	トキ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	34	R01-03	ハワイロフスグ	シビエツカヤカハ地区	アンドレイ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	36	R03-03	沿海地方	ナホトラ地区	スレードニヤヤ入江	2	400, 400	1, 1	6	4	8	11	0	0	0	0	29	
	37	R03-37	沿海地方	ナホトラ市	プロズラチナヤ入江	2	400, 400	4, 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
F 合計									212	71	178	115	0	0	0	49	625	
F 平均									35	12	30	19	0	0	0	8	13	
Q	39	K01-02	江原道	江陵市	鏡浦(キャナル)海水浴場	3	10000, 10000, 10000	50, 100, 2	7	0	0	0	0	0	0	0	2	9
	Q 合計								7	0	0	0	0	0	0	0	2	9
Q 平均									7	0	0	0	0	0	0	0	2	1
H	40	K02-04	忠清南道	泰安郡	波瀾里(バドリ)海水浴場	2	400, 400	1, 1	3	132	1	1	0	0	0	2	139	
	41	K02-06	忠清南道	泰安市	万里池(マンリポ)海水浴場	2	400, 400	1, 1	7	124	0	3	0	0	0	0	134	
	42	K04-02	慶尚南道	統営市	仁日峰(マンイルボン)海岸	1	400	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	44	K04-04	慶尚南道	統営市	道南(トナム)海水浴場	1	400	1	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	46	K04-06	慶尚南道	昌原市	古鳳里(コヒョンリ)海岸	3	2500, 2500, 2500	6.25, 6.25, 6.25	8	22	1	6	1	0	1	2	41	
H 合計									21	282	2	10	1	0	1	4	321	
総計									479	433	202	1,899	74	28	5,801	64	8,780	

表6. 2-1 マイクロプラスチックデータベース(2022)個数一覧

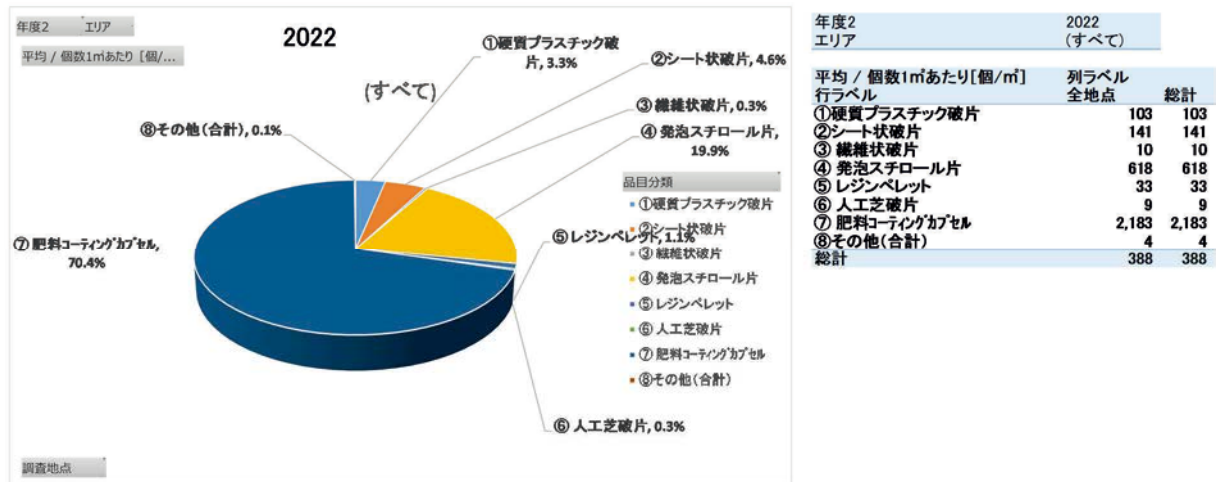


図6. 2-1 マイクロプラスチックデータベース(全体個数)

品目分類 (複数のアイテム)		
平均 / 個数1㎡あたり [個/㎡]	列ラベル	
行ラベル	2022	総計
A	65	65
B	347	347
C	1,020	1,020
D	22	22
F	10	10
G	7	7
H	84	84
総計	395	395

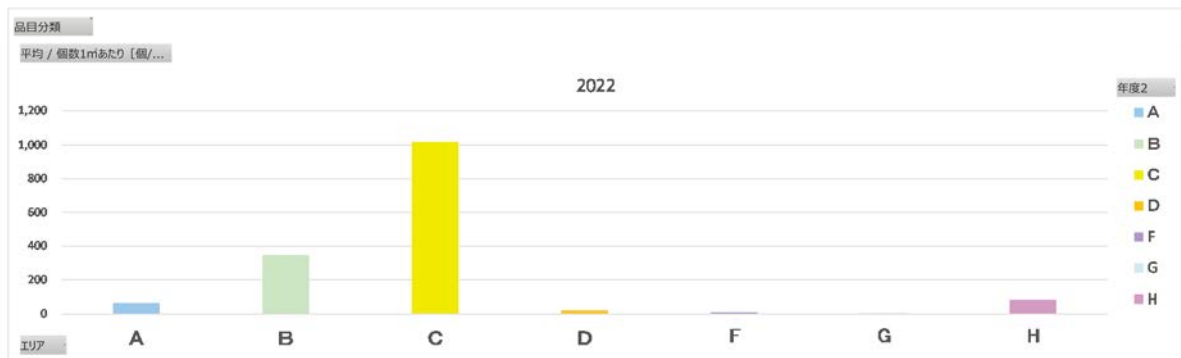
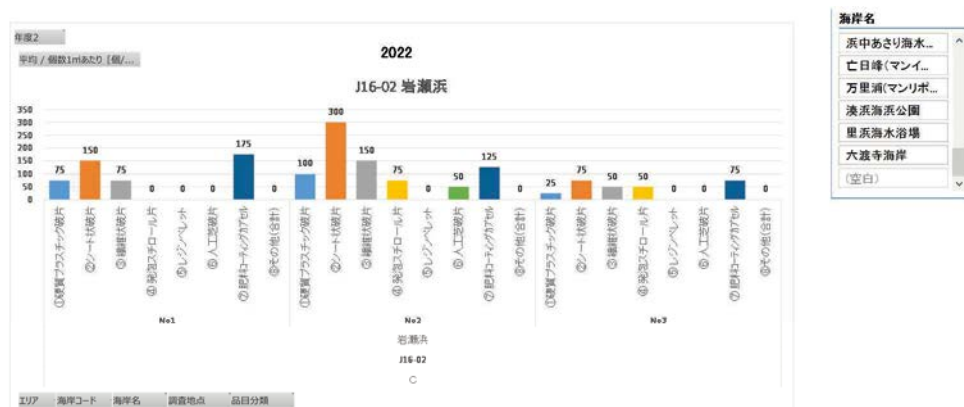


図6. 2-2 マイクロプラスチックデータベース(エリア別個数)



年度2		2022									
平均 / 個数1㎡あたり [個/㎡]	行ラベル	列ラベル								総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8		
C											
岩瀬浜											
No.1											
①硬質プラスチック破片		67	175	92	42	0	17	125	0	65	
②シート状破片		75	150	75	0	0	0	175	0	59	
③繊維状破片		75	150							75	
④発泡スチロール片				75						75	
⑤レジンベレット					0					0	
⑥人工芝破片						0				0	
⑦肥料コチリダカバ							175			175	
⑧その他(合計)								0		0	
No.2											
①硬質プラスチック破片		100	300	150	75	0	50	175	0	100	
②シート状破片		100	300							100	
③繊維状破片				150						150	
④発泡スチロール片					75					75	
⑤レジンベレット					0					0	
⑥人工芝破片						50				50	
⑦肥料コチリダカバ							175			175	
⑧その他(合計)								0		0	
No.3											
①硬質プラスチック破片		25	75	50	50	0	0	75	0	25	
②シート状破片		25	75							75	
③繊維状破片				50						50	
④発泡スチロール片					50					50	
⑤レジンベレット					0					0	
⑥人工芝破片						0				0	
⑦肥料コチリダカバ							75			75	
⑧その他(合計)								0		0	
総計		57	175	92	42	0	17	125	0	65	

図6. 2-3 マイクロプラスチックデータベース(海岸別個数)

資 料 編

海辺の漂着物調査【調査海岸概況票】

自治体		調査エリア		調査海岸コード		記入者名						
海岸名			所在地									
緯度・経度	緯度： 度 分 秒		経度： 度 分 秒									
調査日時	年 月 日 ()		時 分 ～ 時 分									
天気概況	[当日]		[前日]									
風速(風向)	[当日] 日最大 m/s ()		[前日] 日最大 m/s ()									
	[過去1か月間] 月 日、日最大 m/s ()											
注意報・警報	[当日] (発表日時： 解除日時：)											
発表状況	[直近] (発表日時： 解除日時：)											
	[観測所]											
台風・豪雨	☐ 3ヶ月より前 ☐ 3ヶ月以内 ☐ 1ヶ月以内											
地理的概況												
調査地域の状況	[用途] [近隣] [河川からの距離] [近くの河川流域の土地利用状況] [周辺状況]											
海岸の状況	[奥行] m [清掃状況] [年間利用者] 人											
参加団体	[参加者(団体)名] [参加人数] 人(大人 人、学生 人)											
漂着物調査区画	[海岸調査面積] m ² (内訳) <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">(</td> <td>H</td><td>—</td></tr> <tr> <td>H</td><td>—</td></tr> </table>							(	H	—	H	—
(	H	—										
	H	—										
	[列数] 延 列 [区画数] 延 区画 [100m ² 未満の区画数] 区画 [波打ち際から漂着物が塊となっている箇所までの距離]											
	調査区画コード	H	—	H	—	H	—					
	波打ち際からの距離	m		m		m						
マイクロプラスチック調査地点	調査地点No.	No. 1		No. 2		No. 3						
	波打ち際からの距離	m		m		m						
特記事項(当日の漂着物の状況など)												

海辺の漂着物調査 調査票 1

自治体		エリア		調査海岸コード	0										
調査場所				調査区画コード											
調査日時	～			記入者名											
(1)プラスチック類		国内個数	海外個数				(2)ゴム類		国内個数	海外個数					
			計	中	韓	口	他				計	中	韓	口	他
①袋		0	0	0	0	0	0	①ボール		0					
	食品用・包装用		0					②風船		0					
	スーパー・コンビニの袋		0					③ゴム手袋		0					
	お菓子の袋		0					④輪ゴム		0					
	その他の袋		0					⑤ゴムの破片		0					
②プラボトル		0	0	0	0	0	0	⑥その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	飲料用		0					ゴム類		0					
	洗剤・漂白剤		0							0					
	食品用(マヨネーズ、醤油等)		0					小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	その他のプラボトル		0					重量							
③容器類		0	0	0	0	0	0	(3)発泡スチロール類	国内個数	海外個数					
	カップ・食器		0						計	中	韓	口	他		
	食品トレイ		0					①容器・包装等	0	0	0	0	0	0	
	小型調味料容器(醤油、ソース)		0					食品トレイ		0					
	ふた・キャップ		0					飲料用カップ		0					
	その他の容器類		0					弁当・ラーメン等容器		0					
④ひも類		0	0	0	0	0	0	梱包資材		0					
	ひも		0					②ブイ		0					
	ロープ		0					③発泡スチロールの破片		0					
	テープ		0					④その他具体的に	0	0	0	0	0	0	
⑤雑貨類		0	0	0	0	0	0	発泡スチロール類		0					
	ストロー		0							0					
	タバコのフィルター		0					小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	ライター		0					重量							
	おもちゃ		0					(4)紙類	国内個数	海外個数					
	文房具		0						計	中	韓	口	他		
	その他の雑貨類		0					①容器類	0	0	0	0	0	0	
⑥漁具		0	0	0	0	0	0	紙コップ		0					
	釣り糸		0					飲料用紙パック		0					
	釣りのルアー・浮き		0					紙皿		0					
	ブイ		0					②包装	0	0	0	0	0	0	
	その他の漁具		0					紙袋		0					
⑦破片類		0	0	0	0	0	0	タバコのパッケージ		0					
	シートや袋の破片		0					菓子類包装紙		0					
	プラスチックの破片		0					段ボール箱		0					
⑧レジンペレット(プラスチック粒)			0					ボール紙箱		0					
⑨その他具体的に		0	0	0	0	0	0	③花火の筒		0					
	燃え殻		0					④紙片等	0	0	0	0	0	0	
	注射器		0					新聞・雑誌・広告		0					
	コード配線類		0					ティッシュ		0					
	不明		0					紙片		0					
			0					⑤その他具体的に	0	0	0	0	0	0	
			0					紙類							
			0												
小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0	小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量							重量							

海辺の漂着物調査 調査票 2

自治体	0	エリア	0	調査海岸コード	0
調査場所	0			調査区画コード	H01-01
調査日時	明治33年1月0日 0:00 ~ 0:00			記入者名	0

(5)布類	国内個数	海外個数				(7)金属類	国内個数	海外個数				
		計	中	韓	口			他	計	中	韓	口
①衣服類	0	0				④金属片	0	0	0	0	0	0
②軍手		0				金属片		0				
③布片		0				アルミホイル・アルミ箔		0				
④糸、毛糸		0				⑤その他具体的に		0	0	0	0	0
⑤布ひも		0				金属類		0				
⑥その他具体的に		0	0	0	0	0		0				
布類		0					0					
		0					0					
小計	0個	0個	0	0	0	0	0個	0個	0	0	0	0
個数						小計						
重量						重量						

(6)ガラス・陶磁器類	国内個数	海外個数				(8)その他の人工物	国内個数	海外個数					
		計	中	韓	口			他	計	中	韓	口	他
①ガラス製品	0	0	0	0	0	0	①木類(人工物)	0	0	0	0	0	0
飲料用容器		0				木材・木片(角材・板)	0						
食品用容器		0				花火	0						
化粧品容器		0				割り箸	0						
食器		0				つま楊枝	0						
蛍光灯		0				マッチ	0						
電球		0				木炭	0						
②陶磁器類		0	0	0	0	0	その他具体的に		0	0	0	0	0
食器		0					0						
タイル・レンガ		0				②粗大ごみ(具体的に)	0	0	0	0	0	0	
③ガラス破片		0					0						
④陶磁器類破片		0					0						
⑤その他具体的に	0	0	0	0	0	③オイルボール		0					
ガラス・陶磁器類		0				④その他具体的に	0	0	0	0	0		
		0				その他の人工物		0					
小計	0個	0個	0	0	0	0	0						
個数							0						
重量							0						

(7)金属類	国内個数	海外個数				小計	個数	重量	国内個数	海外個数			
		計	中	韓	口					他	計	中	韓
①缶	0	0	0	0	0	0	(集計)	0	0	0	0	0	0
アルミ製飲料用缶		0				(1)プラスチック類	0		0	0	0	0	
スチール製飲料用缶		0				(2)ゴム類	0		0	0	0	0	
食品用缶		0				(3)発泡スチロール類	0		0	0	0	0	
スプレー缶		0				(4)紙類	0		0	0	0	0	
その他の缶		0				(5)布類	0		0	0	0	0	
②釣り用品	0	0	0	0	0	(6)ガラス・陶磁器類	0	0	0	0	0		
釣り針		0				(7)金属類	0	0	0	0	0		
おもり		0				(8)その他の人工物	0	0	0	0	0		
その他の釣り用品		0											
③雑貨類	0	0	0	0	0	合計	0個	0個	0	0	0		
ふた・キャップ		0				重量	0g	0g					
プルタブ		0											
針金		0											
釘(くぎ)		0											

マイクロプラスチック調査 調査票

調査海岸コード		エリア	
調査海岸名		調査日時	
自治体名		記入者名	

調査地点番号		←※番号を1から付ける					
砂の採取場所		←※「満潮線上」、「独自方式(韓国科学技術院)」、「独自方式(その他)」、「不明」のどれかをプルダウンから選択					
砂の採取区画	縦[cm]a		横[cm]b		深さ[cm]c		
砂の採取量[L]d	0	←※自動計算($a \times b \times c / 1,000$)のため入力不可					
マイクロプラスチックの大きさの範囲[mm](最小～最大)		～		←※ふるいの目開きの大きさでも可			
砂の分離方法		←※「ふるい分離」、「浮上分離」、「不明」のどれかをプルダウンから選					
マイクロプラスチックの個数[個]	分類毎	①硬質プラスチック破片		②シート状破片		③繊維状破片	
		④発泡スチロール片		⑤レジンペレット		⑥人工芝破片	
		⑦肥料コーティングカプセル		⑧その他(合計)	0	⑧その他(分類不可)	
		⑧その他(以下に名称)		⑧その他(以下に名称)		⑧その他(以下に名称)	
	合計e	0	←※「⑧その他(合計)」と「合計e」は自動計算のため入力不可				
マイクロプラスチック密度	1Lあたり個数[個/L]		0.0	←※自動計算(e / d)のため入力不可			
	1m ² あたり個数[個/m ²]		0.0	←※自動計算($e / (a \times b) \times 10,000$)のため入力不可			

※ 水色のセルに入力ください。(黄色のセルは自動で入力されるので、入力不可です。)

※「⑧その他(以下に名称)」欄には、①～⑦以外に、判別できたものがあれば、その種類と個数を記入ください。(例えば、「スポンジの破片」など)

備考欄 (砂の採取場所の詳細など)	
----------------------	--

2022年度 エリア別分類別の漂着物重量(g)

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積 (m ²)	重量 (g)									
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計	
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	2,117.0	0.0	1.0	0.0	0.0	360.0	192.0	0.0	2,670.0	
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	17,800.0	900.0	1,700.0	0.0	0.0	300.0	0.0	3,800.0	24,500.0	
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	10,790.0	1,200.0	1,200.0	0.0	0.0	900.0	700.0	19,200.0	33,990.0	
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	7,157.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	7,162.0	
	5	佐賀県	唐津市	北浜	1	300	48,133.0	3,100.0	1,080.0	98.0	712.0	963.0	280.0	260.0	54,626.0	
	小計				合計	5	1,500	85,997.0	5,200.0	3,981.0	98.0	712.0	2,528.0	1,172.0	23,260.0	122,948.0
				平均		300	17,199.4	1,040.0	796.2	19.6	142.4	505.6	234.4	4,652.0	24,589.6	
B	6	山口県	下関市	涌田海岸	1	500	3,413.0	275.0	255.0	20.0	20.0	145.0	12.0	0.0	4,140.0	
	7		長門市	大浜海岸	1	500	15,938.0	949.0	1,151.0	20.0	21.0	322.0	74.0	2,133.0	20,608.0	
	8	島根県	益田市	二位の浜	1	600	7,105.0	2,680.0	1,644.0	249.1	100.0	590.0	820.0	300.0	13,488.1	
	9			持石海岸A	1	400	17,644.0	299.0	733.0	28.0	164.0	1,309.0	241.0	1,021.0	21,439.0	
	10			持石海岸B	1	200	7,108.0	945.0	795.0	0.0	0.0	212.0	40.0	55.0	9,155.0	
	12			小浜海岸B	1	400	5,089.0	538.0	189.0	7.0	251.0	132.0	271.0	433.0	6,910.0	
	13			喜阿弥海岸	1	100	2,170.0	71.0	494.0	1.0	22.0	108.0	0.0	1.0	2,867.0	
	14			喜阿弥海岸B	1	200	1,591.0	2.0	420.0	0.1	0.0	102.0	115.0	12.0	2,242.1	
	15			隠岐郡隠岐の島町	福浦海岸	1	300	20,435.0	1,368.0	122.0	21.0	759.0	985.0	139.0	462.0	24,291.0
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	1,872.0	0.0	317.0	0.0	0.0	0.0	22.0	0.0	2,211.0	
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	1,930.0	0.0	42.0	1.0	0.0	0.0	26.0	0.0	1,999.0	
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	1	300	269.0	0.0	36.8	0.0	0.0	71.0	0.9	0.0	377.7	
	小計				合計	12	4,100	84,564.0	7,127.0	6,198.8	347.2	1,337.0	3,976.0	1,760.9	4,417.0	109,727.9
					平均		342	7,047.0	593.9	516.6	28.9	111.4	331.3	146.7	368.1	9,144.0
C	22	福井県	坂井市	曽田サンセットビーチ	1	300	1,115.0	18.0	12.0	3.0	42.0	13.0	134.0	264.0	1,601.0	
	24	石川県	輪島市	曾々木海岸	1	300	1,843.0	26.0	125.0	20.0	15.0	0.0	90.0	722.0	2,841.0	
	25	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	600	2,399.0	83.0	703.0	10.0	2.0	52.0	22.0	975.0	4,246.0	
	26		高岡市	松太枝浜	1	200	1,178.0	25.0	34.0	2.0	0.0	443.0	46.0	281.0	2,009.0	
	28		射水市	海老江海岸	1	400	282.0	39.0	4.0	19.0	0.0	2.0	1.0	33.0	380.0	
	30		富山市	岩瀬浜	1	600	1,140.0	57.0	14.0	5.0	5.0	3.0	0.0	572.0	1,796.0	
	31		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	27.0	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	35.0	
	小計				合計	7	2,600	7,984.0	249.0	894.0	59.0	64.0	513.0	298.0	2,847.0	12,908.0
					平均		371	1,140.6	35.6	127.7	8.4	9.1	73.3	42.6	406.7	1,844.0
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	200	435.0	184.0	62.0	0.0	0.0	0.0	50.0	134.0	865.0	
	小計				合計	1	200	435.0	184.0	62.0	0.0	0.0	0.0	50.0	134.0	865.0
					平均		200	435.0	184.0	62.0	0.0	0.0	0.0	50.0	134.0	865.0
F	33	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	3,720.0	175.0	1,720.0	0.0	0.0	2,415.0	1,510.0	0.0	9,540.0	
	34		ツビエツカヤ	アンドレイ入江	1	300	1,450.0	0.0	65.0	0.0	0.0	1,390.0	1,440.0	4,500.0	8,845.0	
	35		ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	300	2,517.0	570.0	0.0	140.0	3,720.0	5,580.0	410.0	800.0	13,737.0	
	36	沿海地方	ナホトカ市	スレードニヤヤ入江	1	400	2,810.0	500.0	450.0	0.0	1,600.0	470.0	1,950.0	500.0	8,280.0	
	37			ブロズラチナヤ入江	1	200	2,387.0	232.0	0.0	92.0	254.0	780.0	113.0	90.0	3,948.0	
	38			シトフスキー地区	ピャティオホトニコフ入江	1	300	8,200.0	136,200.0	300.0	10.0	500.0	300.0	1,200.0	150.0	146,860.0
	小計				合計	6	1,800	21,084.0	137,677.0	2,535.0	242.0	6,074.0	10,935.0	6,623.0	6,040.0	191,210.0
				平均		300	3,514.0	22,946.2	422.5	40.3	1,012.3	1,822.5	1,103.8	1,006.7	31,868.3	
H	40	忠清南道	泰安郡	波湊里(パドリ)海水浴場	1	200	255.0	30.0	56.0	0.0	21.0	1.0	0.0	0.0	363.0	
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	1	200	297.0	7.0	23.0	11.0	17.0	56.0	0.0	76.0	487.0	
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	300	258.0	8.0	15.0	0.0	9.0	1,493.0	21.0	0.0	1,804.0	
	43			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	300	789.0	21.0	50.0	25.0	37.0	70.0	20.0	0.0	1,012.0	
	44			道南(トナム)海水浴場	1	300	1,567.0	120.0	52.0	126.0	97.0	668.0	0.0	0.0	2,630.0	
	45			トンナム干潟海辺	1	300	216.0	0.0	49.0	0.0	163.0	176.0	18.0	0.0	622.0	
	46			昌原市	古泉里(コヒョンリ)海岸	1	300	4,860.0	250.0	580.0	120.0	750.0	6,400.0	1,900.0	1,000.0	15,860.0
	小計				合計	7	1,900	8,242.0	436.0	825.0	282.0	1,094.0	8,864.0	1,959.0	1,076.0	22,778.0
					平均		271	1,177.4	62.3	117.9	40.3	156.3	1,266.3	279.9	153.7	3,254.0
合計					38	12,100	208,306.0	150,873.0	14,495.8	1,028.2	9,281.0	26,816.0	11,862.9	37,774.0	460,436.9	
平均						318	5,481.7	3,970.3	381.5	27.1	244.2	705.7	312.2	994.1	12,116.8	

2022年度 エリア別分類別の漂着物個数(個)

2022年度 エア 別分類の漂着物調査(個)																	
エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積(m ²)	個数(個)										
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計		
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	178	0	1	0	0	17	8	0	204		
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	883	5	255	0	0	2	0	20	1,165		
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	732	10	168	0	0	8	59	43	1,020		
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	374	0	0	0	0	1	0	0	375		
	5	佐賀県	唐津市	北浜	1	300	1,958	30	81	6	10	5	17	4	2,111		
	小計				合計	5	1,500	4,125	45	505	6	10	33	84	67	4,875	
				平均		300	825	9	101	1	2	7	17	13	975		
B	6	山口県	下関市	涌田海岸	1	500	604	34	39	3	1	2	4	0	687		
	7		長門市	大浜海岸	1	500	7,347	61	272	14	8	8	2	23	7,735		
	8			二位の浜	1	600	2,442	89	285	31	1	3	6	33	2,890		
	9	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	922	8	64	4	19	6	10	76	1,109		
	10			持石海岸B	1	200	627	4	105	0	0	3	3	1	743		
	12			小浜海岸B	1	400	1,705	15	9	1	32	3	45	23	1,833		
	13			喜阿弥海岸	1	100	153	4	17	1	3	2	0	2	182		
	14			喜阿弥海岸B	1	200	160	2	41	1	0	1	5	4	214		
	15	隠岐郡隠岐の島町		福浦海岸	1	300	838	12	15	2	8	8	5	3	891		
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	876	0	674	0	0	0	1	0	1,551		
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	890	0	103	1	0	0	1	0	995		
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	1	300	342	0	132	0	0	68	1	0	543		
小計				合計	12	4,100	16,906	229	1,756	58	72	104	83	165	19,373		
				平均		342	1,409	19	146	5	6	9	7	14	1,614		
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	300	446	8	28	2	6	4	2	33	529		
	24	石川県	輪島市	曾々木海岸	1	300	427	1	34	7	4	0	7	10	490		
	25	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	600	631	6	1,214	3	2	1	10	81	1,948		
	26		高岡市	松太枝浜	1	200	635	10	222	6	0	3	4	37	917		
	28		射水市	海老江海岸	1	400	975	13	23	23	0	1	1	97	1,133		
	30		富山市	岩瀬浜	1	600	384	2	22	3	1	3	0	7	422		
	31		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	12	2	4	0	0	0	1	0	19		
	小計				合計	7	2,600	3,510	42	1,547	44	13	12	25	265	5,458	
				平均		371	501	6	221	6	2	2	4	38	780		
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	200	297	1	24	0	0	0	1	1	324		
	小計				合計	1	200	297	1	24	0	0	1	1	324		
					平均		200	297	1	24	0	0	1	1	324		
F	33	ハバロフスク地方	ウーニンスキー地区	トキ入江	1	300	41	6	7	0	0	234	14	0	302		
	34		ツビエツカヤ	アンドレイ入江	1	300	12	0	7	0	0	2	2	1	24		
	35		ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	300	139	7	0	11	20	19	14	2	212		
	36	沿海地方	ナボトカ市	スレードニャヤ入江	1	400	85	3	7	0	3	18	3	4	123		
	37			ブロズラチナヤ入江	1	200	198	11	0	18	22	159	14	4	426		
	38			シトフスキー地区	ピャティオホトニコフ入江	1	300	796	13	2	10	10	4	1	8	844	
	小計				合計	6	1,800	1,271	40	23	39	55	436	48	19	1,931	
				平均		300	212	7	4	7	9	73	8	3	322		
H	40	忠清南道	泰安郡	波濤里(パドリ)海水浴場	1	200	41	5	90	0	6	1	0	0	143		
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	1	200	64	1	1,853	3	4	4	0	14	1,943		
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	300	58	1	18	0	2	708	1	0	788		
	43			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	300	19	2	3	2	1	9	2	0	38		
	44			道南(トナム)海水浴場	1	300	184	5	22	31	11	126	0	0	379		
	45			トンナム干潟海辺	1	300	7	0	4	0	1	7	1	0	20		
	46			昌原市		古泉里(コヒョンリ)海岸	1	300	47	1	4	1	2	4	11	2	72
	合計					7	1,900	420	15	1,994	37	27	859	15	16	3,383	
小計				平均		271	60	2	285	5	4	123	2	2	483		
合計					38	12,100	26,529	372	5,849	184	177	1,444	256	533	35,344		
平均						318	698	10	154	5	5	38	7	14	930		

2022年度 エリア別分類別の単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

エリア		番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積(m ²)	単位面積あたりの重量(g/100m ²)							合計	
								プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	
A		1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	705.7	0.0	0.3	0.0	0.0	120.0	64.0	0.0	890.0
		2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	5,933.3	300.0	566.7	0.0	0.0	100.0	0.0	1,266.7	8,166.7
		3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	3,596.7	400.0	400.0	0.0	0.0	300.0	233.3	6,400.0	11,330.0
		4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	2,385.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	2,387.3
		5	佐賀県	唐津市	北浜	1	300	16,044.3	1,033.3	360.0	32.7	237.3	321.0	93.3	86.7	18,208.7
	小計					合計	5	1,500	28,665.7	1,733.3	1,327.0	32.7	237.3	842.7	390.7	7,753.3
					平均		300	5,733.1	346.7	265.4	6.5	47.5	168.5	78.1	1,550.7	8,196.5
B	6	山口県	下関市	涌田海岸	1	500	682.6	55.0	51.0	4.0	4.0	29.0	2.4	0.0	828.0	
	7		長門市	大浜海岸	1	500	3,187.6	189.8	230.2	4.0	4.2	64.4	14.8	426.6	4,121.6	
	8			二位の浜	1	600	1,184.2	446.7	274.0	41.5	16.7	98.3	136.7	50.0	2,248.0	
	9	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	4,411.0	74.8	183.3	7.0	41.0	327.3	60.3	255.3	5,359.8	
	10			持石海岸B	1	200	3,554.0	472.5	397.5	0.0	0.0	106.0	20.0	27.5	4,577.5	
	12			小浜海岸B	1	400	1,272.3	134.5	47.3	1.8	62.8	33.0	67.8	108.3	1,727.5	
	13			喜阿弥海岸	1	100	2,170.0	71.0	494.0	1.0	22.0	108.0	0.0	1.0	2,867.0	
	14			喜阿弥海岸B	1	200	795.5	1.0	210.0	0.1	0.0	51.0	57.5	6.0	1,121.1	
	15			隠岐郡隠岐の島町	福浦海岸	1	300	6,811.7	456.0	40.7	7.0	253.0	328.3	46.3	154.0	8,097.0
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	624.0	0.0	105.7	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0	737.0	
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	643.3	0.0	14.0	0.3	0.0	0.0	8.7	0.0	666.3	
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	1	300	89.7	0.0	12.3	0.0	0.0	23.7	0.3	0.0	125.9	
小計					合計	12	4,100	25,425.8	1,901.2	2,059.8	66.7	403.6	1,169.0	422.0	1,028.6	32,476.7
					平均		342	2,118.8	158.4	171.7	5.6	33.6	97.4	35.2	85.7	2,706.4
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	300	371.7	6.0	4.0	1.0	14.0	4.3	44.7	88.0	533.7	
	24	石川県	輪島市	曾々木海岸	1	300	614.3	8.7	41.7	6.7	5.0	0.0	30.0	240.7	947.0	
	25		氷見市	島尾・松田江浜	1	600	399.8	13.8	117.2	1.7	0.3	8.7	3.7	162.5	707.7	
	26	富山県	高岡市	松太枝浜	1	200	589.0	12.5	17.0	1.0	0.0	221.5	23.0	140.5	1,004.5	
	28		射水市	海老江海岸	1	400	70.5	9.8	1.0	4.8	0.0	0.5	0.3	8.3	95.0	
	30		富山市	岩瀬浜	1	600	190.0	9.5	2.3	0.8	0.8	0.5	0.0	95.3	299.3	
	31		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	13.5	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	17.5	
	小計					合計	7	2,600	2,248.8	60.8	184.2	15.9	20.2	235.5	104.1	735.3
					平均		371	321.3	8.7	26.3	2.3	2.9	33.6	14.9	105.0	515.0
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	200	217.5	92.0	31.0	0.0	0.0	0.0	25.0	67.0	432.5	
	小計				合計	1	200	217.5	92.0	31.0	0.0	0.0	0.0	25.0	67.0	432.5
					平均		200	217.5	92.0	31.0	0.0	0.0	0.0	25.0	67.0	432.5
F	33	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	1,240.0	58.3	573.3	0.0	0.0	805.0	503.3	0.0	3,180.0	
	34		ソビエツカヤ	アンドレイ入江	1	300	483.3	0.0	21.7	0.0	0.0	463.3	480.0	1,500.0	2,948.3	
	35		ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	300	839.0	190.0	0.0	46.7	1,240.0	1,860.0	136.7	266.7	4,579.0	
	36	沿海地方	ナホトカ市	スレードニヤヤ入江	1	400	702.5	125.0	112.5	0.0	400.0	117.5	487.5	125.0	2,070.0	
	37			プロズラチナヤ入江	1	200	1,193.5	116.0	0.0	46.0	127.0	390.0	56.5	45.0	1,974.0	
	38		シトフスキー地区	ピャティオホトニコフ入江	1	300	2,733.3	45,400.0	100.0	3.3	166.7	100.0	400.0	50.0	48,953.3	
	小計				合計	6	1,800	7,191.7	45,889.3	807.5	96.0	1,933.7	3,735.8	2,064.0	1,986.7	63,704.7
					平均		300	1,198.6	7,648.2	134.6	16.0	322.3	622.6	344.0	331.1	10,617.4
H	40	忠清南道	泰安郡	波湊里(バドリ)海水浴場	1	200	127.5	15.0	28.0	0.0	10.5	0.5	0.0	0.0	181.5	
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	1	200	148.5	3.5	11.5	5.5	8.5	28.0	0.0	38.0	243.5	
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	300	86.0	2.7	5.0	0.0	3.0	497.7	7.0	0.0	601.3	
	43			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	300	263.0	7.0	16.7	8.3	12.3	23.3	6.7	0.0	337.3	
	44			道南(トナム)海水浴場	1	300	522.3	40.0	17.3	42.0	32.3	222.7	0.0	0.0	876.7	
	45			トンナム干潟海辺	1	300	72.0	0.0	16.3	0.0	54.3	58.7	6.0	0.0	207.3	
	46	昌原市	古泉里(コヒョンリ)海岸	1	300	1,620.0	83.3	193.3	40.0	250.0	2,133.3	633.3	333.3	5,286.7		
	小計				合計	7	1,900	2,839.3	151.5	288.2	95.8	371.0	2,964.2	653.0	371.3	7,734.3
					平均		271	405.6	21.6	41.2	13.7	53.0	423.5	93.3	53.0	1,104.9
合計					38	12,100	66,588.8	49,828.1	4,697.6	307.1	2,965.8	8,947.2	3,658.8	11,942.2	148,935.5	
平均						318	1,752.3	1,311.3	123.6	8.1	78.0	235.5	96.3	314.3	3,919.4	

2022年度 エリア別分類別の単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

2022年度エゾゾナ分類別海岸面積の単位面積あたりの浮游物個数(個/100m ²)																
エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積(m ²)	単位面積あたりの個数(個/100m ²)									
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計	
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	59	0	0	0	0	6	3	0	68	
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	294	2	85	0	0	1	0	7	388	
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	244	3	56	0	0	3	20	14	340	
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	125	0	0	0	0	0	0	0	125	
	5	佐賀県	唐津市	北浜	1	300	653	10	27	2	3	2	6	1	704	
	小計				合計	5	1,500	1,375	15	168	2	3	11	28	22	1,625
				平均		300	275	3	34	0	1	2	6	4	325	
B	6	山口県	下関市	涌田海岸	1	500	121	7	8	1	0	0	1	0	137	
	7		長門市	大浜海岸	1	500	1,469	12	54	3	2	2	0	5	1,547	
	8			二位の浜	1	600	407	15	48	5	0	1	1	6	482	
	9	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	231	2	16	1	5	2	3	19	277	
	10			持石海岸B	1	200	314	2	53	0	0	2	2	1	372	
	12			小浜海岸B	1	400	426	4	2	0	8	1	11	6	458	
	13			喜阿弥海岸	1	100	153	4	17	1	3	2	0	2	182	
	14			喜阿弥海岸B	1	200	80	1	21	1	0	1	3	2	107	
	15	隠岐郡隠岐の島町		福浦海岸	1	300	279	4	5	1	3	3	2	1	297	
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	292	0	225	0	0	0	0	0	517	
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	297	0	34	0	0	0	0	0	332	
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	1	300	114	0	44	0	0	23	0	0	181	
小計				合計	12	4,100	4,182	51	526	12	20	34	23	40	4,889	
				平均		342	349	4	44	1	2	3	2	3	407	
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	300	149	3	9	1	2	1	1	11	176	
	24	石川県	輪島市	曾々木海岸	1	300	142	0	11	2	1	0	2	3	163	
	25	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	600	105	1	202	1	0	0	2	14	325	
	26		高岡市	松太枝浜	1	200	318	5	111	3	0	2	2	19	459	
	28		射水市	海老江海岸	1	400	244	3	6	6	0	0	0	24	283	
	30		富山市	岩瀬浜	1	600	64	0	4	1	0	1	0	1	70	
	31		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	6	1	2	0	0	0	1	0	10	
	小計				合計	7	2,600	1,027	14	345	13	4	4	7	72	1,486
				平均		371	147	2	49	2	1	1	1	10	212	
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	200	149	1	12	0	0	0	1	1	162	
	小計				合計	1	200	149	1	12	0	0	1	1	162	
					平均		200	149	1	12	0	0	1	1	162	
F	33	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	14	2	2	0	0	78	5	0	101	
	34		ソビエツカヤ	アンドレイ入江	1	300	4	0	2	0	0	1	1	0	8	
	35		ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	300	46	2	0	4	7	6	5	1	71	
	36	沿海地方	ナホトカ市	スレードニャヤ入江	1	400	21	1	2	0	1	5	1	1	31	
	37			ブロズラチナヤ入江	1	200	99	6	0	9	11	80	7	2	213	
	38			シトフスキー地区	ピャティオホトニコフ入江	1	300	265	4	1	3	3	1	0	3	281
	小計				合計	6	1,800	450	15	7	16	22	170	18	7	704
				平均		300	75	2	1	3	4	28	3	1	117	
H	40	忠清南道	泰安郡	波濤里(パドリ)海水浴場	1	200	21	3	45	0	3	1	0	0	72	
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	1	200	32	1	927	2	2	2	0	7	972	
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	300	19	0	6	0	1	236	0	0	263	
	43			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	300	6	1	1	1	0	3	1	0	13	
	44			道南(トナム)海水浴場	1	300	61	2	7	10	4	42	0	0	126	
	45			トンナム干潟海辺	1	300	2	0	1	0	0	2	0	0	7	
	46			古泉里(コヒョンリ)海岸	1	300	16	0	1	0	1	1	4	1	24	
	小計				合計	7	1,900	158	6	989	13	11	287	5	8	1,475
				平均		271	23	1	141	2	2	41	1	1	211	
合計					38	12,100	7,340	101	2,047	56	60	506	82	149	10,341	
平均						318	193	3	54	1	2	13	2	4	272	

2022年度 エリア別プラスチック類の小分類別個数(個)

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積 (㎡)	個数(個)										合計
							袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レシメント(730未満)	その他具体的に		
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	2	2	3	27	0	1	137	0	6	178	
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	9	42	115	25	44	42	606	0	0	883	
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	30	203	109	16	57	89	228	0	0	732	
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	9	12	80	97	2	27	147	0	0	374	
	5	佐賀県	唐津市	北浜	1	300	38	116	565	96	123	77	943	0	0	1,958	
	小計			合計	5	1,500	88	375	872	261	226	236	2,061	0	6	4,125	
			平均		300	18	75	174	52	45	47	412	0	1	825		
B	6	山口県	下関市	涌田海岸	1	500	5	3	93	43	21	14	413	0	12	604	
	7		長門市	大浜海岸	1	500	1	108	215	98	25	16	3,643	3,237	4	7,347	
	8	島根県	益田市	二位の浜	1	600	68	19	255	223	50	24	1,528	249	26	2,442	
	9			持石海岸A	1	400	100	43	92	159	17	19	419	0	73	922	
	10			持石海岸B	1	200	43	12	124	78	11	49	309	1	0	627	
	12			小浜海岸B	1	400	10	60	27	23	50	19	1,512	0	4	1,705	
	13			喜阿弥海岸	1	100	9	20	24	17	2	11	70	0	0	153	
	14			喜阿弥海岸B	1	200	10	31	37	16	22	10	23	0	11	160	
	15	隠岐郡隠岐の島町	福浦海岸	1	300	27	58	198	24	18	54	413	0	46	838		
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	5	18	23	75	28	10	715	0	2	876	
	18	岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	6	5	29	27	17	10	737	0	59	890		
21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	1	300	10	3	13	21	4	12	242	37	0	342		
小計			合計	12	4,100	294	380	1,130	804	265	248	10,024	3,524	237	16,906		
			平均		342	25	32	94	67	22	21	835	294	20	1,409		
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	300	7	6	28	3	47	4	328	2	21	446	
	24	石川県	輪島市	曾々木海岸	1	300	23	10	142	18	16	8	208	0	2	427	
	25	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	600	6	30	79	96	33	60	315	0	12	631	
	26		高岡市	松太枝浜	1	200	9	3	46	55	38	22	439	0	23	635	
	28		射水市	海老江海岸	1	400	0	0	4	34	25	3	835	11	63	975	
	30		富山市	岩瀬浜	1	600	17	2	19	77	26	0	241	0	2	384	
	31	下新川郡朝日町		宮崎・境海岸	1	200	0	1	1	0	2	1	7	0	0	12	
	小計			合計	7	2,600	62	52	319	283	187	98	2,373	13	123	3,510	
				平均		371	9	7	46	40	27	14	339	2	18	501	
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	200	2	9	11	44	9	14	197	0	11	297	
	小計			合計	1	200	2	9	11	44	9	14	197	0	11	297	
				平均		200	2	9	11	44	9	14	197	0	11	297	
F	33	ハバロフスク地方	フーニスキー地区	トキ入江	1	300	1	24	3	3	0	10	0	0	0	41	
	34		ソビエツカヤ	アンドレイ入江	1	300	0	4	0	1	1	4	2	0	0	12	
	35		ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	300	18	20	20	0	24	0	57	0	0	139	
	36	沿海地方	ナホトカ市	スレードニヤヤ入江	1	400	7	2	10	50	3	3	6	0	4	85	
	37			プロズラチナヤ入江	1	200	17	7	31	46	18	7	67	0	5	198	
	38		シコトフスキー地区	ビャティオホトニコフ入江	1	300	193	86	265	13	150	54	26	0	9	796	
	小計			合計	6	1,800	236	143	329	113	196	78	158	0	18	1,271	
				平均		300	39	24	55	19	33	13	26	0	3	212	
H	40	忠清南道	泰安郡	波濤里(ハドリ)海水浴場	1	200	21	0	1	11	1	1	6	0	0	41	
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	1	200	4	7	5	2	9	5	32	0	0	64	
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	300	7	2	3	6	1	1	33	0	5	58	
	43			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	300	3	0	3	2	6	2	1	0	2	19	
	44			道南(トナム)海水浴場	1	300	59	4	46	5	10	40	16	0	4	184	
	45			トンナム干潟海辺	1	300	0	2	0	2	1	1	1	0	0	7	
	46			昌原市	古泉里(コヒョンリ)海岸	1	300	8	7	8	5	9	5	1	3	1	47
	小計				合計	7	1,900	102	22	66	33	37	55	90	3	12	420
				平均		271	15	3	9	5	5	8	13	0	2	60	
合計				38	12,100	784	981	2,727	1,538	920	729	14,903	3,540	407	26,529		
平均					318	21	26	72	40	24	19	392	93	11	698		

2022年度 エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数(個/100m²)

エリア 番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査 回数	面積 (㎡)	単位面積あたりの個数(個/100㎡)											
						袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジン・プラスチック類	その他具体的	合計		
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	1	1	1	9	0	0	46	0	2	59	
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	3	14	38	8	15	14	202	0	0	294	
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	10	68	36	5	19	30	76	0	0	244	
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	3	4	27	32	1	9	49	0	0	125	
	5	佐賀県	唐津市	北浜	1	300	13	39	188	32	41	26	314	0	0	653	
	小計			合計	5	1,500	29	125	291	87	75	79	687	0	2	1,375	
			平均		300	6	25	58	17	15	16	137	0	0	275		
B	6	山口県	下関市	涌田海岸	1	500	1	1	19	9	4	3	83	0	2	121	
	7		長門市	大浜海岸	1	500	0	22	43	20	5	3	729	647	1	1,469	
	8	島根県	益田市	二位の浜	1	600	11	3	43	37	8	4	255	42	4	407	
	9			持石海岸A	1	400	25	11	23	40	4	5	105	0	18	231	
	10			持石海岸B	1	200	22	6	62	39	6	25	155	1	0	314	
	12			小浜海岸B	1	400	3	15	7	6	13	5	378	0	1	426	
	13			喜阿弥海岸	1	100	9	20	24	17	2	11	70	0	0	153	
	14			喜阿弥海岸B	1	200	5	16	19	8	11	5	12	0	6	80	
	15	隠岐郡隠岐の島町		福浦海岸	1	300	9	19	66	8	6	18	138	0	15	279	
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	2	6	8	25	9	3	238	0	1	292	
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	2	2	10	9	6	3	246	0	20	297	
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	1	300	3	1	4	7	1	4	81	12	0	114	
	小計			合計	12	4,100	92	121	326	224	75	89	2,487	702	68	4,182	
			平均		342	8	10	27	19	6	7	207	58	6	349		
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	300	2	2	9	1	16	1	109	1	7	149	
	24	石川県	輪島市	曾々木海岸	1	300	8	3	47	6	5	3	69	0	1	142	
	25		氷見市	島尾・松田江浜	1	600	1	5	13	16	6	10	53	0	2	105	
	26	富山県	高岡市	松太枝浜	1	200	5	2	23	28	19	11	220	0	12	318	
	28		射水市	海老江海岸	1	400	0	0	1	9	6	1	209	3	16	244	
	30		富山市	岩瀬浜	1	600	3	0	3	13	4	0	40	0	0	64	
	31		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	0	1	1	0	1	1	4	0	0	6	
	小計			合計	7	2,600	18	13	98	72	57	26	703	3	37	1,027	
			平均		371	3	2	14	10	8	4	100	0	5	147		
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	200	1	5	6	22	5	7	99	0	6	149	
	小計			合計	1	200	1	5	6	22	5	7	99	0	6	149	
			平均		200	1	5	6	22	5	7	99	0	6	149		
F	33	ハバロフスク地方	フーニンスキー地区	トキ入江	1	300	0	8	1	1	0	3	0	0	0	14	
	34		ソビエツカヤ	アンドレイ入江	1	300	0	1	0	0	0	1	1	0	0	4	
	35		ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	300	6	7	7	0	8	0	19	0	0	46	
	36	沿海地方	ナホトカ市	スレードニヤヤ入江	1	400	2	1	3	13	1	1	2	0	1	21	
	37			プロズラチナヤ入江	1	200	9	4	16	23	9	4	34	0	3	99	
	38		シコトフスキー地区	ビャティオホトニコフ入江	1	300	64	29	88	4	50	18	9	0	3	265	
小計			合計	6	1,800	81	49	114	41	68	27	63	0	7	450		
			平均		300	13	8	19	7	11	4	11	0	1	75		
H	40	忠清南道	泰安郡	波濤里(ハドリ)海水浴場	1	200	11	0	1	6	1	1	3	0	0	21	
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	1	200	2	4	3	1	5	3	16	0	0	32	
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	300	2	1	1	2	0	0	11	0	2	19	
	43			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	300	1	0	1	1	2	1	0	0	1	6	
	44			道南(トナム)海水浴場	1	300	20	1	15	2	3	13	5	0	1	61	
	45			トンナム干潟海辺	1	300	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	
	46			昌原市	古泉里(コヒョンリ)海岸	1	300	3	2	3	2	3	2	0	1	0	16
	小計			合計	7	1,900	38	9	23	13	14	19	36	1	4	158	
			平均		271	5	1	3	2	2	3	5	0	1	23		
合計				38	12,100	259	320	857	459	294	247	4,075	706	123	7,340		
平均					318	7	8	23	12	8	6	107	19	3	193		

2022年度 エリア別マイクロプラスチックの分類別個数(個)

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	地点数	面積 (cm ²)	砂の 採取量 (L)	個数(個)								合計	
								硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他		
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	1	0	0	22	3	0	2	0	28	
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	5	1	0	53	1	2	1	0	63	
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	400	2	5	15	0	7	0	0	0	0	27	
	4		壱岐市	里浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	19	0	3	16	5	0	0	0	43	
	小計					8			30	16	3	98	9	2	3	0	161
B	8	山口県	長門市	二位の浜	2	400, 400	1, 1	61	1	0	942	9	1	1	1	1,016	
	16	島根県	出雲市	西浜海岸	2	400, 400	1, 1	0	0	0	155	3	0	0	0	158	
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	5	0	0	0	0	5	
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	4	0	3	0	0	0	0	7	
小計					11			61	5	0	1,105	12	1	1	1	1,186	
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	400	1	16	0	0	6	13	0	101	0	136	
	23	石川県	羽咋市	柴垣海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	4	0	0	1	0	0	0	0	5	
	25		水見市	島尾・松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	21	2	5	76	2	1	952	2	1,061	
	26		高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	44	1	0	91	15	8	104	1	264	
	27		射水市	六波寺海岸	2	400, 400	1, 1	27	17	3	165	20	7	4,226	0	4,465	
	28			海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	10	6	0	6	0	1	147	3	173	
	29			八重津浜海水浴場B	3	400, 400, 400	1, 1, 1	16	12	0	1	1	5	175	2	212	
	30		富山市	岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	8	21	11	5	0	2	15	0	62	
	31			下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	21	1	0	76	0	98
	小計					24			146	59	19	372	52	24	5,796	8	6,476
	D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	400	1	6	0	0	0	0	1	0	0	7
小計					1			6	0	0	0	0	1	0	0	7	
F	33	ハバロフ スク地方	ワニンスキー地区	トキ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	34		ソビエツカヤ	アンドレイ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	35		ガバン地区	オブマンナヤ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	36	沿海地方	ナホトカ市	スレードニヤヤ入江	2	400, 400	1, 1	6	4	8	11	0	0	0	0	29	
	37		ブロズラチナヤ入江	2	400, 400	4, 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	38		シコトフスキー地区	ビャティオホトニコフ入江	3	40000, 40000, 40000	60, 60, 60	206	67	170	104	0	0	0	49	596	
	小計					10			212	71	178	115	0	0	0	49	625
G	39	江原道	江陵市	鏡浦(キョンポ)海水浴場	3	10000, 10000, 400	50, 100, 2	7	0	0	0	0	0	0	2	9	
小計					3			7	0	0	0	0	0	0	2	9	
H	40	忠清南道	泰安郡	波瀟里(パドリ)海水浴場	2	400, 400	1, 1	3	132	1	1	0	0	0	0	2	139
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	2	400, 400	1, 1	7	124	0	3	0	0	0	0	0	134
	42			亡日峰(マンイルボン)海岸	1	400	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	44	慶尚南道	統営市	道南(トナム)海水浴場	1	400	1	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	45			トンナム干潟海辺	1	400	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
	46			昌原市	古県里(コヒョンリ)海岸	3	2500, 2500, 2500	6.25, 6.25, 6.25	8	22	1	6	1	0	1	2	41
	小計					10			21	282	2	10	1	0	1	4	321
合計					67			483	433	202	1,700	74	28	5,801	64	8,785	

2022年度 エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数(個/m²)

2022年度「エッセイ」が対象の「バイオフィリック」の「エッセイ														
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2022年度 エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数(個/L)

2022年度「マリンデブリ」調査結果(調査地点別)																	
エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	地点数	面積 (cm ²)	砂の 採取量 (L)	単位体積あたりの個数(個/L)								合計	
								破片プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンベレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他		
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	1	0	0	22	3	0	2	0	28	
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	2	0	0	18	0	1	0	0	21	
	3		対馬市	湊浜海水公園	1	400	2	3	8	0	4	0	0	0	0	14	
	4		壱岐市	里浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	6	0	1	5	2	0	0	0	14	
	小計				合計	8			12	8	1	49	5	1	2	0	77
				平均				3	2	0	12	1	0	1	0	19	
B	8	山口県	長門市	二位の浜	2	400, 400	1, 1	31	1	0	471	5	1	1	1	508	
	16	島根県	出雲市	西浜海岸	2	400, 400	1, 1	0	0	0	78	2	0	0	0	79	
	17	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	2	0	0	0	0	2	
	18		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	21	京都府	京丹後市	琴引浜海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	
小計				合計	11			31	2	0	551	6	1	1	1	591	
				平均				6	0	0	110	1	0	0	0	118	
C	22	福井県	坂井市	三国サンセットビーチ	1	400	1	16	0	0	6	13	0	101	0	136	
	23	石川県	羽咋市	柴垣海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	25		水見市	島尾・松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	7	1	2	25	1	0	317	1	354	
	26	富山県	高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	15	0	0	30	5	3	35	0	88	
	27		射水市	六渡寺海岸	2	400, 400	1, 1	14	9	2	83	10	4	2,113	0	2,233	
	28			海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	3	2	0	2	0	0	49	1	58	
	29		富山市	八重津浜海水浴場B	3	400, 400, 400	1, 1, 1	5	4	0	0	0	2	58	1	71	
	30			岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	3	7	4	2	0	1	5	0	21	
	31			宮崎・境海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	7	0	0	25	0	33	
	小計				合計	24			64	23	7	156	29	9	2,704	3	2,994
				平均				7	3	1	17	3	1	300	0	333	
D	32	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	400	1	6	0	0	0	0	1	0	0	7	
	小計				合計	1			6	0	0	0	0	1	0	0	7
				平均				6	0	0	0	0	1	0	0	7	
F	33	ハバロフスク地方	フーニンスキー地区	トキ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	34		ソビエツカヤ	アンドレイ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	35	沿海地方	ガパン地区	オブマンナヤ入江	1	400	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	36		ナホトカ市	スレードニャヤ入江	2	400, 400	1, 1	3	2	4	6	0	0	0	0	15	
	37			プロズラチナヤ入江	2	400, 400	4, 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	38		シコトフスキー地区	ビャティオホトニコフ入江	3	4000, 4000, 4000	60, 60, 60	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
小計				合計	10			4	2	5	6	0	0	0	0	18	
				平均				1	0	1	1	0	0	0	0	3	
G	39	江原道	江陵市	鏡浦(キョンボ)海水浴場	3	1000, 1000, 400	50, 100, 2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小計				合計	3			1	0	0	0	0	0	0	1	
				平均				1	0	0	0	0	0	0	0	1	
H	40	忠清南道	泰安郡	波濤里(パトリ)海水浴場	2	400, 400	1, 1	2	66	1	1	0	0	0	1	70	
	41			万里浦(マンリポ)海水浴場	2	400, 400	1, 1	4	62	0	2	0	0	0	0	67	
	42	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	400	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	44			道南(トナム)海水浴場	1	400	1	2	1	0	0	0	0	0	3		
	45			トンナム干潟海辺	1	400	1	0	2	0	0	0	0	0	2		
	46		昌原市	古泉里(コヒョンリ)海岸	3	2500, 2500, 2500	6.25, 6.25, 6.25	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
小計				合計	10			8	133	1	2	0	0	0	1	146	
				平均				1	22	0	0	0	0	0	0	24	
合計					67			125	168	13	764	40	11	2,707	5	3,833	
平均								4	5	0	24	1	0	85	0	120	

漂着物調査とマイクロプラスチック調査の様子

日本

長崎県

南松浦郡新上五島町 蛤浜海水浴場



対馬市 湊浜海浜公園



壱岐市 里浜海水浴場



佐賀県	
唐津市 北浜	
	

山口県	
下関市 涌田海岸	長門市 大浜海岸
	
長門市 二位の浜	
	

島根県

益田市 持石海岸A



益田市 持石海岸B



益田市 小浜海岸



益田市 小浜海岸B



益田市 喜阿弥海岸



益田市 喜阿弥海岸B



隠岐郡隠岐の島町 福浦海岸



出雲市 西浜海岸



鳥取県	
米子市 弓ヶ浜海岸	岩美郡岩美町 浦富海岸
	

兵庫県	
美方郡香美町 香住浜海水浴場	美方郡香美町 訓谷浜
	

京都府
京丹後市 琴引浜海岸


福井県	石川県
坂井市 三国サンセットビーチ	輪島市 曾々木海岸
	

山形県
酒田市 浜中あさり海水浴場


富山県	
氷見市 島尾・松田江浜	高岡市 松太枝浜
	
射水市 海老江海岸	富山市 岩瀬浜
	
富山市 八重津浜海水浴場B	下新川郡朝日町 宮崎・境海岸
	

ロシア

ハバロフスク地方	
ワーニンスキー地区 トキ入江	ソビエツカヤガバン地区 アンドレイ入江
	
ソビエツカヤガバン地区 オブマンナヤ入江	
	

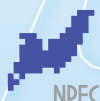
沿海地方
ナホトカ市 スレードニャヤ入江


韓国

江原道
江陵市 鏡浦(キョンポ)海水浴場


忠清南道	
泰安郡 万里浦(マンリポ)海水浴場	泰安郡 波涛里(パドリ)海水浴場
	

慶尚南道
昌原市 古県里(コヒョンリ)海岸

公益財団法人 環日本海環境協力センター

NPEC Northwest Pacific Region Environmental Cooperation Center (NPEC)

〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5

TEL. 076-445-1571 FAX. 076-445-1581

<https://www.npec.or.jp/>